隠れた名曲をフルートで

「人魚の涙」曲集

第１巻

Piano

IFKS 出版

人魚の涙　第１巻　目次

			ピアノ	フルート
1.	アンダンティーノ・グラチオーソ……	F. クーラウ	6	2
	Andantino grazioso Op.46-3-II ……	Kuhlau, Friedrich		
2.	楽興の時……	A. シモネッティ	11	4
	Moment musicale……	Simonetti, Achille		
3.	カプリッチオ……	C. シャミナーデ	15	6
	Capriccio Op.18 ……	Chaminade, Cécile		
4.	子守歌……	F. ドゥルドラ	23	9
	Berceuse Op.56……	Drdla, Franz		
5.	悲曲……	H.W. エルンスト	27	10
	Elegie Op.10 ……	Ernst, Heinrich Wilhelm		
6.	ルル組曲「ルルと拐われのシディ」……	F. クーラウ	32	12
	Lulu Suite Nr.1 Lulu und gefangene Sidi …	Kuhlau, Friedrich		
7.	ロンド……	W.A. モーツァルト	37	14
	Rondo KV.494 ……	Mozart, Wolfgang Amadeus		
8.	ロマンス……	C. ライネッケ	48	18
	Romance Op.3-1 ……	Reinecke, Carl		
9.	朝……	E. ソーレ	53	20
	Le matin Op.50……	Sauret, Emile		
10.	楽興の時……	F. シューベルト	57	22
	Moment musical No.2 Op.94-2 ……	Schubert, Franz		
11.	舟歌……	L. シュポア	62	24
	Barcarole Op.135-1 ……	Spohr, Louis		
12.	グラナダの散策……	E. ノブロー	68	26
	Promenade dans Granade ……	Noblot, Emile		
13.	祈祷……	L. ガンヌ	78	30
	Invocation ……	Ganne, Louis		
14.	愛の歌……	E. グリーク	82	31
	Poèm érotique Op.43-5 ……	Grieg, Edvard		

「人魚の涙」曲集の謂われ

人魚の涙とは真珠のことを言います。古来より真珠はその生成の神秘さ、美しさによって貴重な宝石として人々を魅了してきました。この曲集の中のそれぞれの曲は、真珠のような得難い美しさを秘めています。言わば大海（過去の作曲家たちが残した膨大な作品群）の中で光輝を放つ宝物（名曲）です。人魚は半人半魚として文学や絵画に描かれ、「真珠」は人魚が流す涙に例えられてきました。その故事からこの曲集を「人魚の涙」と命名しました。フルートで奏でる音楽として楽しんで頂けることを祈って ----

楽曲解説　第 1 巻

1. クーラウ　アンダンティーノ・グラチオーソ　作品 46-3-II

Friedrich Kuhlau (1786-1832) ドイツ / ユルツェンで生まれ、青年時代をハンブルクで過ごし、1810 年よりデンマークに移住、その後デンマークの音楽史に一時代を画した作曲家。クーラウのピアノ・ソナタは初期、中期、後期の 3 つの作風がある。その特徴的なことは難易度の高い大規模な初期作品から後期になるに従い、小規模で難易度の低いものになっていくことである。1822 年に作曲された作品 46-3 はその中間的な位置にあり、アンダンティーノ・グラチオーソは 3 楽章構成の中間楽章で、ロマン的な情感に溢れるものであり、一聴して直ちにクーラウの作品とは想像がつかない。あまりにも「有名になったソナチネはクーラウにとって幸せなことだったのだろうか」はクーラウ協会 (IFKS) の問題意識でもある。

2. シモネッティ　楽興の時

Achille Simonetti (1875-1928) イタリアのヴァイオリン奏者、作曲家。イタリアのトリノ生まれ、家族から離れボローニャに移る。フランスのヴァイオリン楽派のダンクラやパガニーニの最後の弟子のシヴォーリに師事する。16 歳（1891 年）で英国に渡り、最初のロンドン・トリオのメンバーとなる。主として英国、アイルランドで活躍した。室内楽奏者として、また教育者として知られている。彼の作品でヴァイオリンとピアノのための「マドリガル」は昔からフルートの曲集に取り入れられていて、フルートの作品と思われていた。この「楽興の時」もヴァイオリンとピアノのための作品で、題名はシューベルトの有名な作品（本曲集第 11 番に収録）と同名だが、即興的な自由な楽想を持つ作品を意味する。作品番号は付いていない。

3. シャミナード　カプリッチオ　作品 18

Cécile Louise Stéphanie Chaminade (1857-1944) はフランスの作曲家、ピアニスト。パリにおいて裕福な家庭に生まれ、母親の手ほどきでピアノを始める。幼少期から作曲を試みビゼーより「小さなモーツァルト」と呼ばれた。当時コンセルヴァトワールは女性の入学を認めていなかったので個人レッスンでピアノを、作曲をゴダールに師事し、18 歳で最初の演奏会を行い、経済的に自立した最初の女性作曲家と呼ばれるようになった。フルート作品の Op.107　コンチェルティーノは有名である。このカプリッチオ　作品 18 はヴァイオリンとピアノのために作曲され、1890 年 (33 歳）に出版されたものである。

4. ドゥルドラ　子守歌　作品 56

Frantisek Alois Drdla (1868-1944) はチェコの作曲家、ヴァイオリン奏者。ドイツ語の呼び名は Franz Drdla フランツ・ドルドラと呼ばれる。モラビアで生まれプラハ音楽院で学んだ後ウイーン音楽院でヴァイオリン、音楽理論、作曲を学んだ。ヴァイオリン奏者として欧米各地を巡演した。3つのオペレッタやヴァイオリン協奏曲、室内楽など多数あるがヴァイオリンとピアノのための小品の『思い出』は特に有名である。ボヘミア風の旋律とハンガリー風の旋律を混ぜ合わせた作風は彼の特徴と言える。この子守歌 - 作品 56 の原曲は歌謡的で伸びやかな情感を備えているヴァイオリンとピアノの小品である。

5. エルンスト　悲曲　作品 10

Heinlich Wilhelm Ernst (1814-1865) オーストリア帝国 (現在チェコ) 生まれのヴァイオリン奏者・作曲家。ブリュン（現ブルノ）に生まれ、9 歳よりヴァイオリンを始め神童と言われた。のちにウイーン音楽院でヴァイオリン、作曲を学んだ。パガニーニの演奏を聴き超絶技巧の演奏に目覚め、ヨーロッパ中を演奏して廻った。ヴァイオリンの変奏曲や幻想曲を多く残し、1862 年に神経痛のため引退した。この悲曲 - 作品 10 は 1829 ～ 38 年に作曲され、ヴァイオリンの名曲として有名である。A. B. Fürstenau のフルートのための編曲作品もある。

6. クーラウ　ルル組曲　第 1 曲　ルルと拐われのシディ

オペラ『ルル』はヴィーラントの『ルルまたは魔法の笛』の物語を題材に 1824 年に作曲された作品で、王子ルルが邪悪な魔法使いディルフェングに誘拐された光の国の妖精の女王ペリフェリーメの娘、王女シディを魔法の笛と魔法の指輪の力で救出する物語である。モーツァルトは同じ原典で『魔笛』を作曲して現在においてもオペラ界の傑作として君臨している。しかし『ルル』では魔法の笛が『魔笛』よりも重要な役割を演じており、フルーティストのオペラと言って良いほどルルが吹くフルートのソロが大活躍する。この『ルル』組曲はオペラ『ルル』より 6 曲の印象的な場面を組曲として纏めたもので、「人魚の涙」曲集の第 1 ～ 6 巻に順に 1 曲づつ掲載している。その他、同じオペラを題材とした『ルル』ファンタジーと題するフルート 3 本とピアノのアンサンブル (石原編曲) がデンマークの Kontrapunkt 社より出版されている。

7. モーツァルト ロンド　KV 494

このロンドは 1786 年ウイーンで単独の楽章でアンダンテとしてピアノのために作曲された。のちに 1788 年に同じくウイーンで作曲された K533 のアレグロとアンダンテの 2 つの楽章に、このロンドが第 3 楽章として加えられソナタ K533u.494 として 1788 年ホフマイスター社から出版された。その際、速度表示がアレグレットに変更された。本曲集ではアレグレットとして表記した。本来、95 ～ 102 小節、103 ～ 116 小節が繰り返し記号で書かれているが、この編曲では 1 回目をピアニストに任せ、フルートは 2 回目に演奏するとするようにしたため、楽譜上は繰り返し記号をやめて、ベタに書き入れてある。なお、原曲にはないアーティキュレーションは Schirmer1893 の 19 Sonatas for the Piano, Sonata XVII を参照した。

8. ライネッケ　ロマンス　作品 3-1

Carl Heinrich Carsten Reinecke (1824-1910) はドイツのロマン派の作曲家、ピアニスト、指揮者、教育家。アルトナ生まれで 7 歳までに作曲を始め 12 歳でピアニストで公開演奏会を開く。メンデルスゾーンやシューマンに師事。1846 年デンマークの宮廷ピアニストになったことはあまり知られていない。クーラウとの面識はない。フルート協奏曲やソナタ「ウンディーネ」やバラードはフルート曲として有名である。この「ロマンス」は 1842 年に作曲され、前述のエルンストに献呈されておりヴァイオリンまたはチェロの指示があり、12/8 拍子で作曲されている事はエルンストの悲曲の影響を思わせる。しかもライネッケは Julius Klingel と共編の叙情曲集（1905 年）の中でこの悲曲をチェロに編曲している。

9. ソーレ　朝　作品 50-1

Émile Sauret (1852-1920) フランスのヴァイオリニスト、作曲家、教育者。8 歳からヴァイオリンの神童として欧州、アメリカを巡演。リストとも協演している。100 曲以上のヴァイオリン曲を作曲しており、また教則本「パルナッソス山への階梯」も執筆している。ベルリン、ロンドン、シカゴ、ジュネーブなどで指導を行い、最終的にはロンドンに定住した。この「朝」は 1894 年に出版された Scènes villageoises「田舎の風景」（4 曲）の第 1 曲にあるもの。爽やかな田舎の朝を描いたものであろう。

10. シューベルト　楽興の時　D 780 第 2 番

Franz Peter Schubert（1797-1828）オーストリアの作曲家。「楽興の時」は 6 曲構成のピアノ曲集で 1823 年から 1828 年にかけて作曲されたものを 28 年に作品 94 として出版された。この第 3 曲のヘ短調はＮＨＫの音楽番組「音楽の泉」の導入音楽で特に有名となった。第 2 番の変イ長調はロンド形式でシチリアーノのリズムを基本として穏やかな変イ長調の主題に嬰ヘ短調の部分が 2 度挿入され、2 度目は突発的な激情に始まり印象深い。この曲はあるピアニストの演奏に触発されて、フルートで演奏したらどんな感じになるかを思いながら編曲したものである。

11. シュポア　舟歌　作品 135-1

Louis Spohr (1784-1859) ドイツの作曲家、ヴァイオリニスト、指揮者。幼少よりヴァイオリンの指導を受け、1799 年にはブラウンシュヴァイクの宮廷の奏者となった。この時期若きクーラウのブラウンシュヴァイクの学生時代と重なるのだが、不思議なことにシュポアの自伝にはクーラウは登場しない。一方、クーラウのヴァイオリン・ソナタ作品 33 はシュポアに献呈されている。1822 年よりカッセルの音楽監督となりその地で没している。10 曲の交響曲、18 曲のヴァイオリン協奏曲、36 曲の弦楽四重奏曲、9 曲のオペラ、その他様々な室内楽はもとよりあらゆるジャンルの作品を残している。この「舟歌」は 1848 年に出版されたヴァイオリンとピアノの「6 曲のサロン曲」の第 1 曲でポピュラーな作品として知られている。

12. ノブロー　グラナダの散策

Emile René Noblot(1908-1965) 永らく不詳とされていたフルートの名曲「メロディ」の作曲家・ノブローの楽譜を手にいれたのは随分昔のこと。しかし、残念なことに「メロディ」の楽譜ではなくここに編曲したチェロとピアノのための「Promenade dans Grenade/ グラナダの散策」である。ご存知の「メロディ」はいろいろなフルートの小曲集に取り上げられている作品で、フルーティストには大変なじみのある曲でありながら作曲家についてはよくわからなかった人物であった。その後、2001 年に中山耕一氏によりタニテック社より Andantino & Finale が刊行されて「メロディ」の事情が解明された。「グラナダの散歩」はパリの Gallet et Fils 社から出版された楽譜 (作品番号無し）で、コンセール・ラムルー・オーケストラのチェロ奏者で友人の Léon Bourquin に献呈されている。この曲はグラナダを散策する旅行者が経験する魅惑的なスペインの夜の情景を描いている。そこでは人々は歌い踊り、響き渡るハーモニーに酔いしれ、2/4 拍子の個所で回顧する場面で終わる。作曲家ノブローについては今後の研究を期待する。

13.　ガンヌ　祈祷

Louis Ganne (1862-1923)　フランスの劇場指揮者、作曲家。パリ音楽院で作曲をセザール・フランクとマスネに師事する。リュー・ブランシュ新劇場、フォリー＝ベルジェール劇場、モンテカルロ・カジノの指揮者を歴任した。1902 年バレエ音楽「日本にて」や数多くのオペレッタがある。フルートとピアノの曲で 1901 年に出版された「Andante et Scherzo」は有名である。この曲「祈祷」は 1904 年にパリの Costallat 社から出版されたもので①ヴァイオリンとピアノ、②ヴァイオリン、オルガンとハープ、③ヴァイオリンと弦楽五重奏とハープの 3 種類のヴァージョンがある。

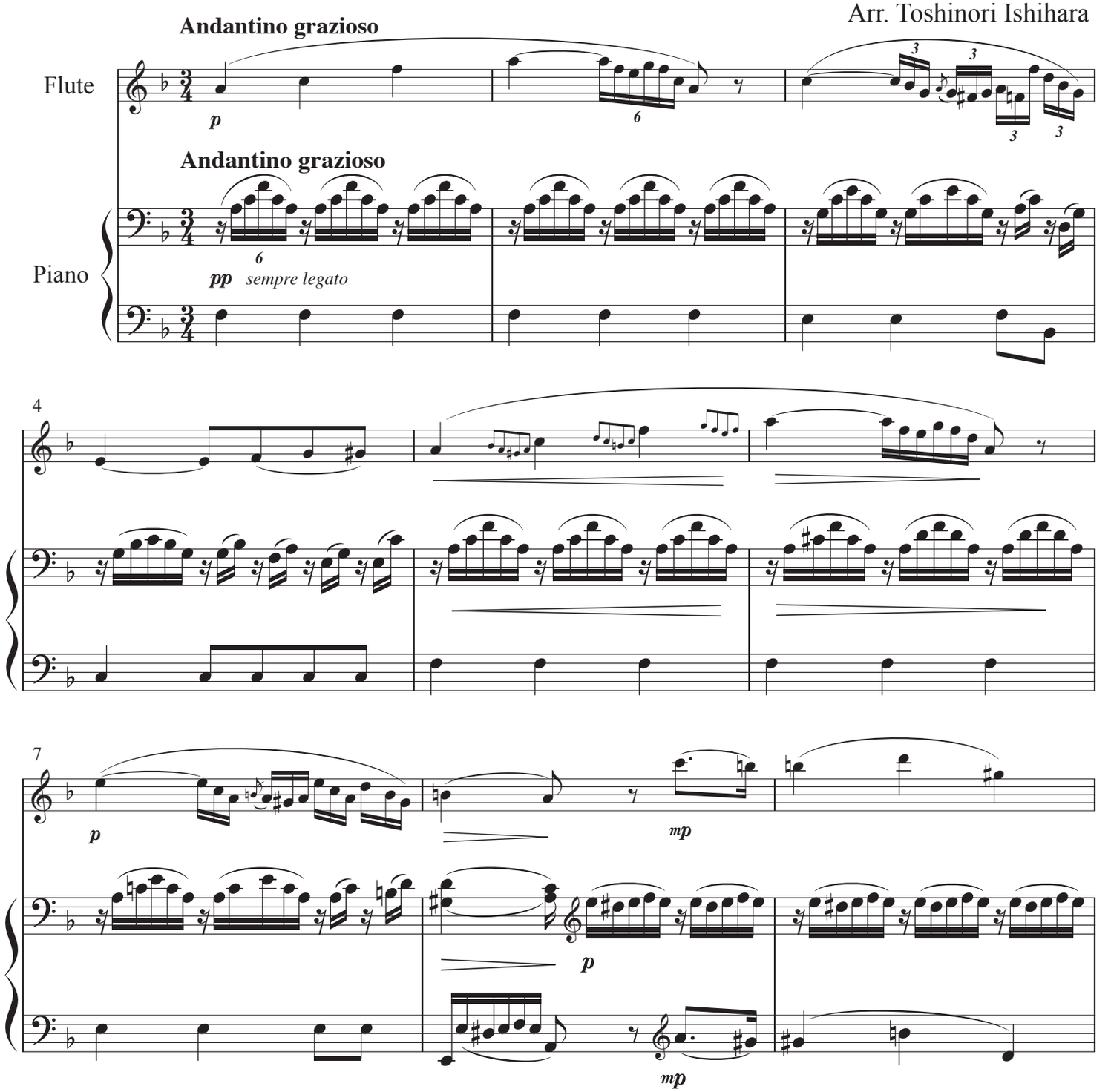
14. グリーク　愛の歌　作品 43-5

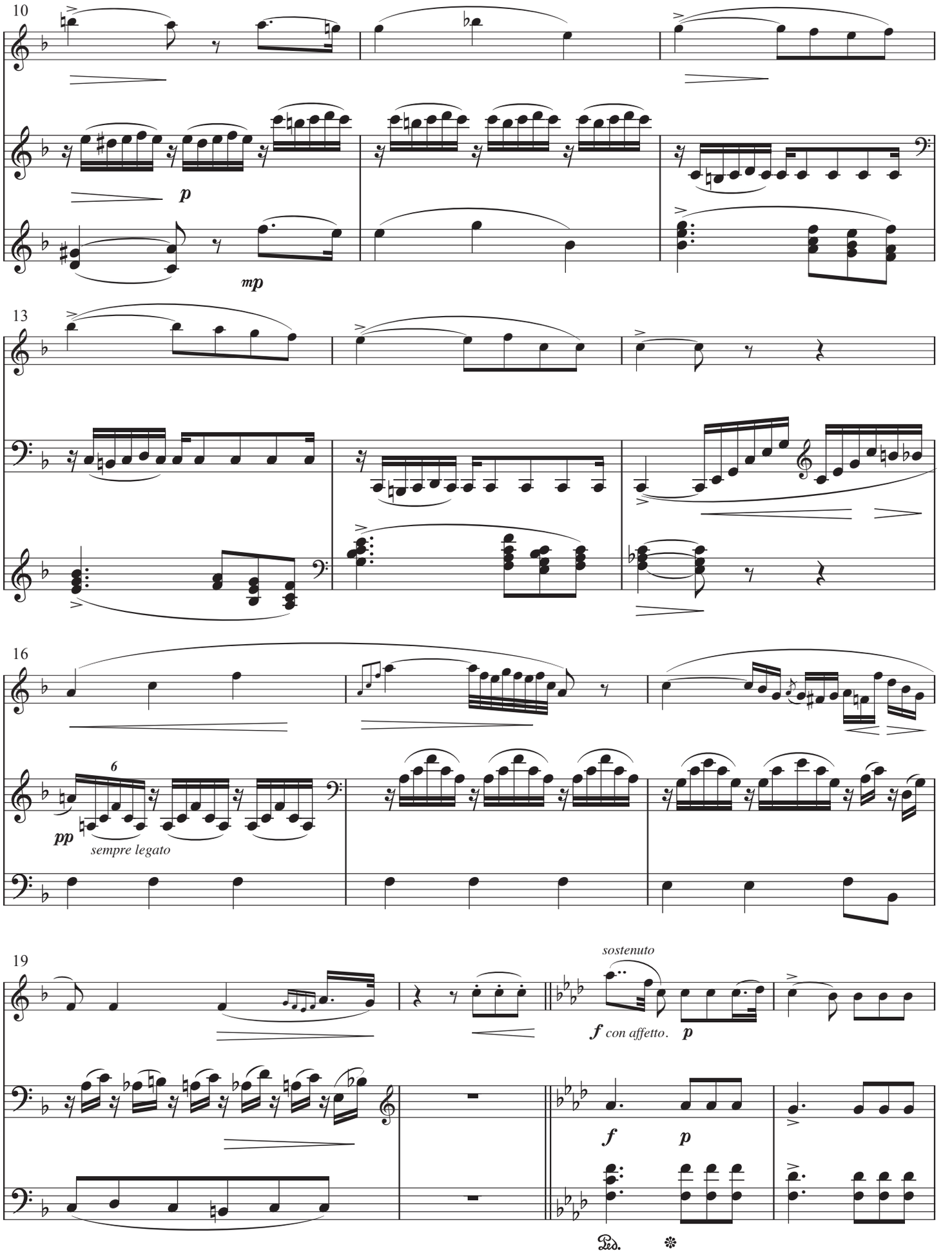
Edvard Grieg (1843-1907) ノルウエーを代表する作曲家。ベルゲンで生まれ、15 歳（1853 年）でライプツィッヒ音楽院で作曲とピアノを学ぶ。1863 年から 3 年間コペンハーゲンでニルス・ゲーゼに学ぶ。1867 年クリスチャニア（現オスロ）のフィルハーモニー協会の指揮者となり、1877 年に生まれ故郷ベルゲン戻り作曲活動に専念する。生前は卓越したピアニストとしても著名で、たびたび演奏旅行をしている。ピアノのための作品を数多く残しており北欧のショパンとも呼ばれた。1867 年から 1903 年にかけて作曲した 66 曲からなるピアノ曲集、『叙情小曲集』は 6 ～ 8 曲にまとめられ 10 巻に及び、彼の本領が遺憾なく発揮されている。この曲は第 3 集（出版 1886 年）Op.43-5 にあるが Erotik、または Erotikon、または Poème érotique と言う題名からどきっとするが、しっとりと落ち着いた音楽である。

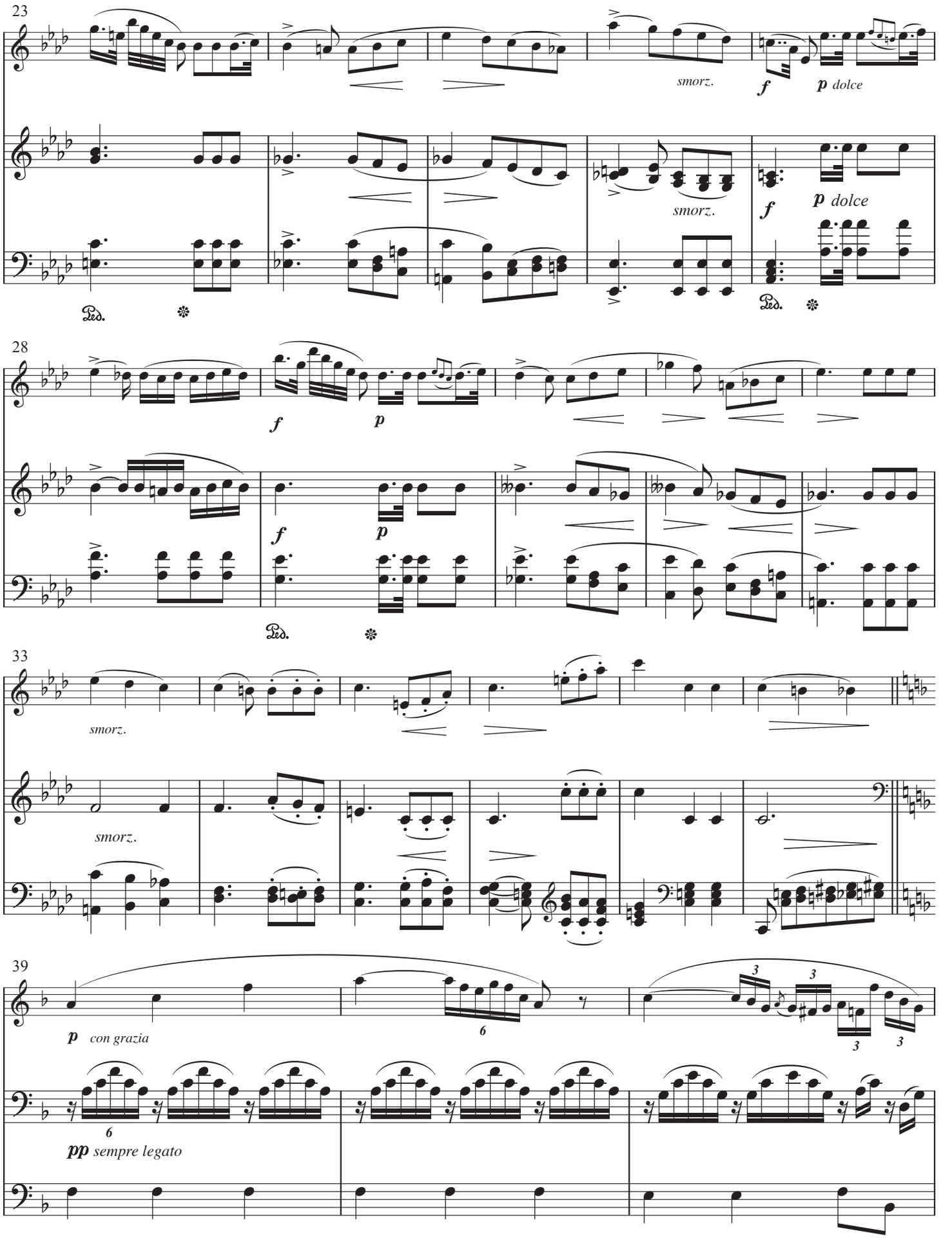
No.1 ANDANTINO GRAZIOSO

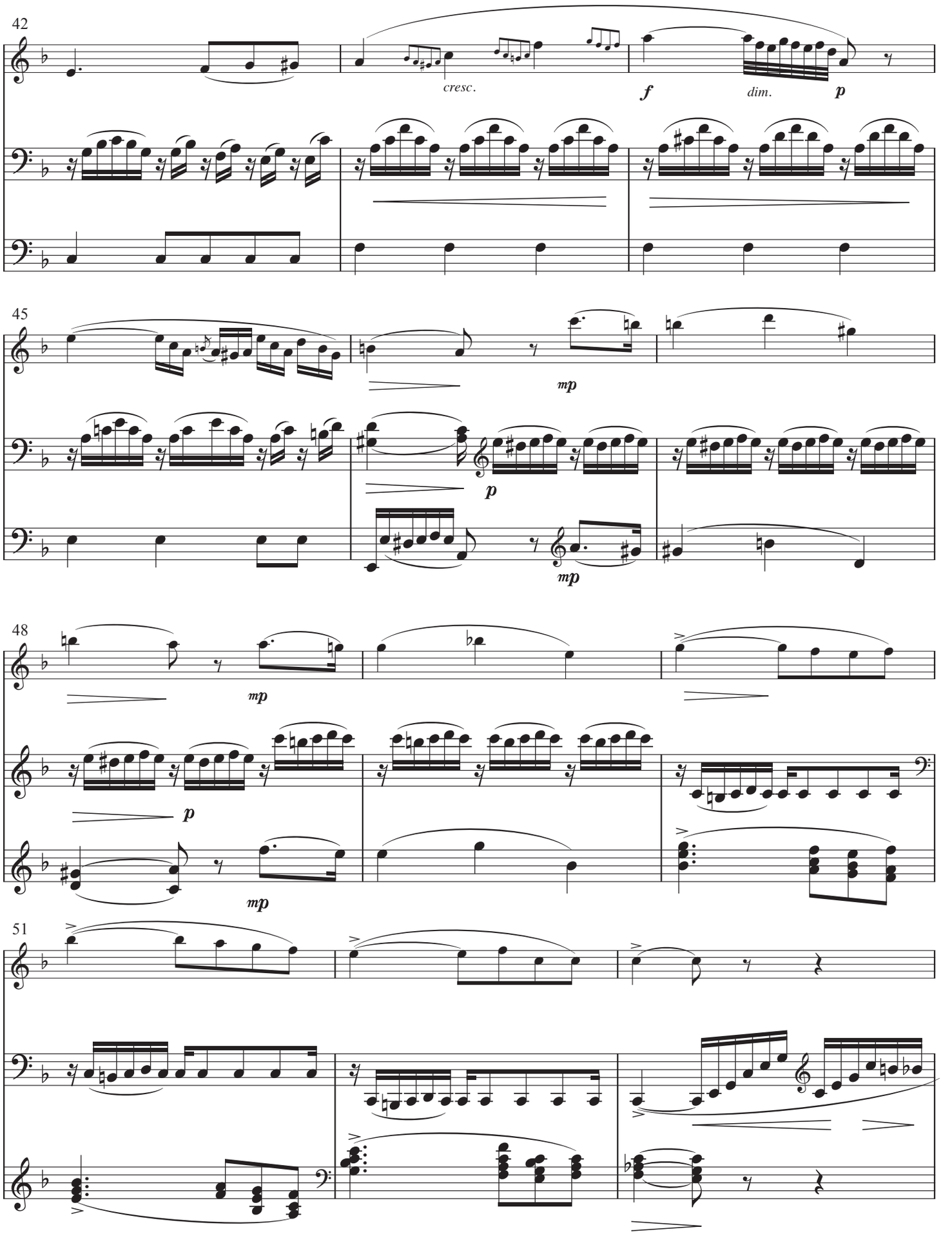
アンダンティーノ・グラチオーソ

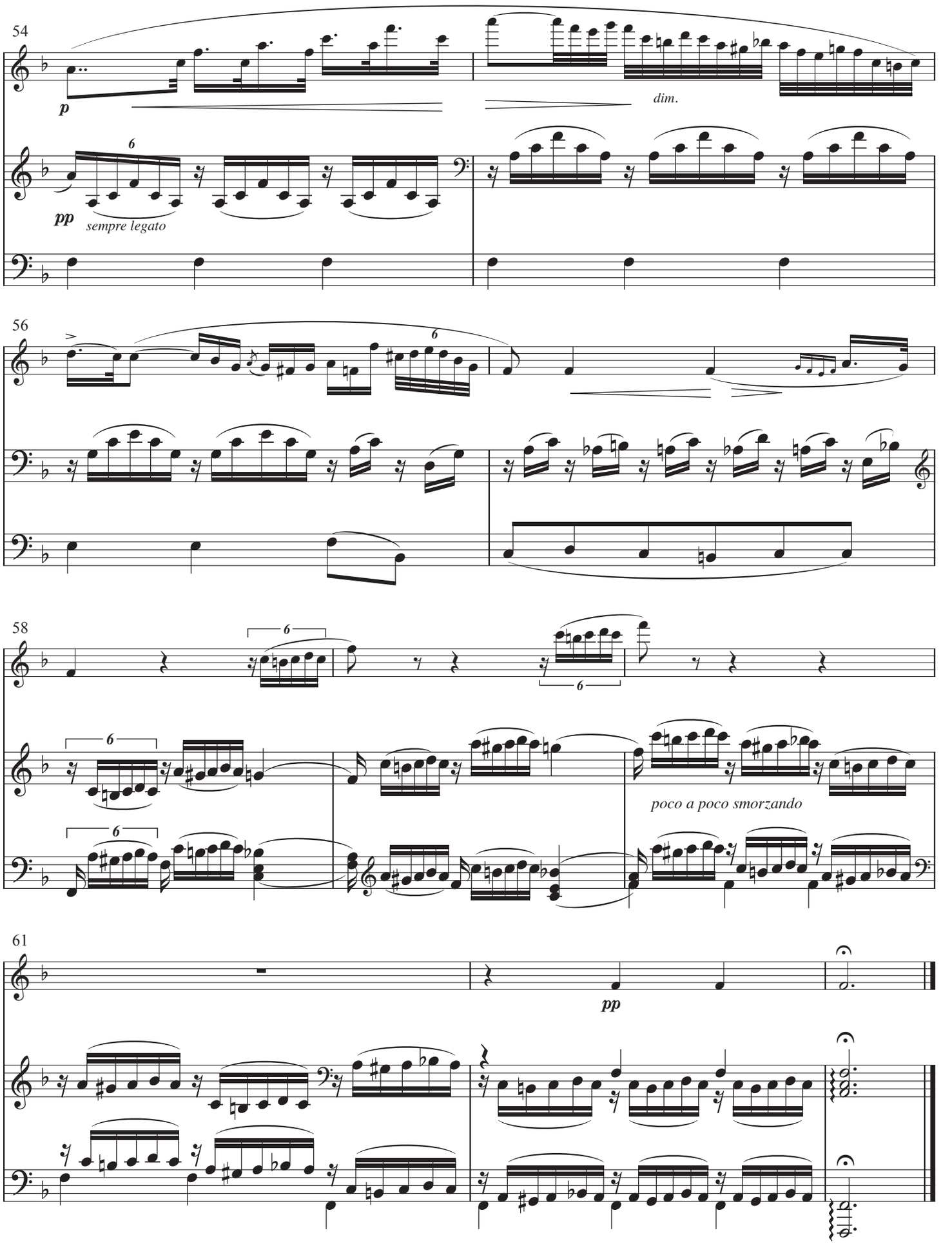
Friedrich Kuhlau, Op.46-3-II
Arr. Toshinori Ishihara




10
p
mp
13
16
6
pp
sempre legato
19
sostenuto
f con affetto.
p
f
p
Ped.


23
smorz.
f
p dolce
smorz.
f
p dolce
Ped.
28
f
p
f
p
Ped.
33
smorz.
smorz.
39
p con grazia
6
3
3
3
6
pp sempre legato


42
cresc.
f
dim.
p
45
mp
p
mp
48
mp
p
mp
51


54
p
dim.
pp
sempre legato
56
58
poco a poco smorzando
61
pp

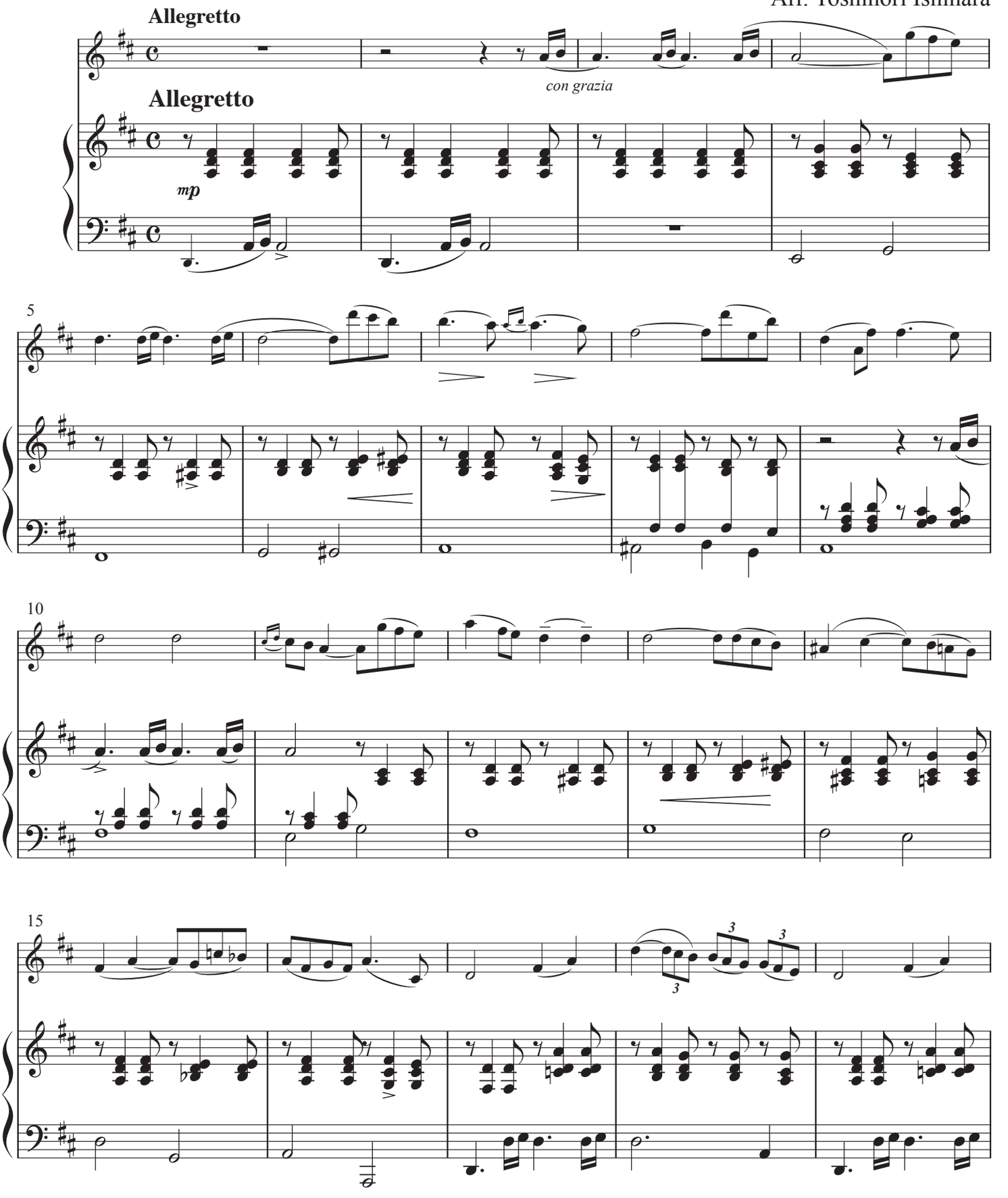
Original: Violin and Piano

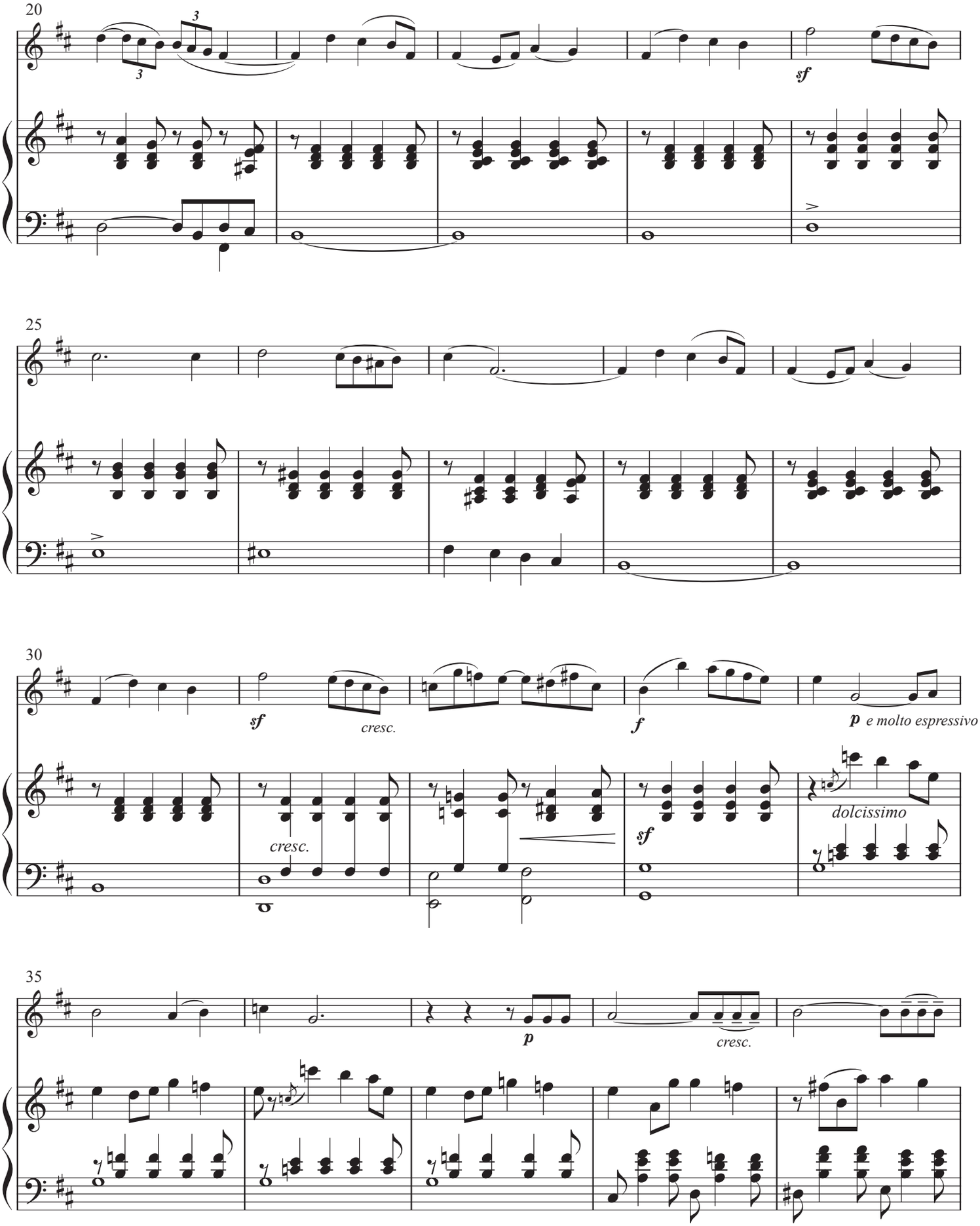
No.2 MOMENT MUSICAL

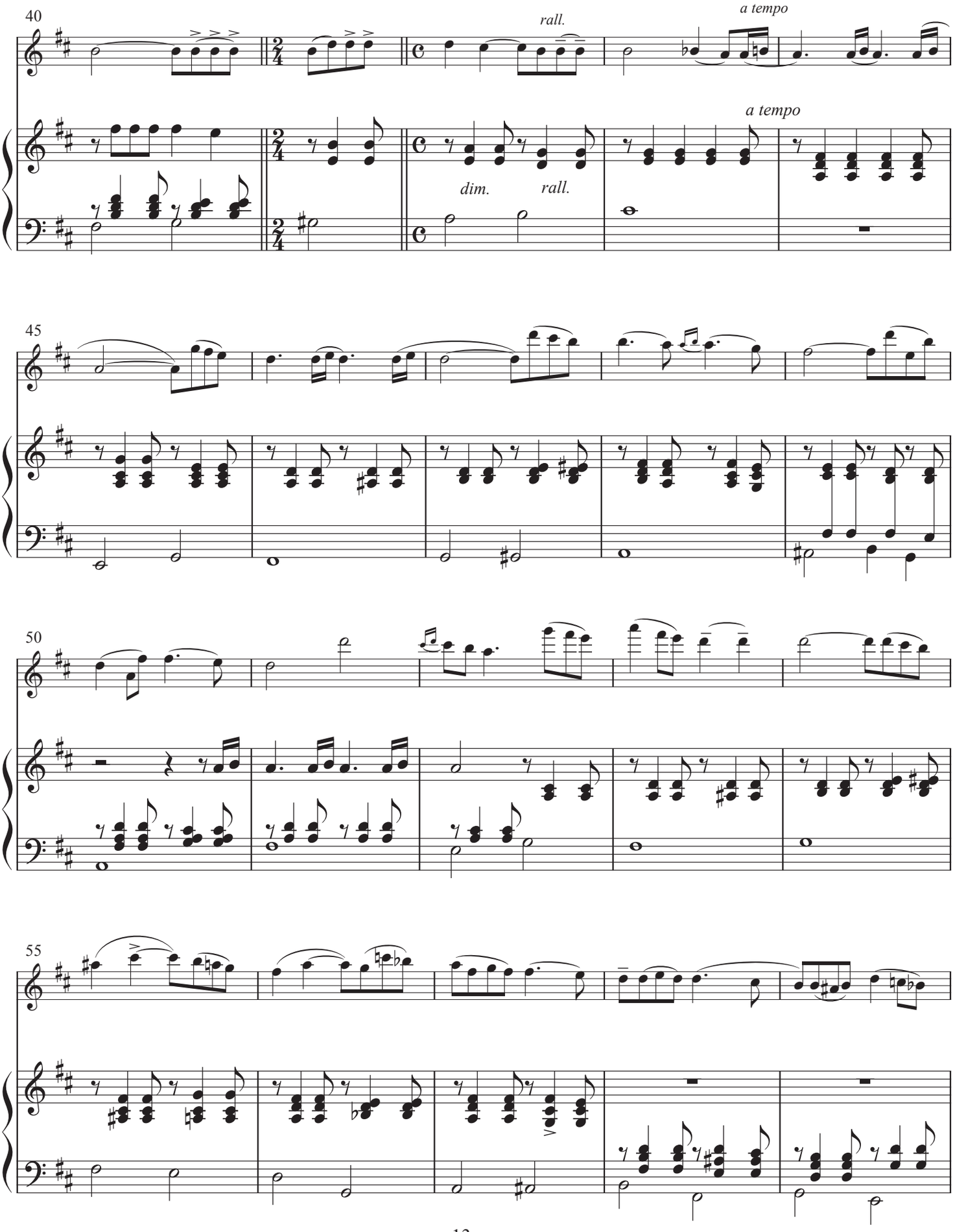
楽興の時

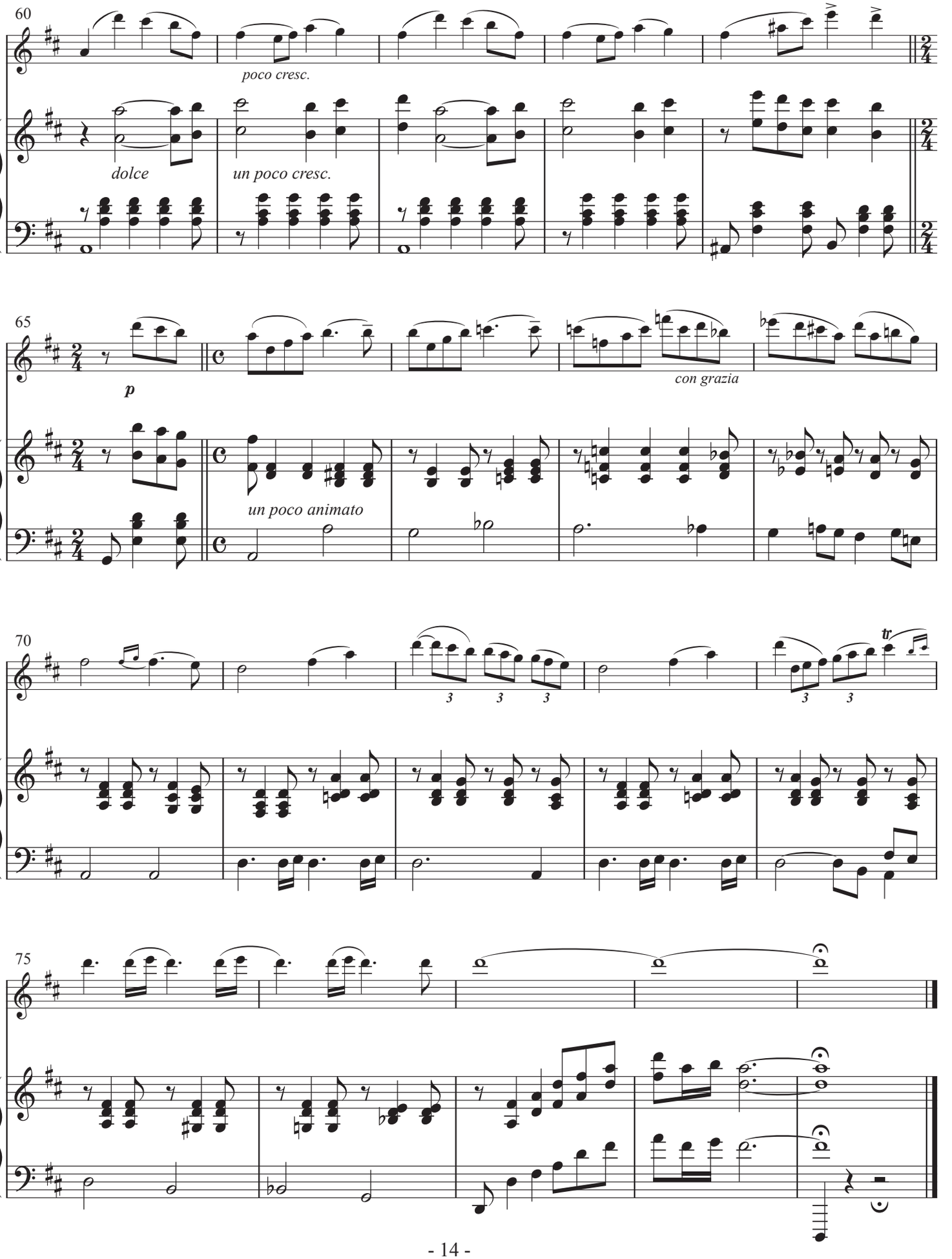
Achille Simonetti

Arr. Toshinori Ishihara




20
25
30
35
sf
cresc.
f
p e molto espressivo
dolcissimo


40
rall.
a tempo
a tempo
dim.
rall.
45
50
55


60
poco cresc.
dolce
un poco cresc.
65
p
con grazia
un poco animato
70
tr
75

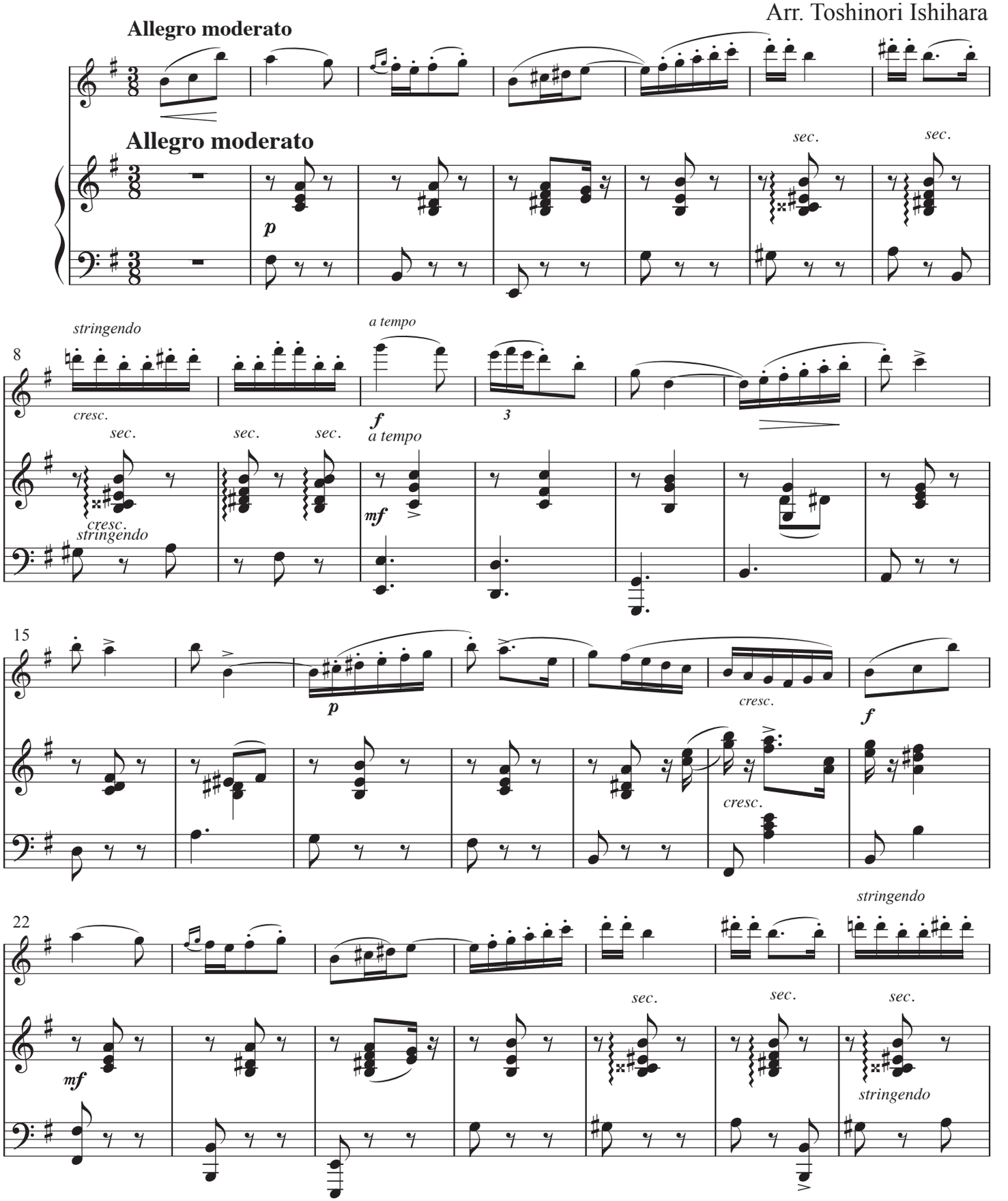
Original: Violin and Piano

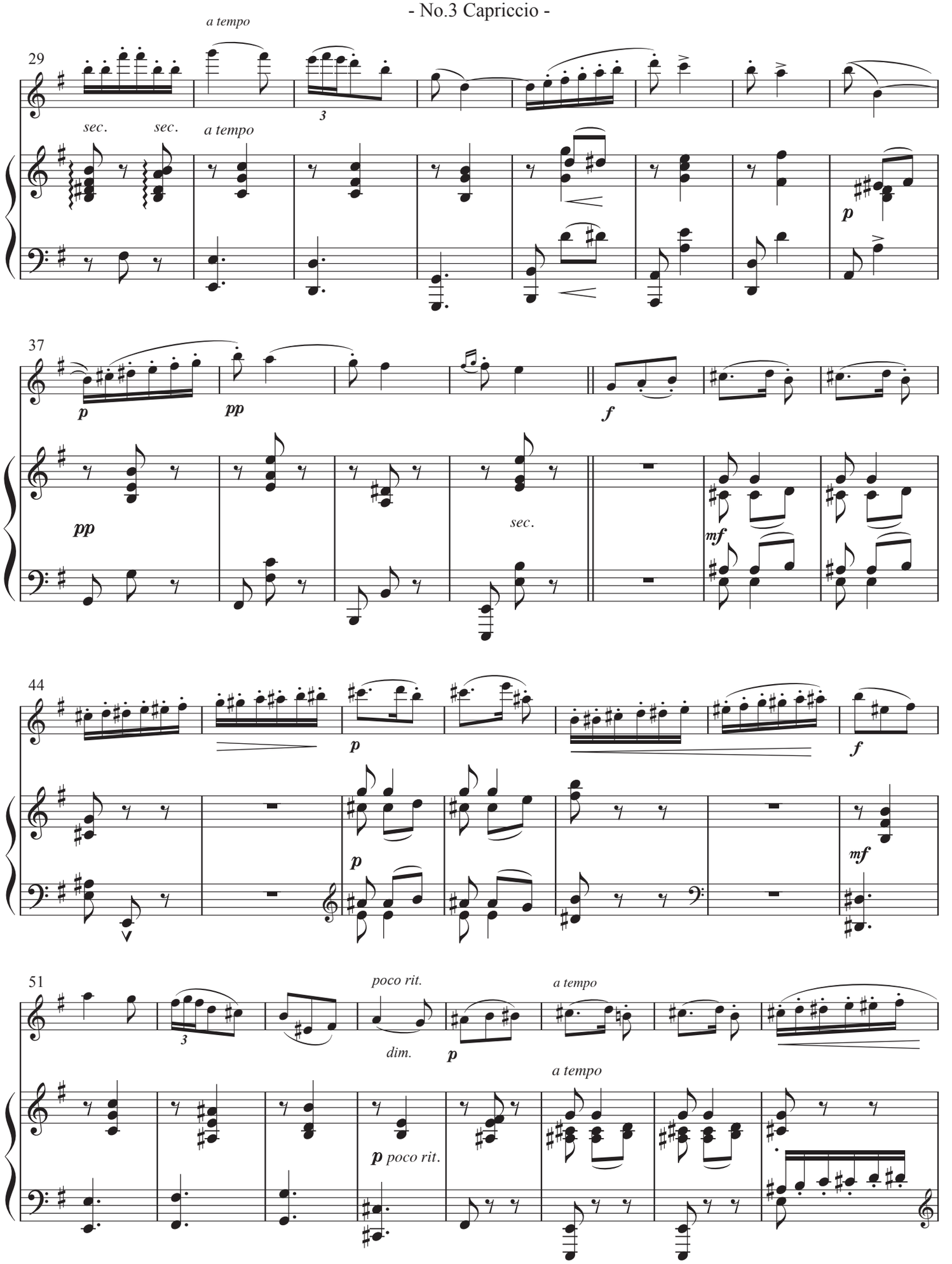
No.3 CAPRICCIO

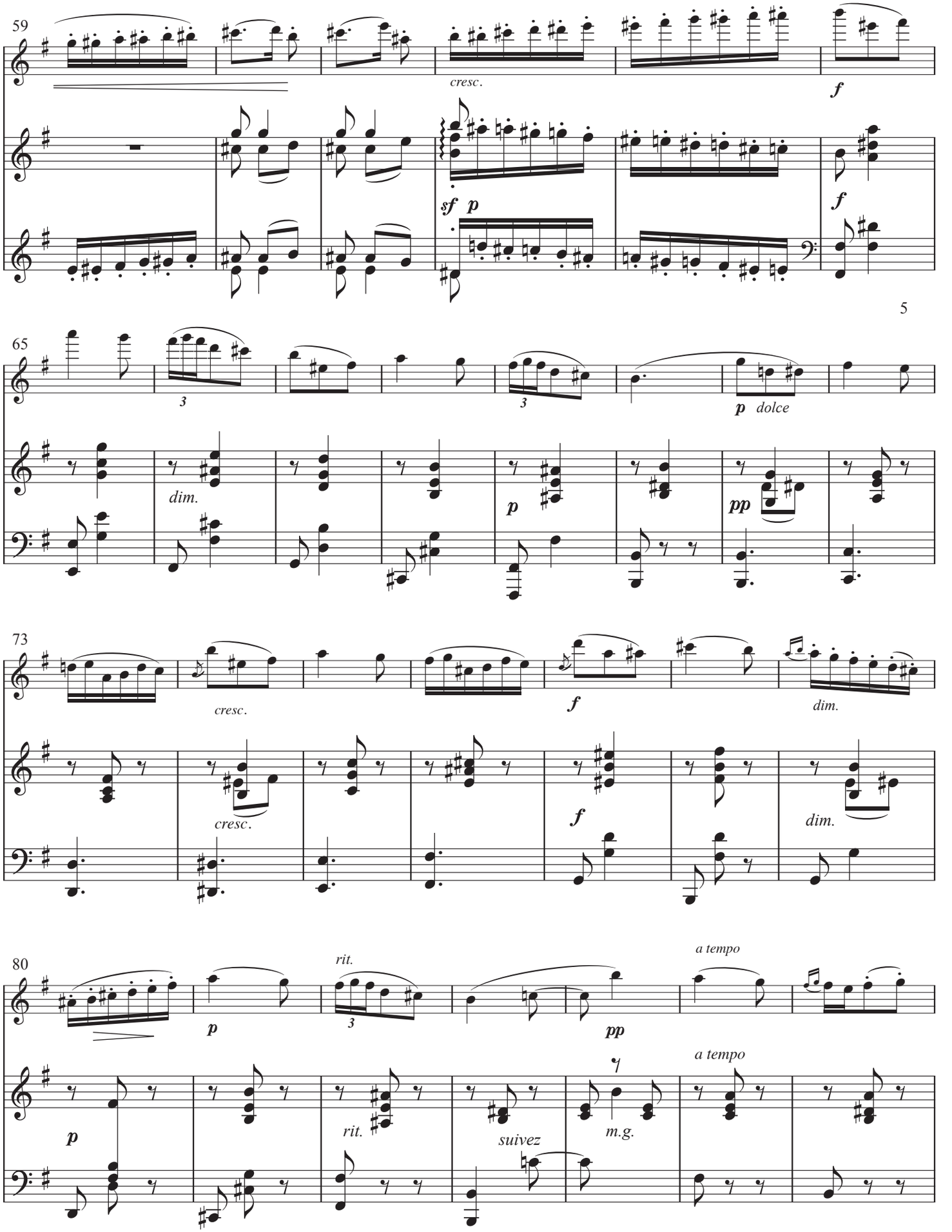
カプリッチオ

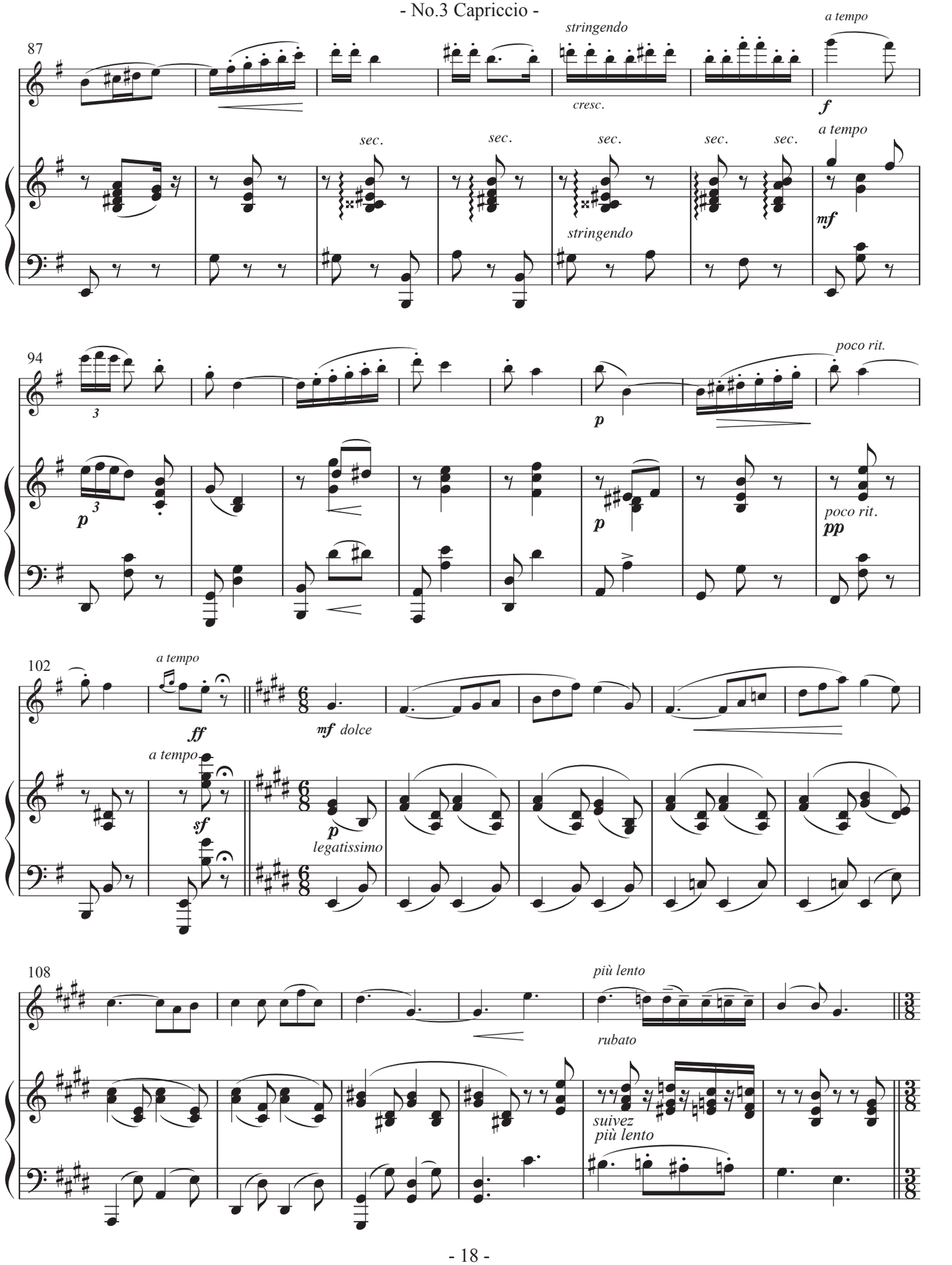
Cécile Chaminade, Op.18

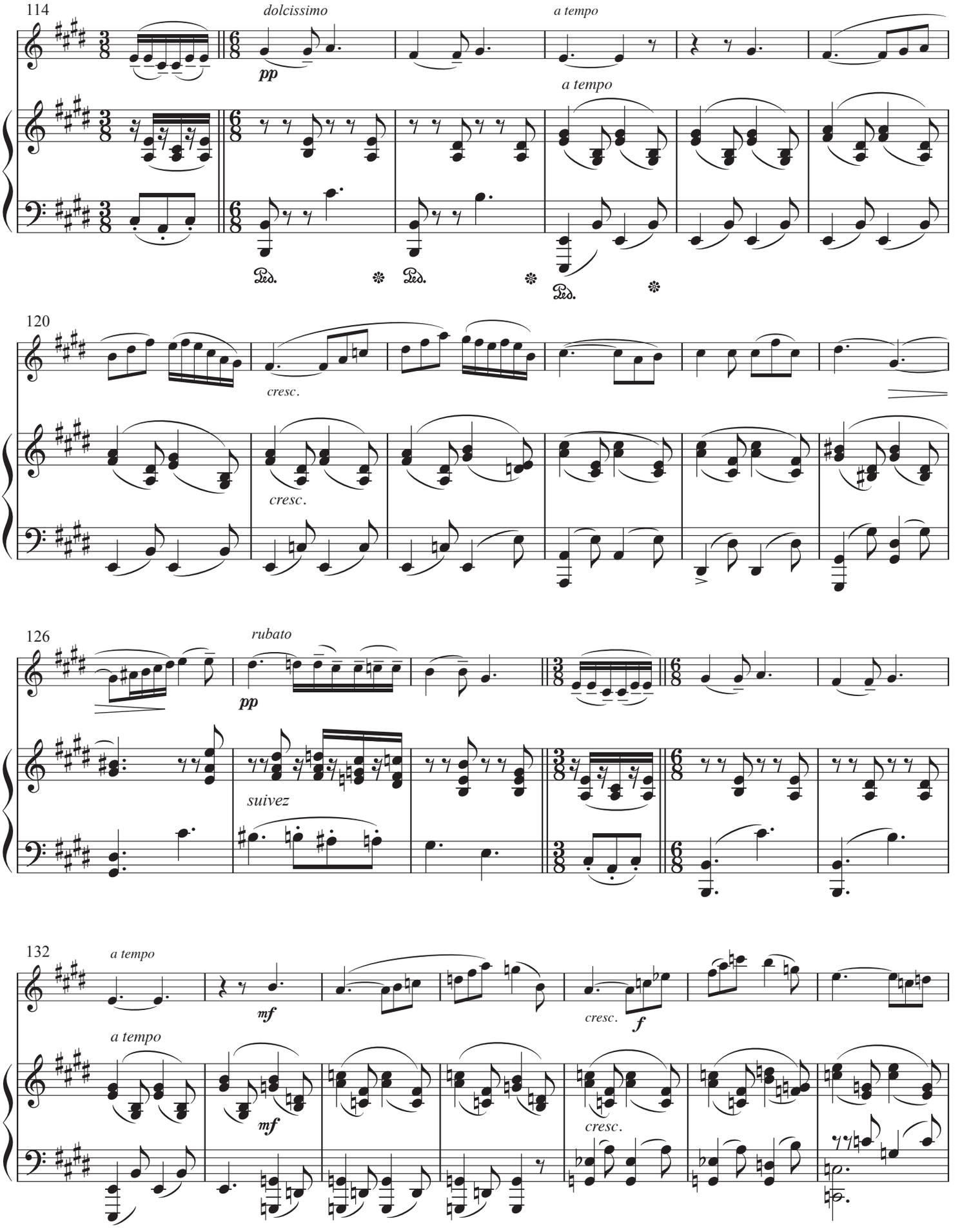
Arr. Toshinori Ishihara

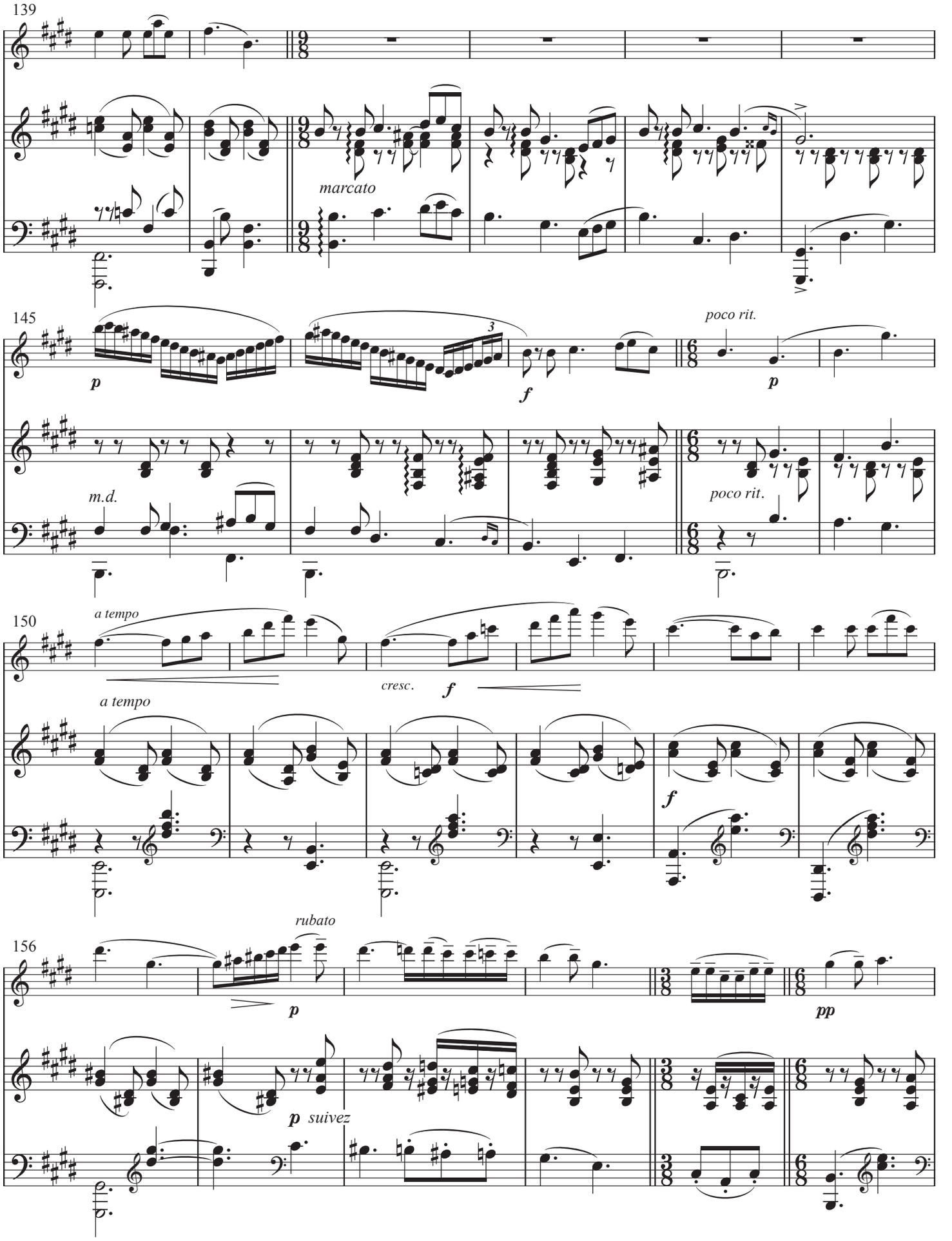


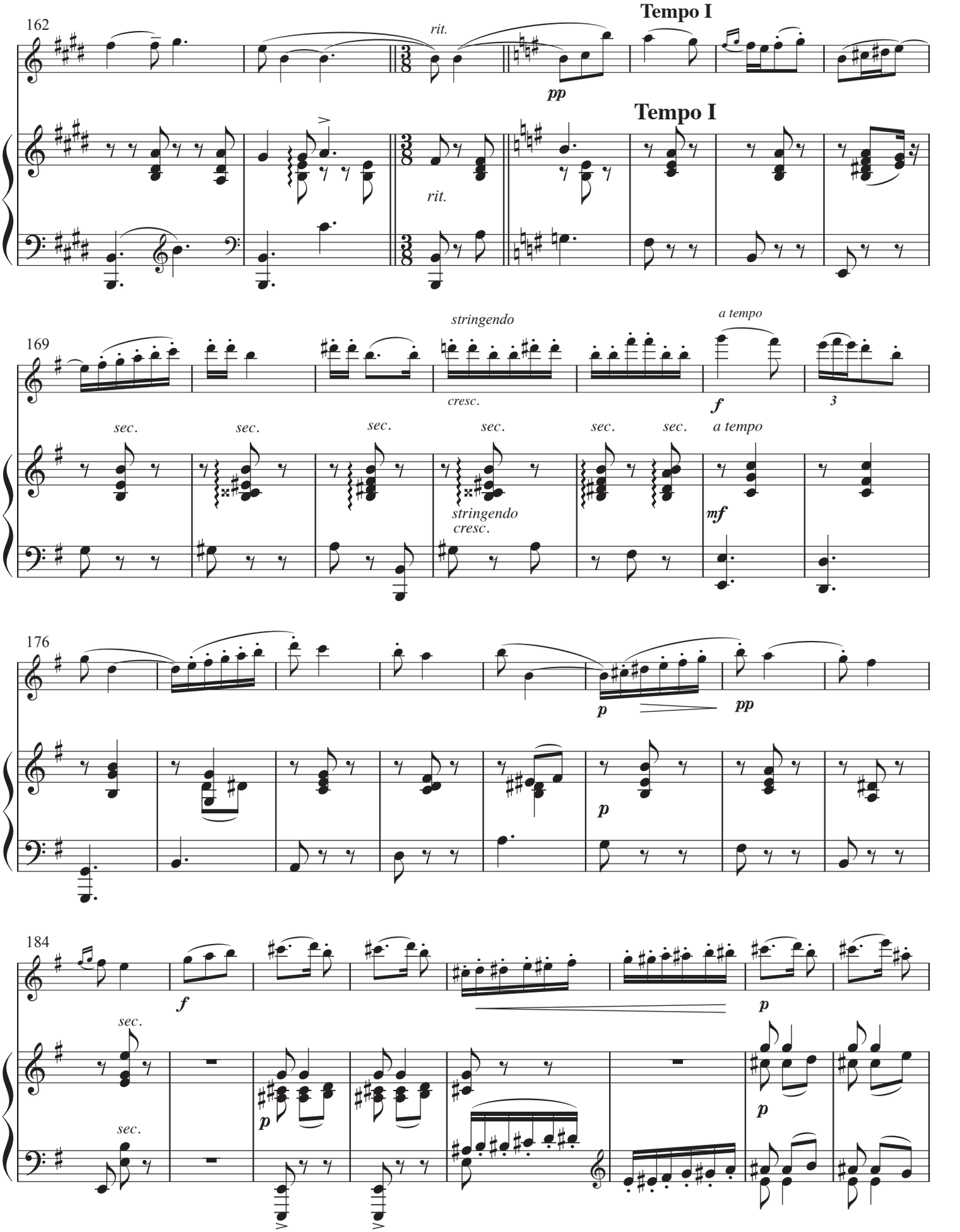

29
a tempo
sec.
sec.
a tempo
3
p
37
p
pp
pp
f
sec.
mf
44
p
p
f
mf
51
poco rit.
dim.
p
a tempo
3
a tempo
p poco rit.

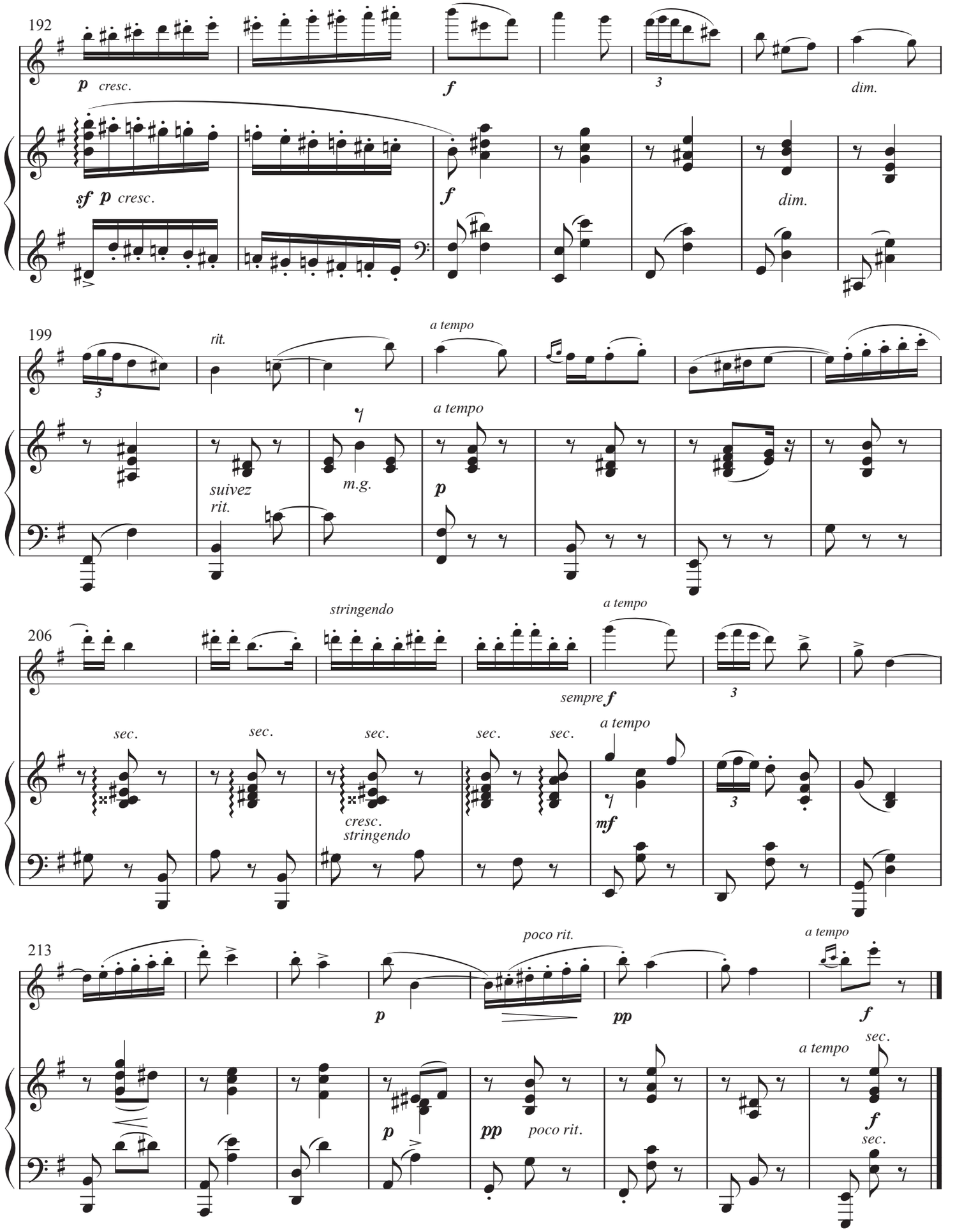

59
cresc.
f
sf p
f
5
65
3
3
p dolce
dim.
p
pp
73
cresc.
f
dim.
cresc.
f
dim.
80
rit.
p
3
pp
a tempo
p
rit.
suivez
m.g.
a tempo


87
stringendo
cresc.
a tempo
f
sec.
sec.
sec.
sec.
sec.
stringendo
a tempo
mf
94
3
p
poco rit.
3
p
p
poco rit.
pp
102
a tempo
ff
mf dolce
a tempo
sf
p
legatissimo
108
più lento
rubato
suivez
più lento


114
dolcissimo
pp
a tempo
a tempo
Ped.
Ped.
Ped.
120
cresc.
cresc.
126
rubato
pp
suivez
132
a tempo
mf
cresc.
f
a tempo
mf
cresc.


139
marcato
145
p
f
poco rit.
p
m.d.
poco rit.
150
a tempo
cresc.
f
a tempo
f
156
rubato
p
pp
p
suivez

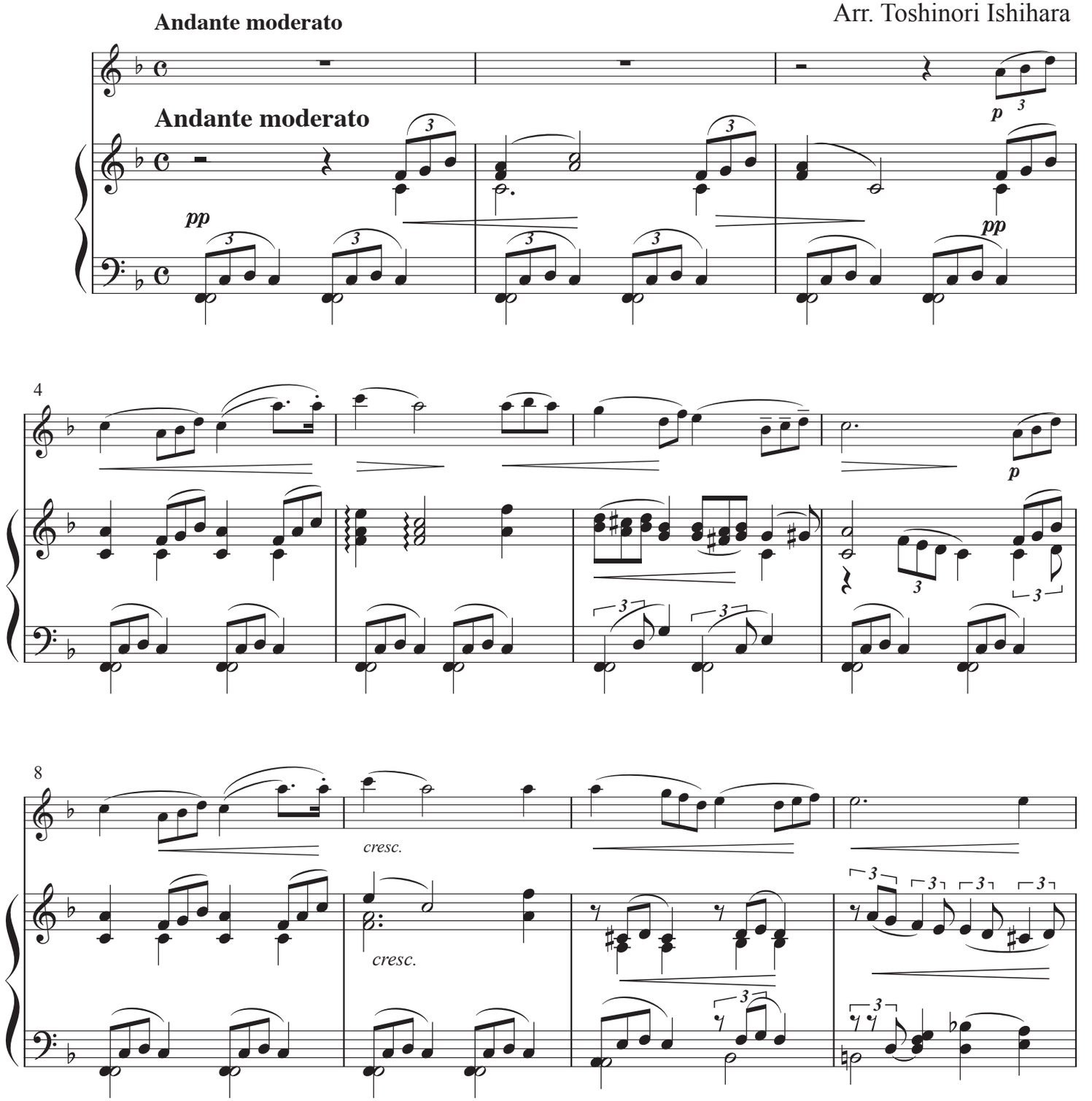

162
Tempo I
rit.
pp
Tempo I
rit.
169
stringendo
cresc.
a tempo
f
3
sec.
sec.
sec.
sec.
sec.
sec.
a tempo
stringendo
cresc.
mf
176
p
pp
p
184
f
p
sec.
sec.
p
p

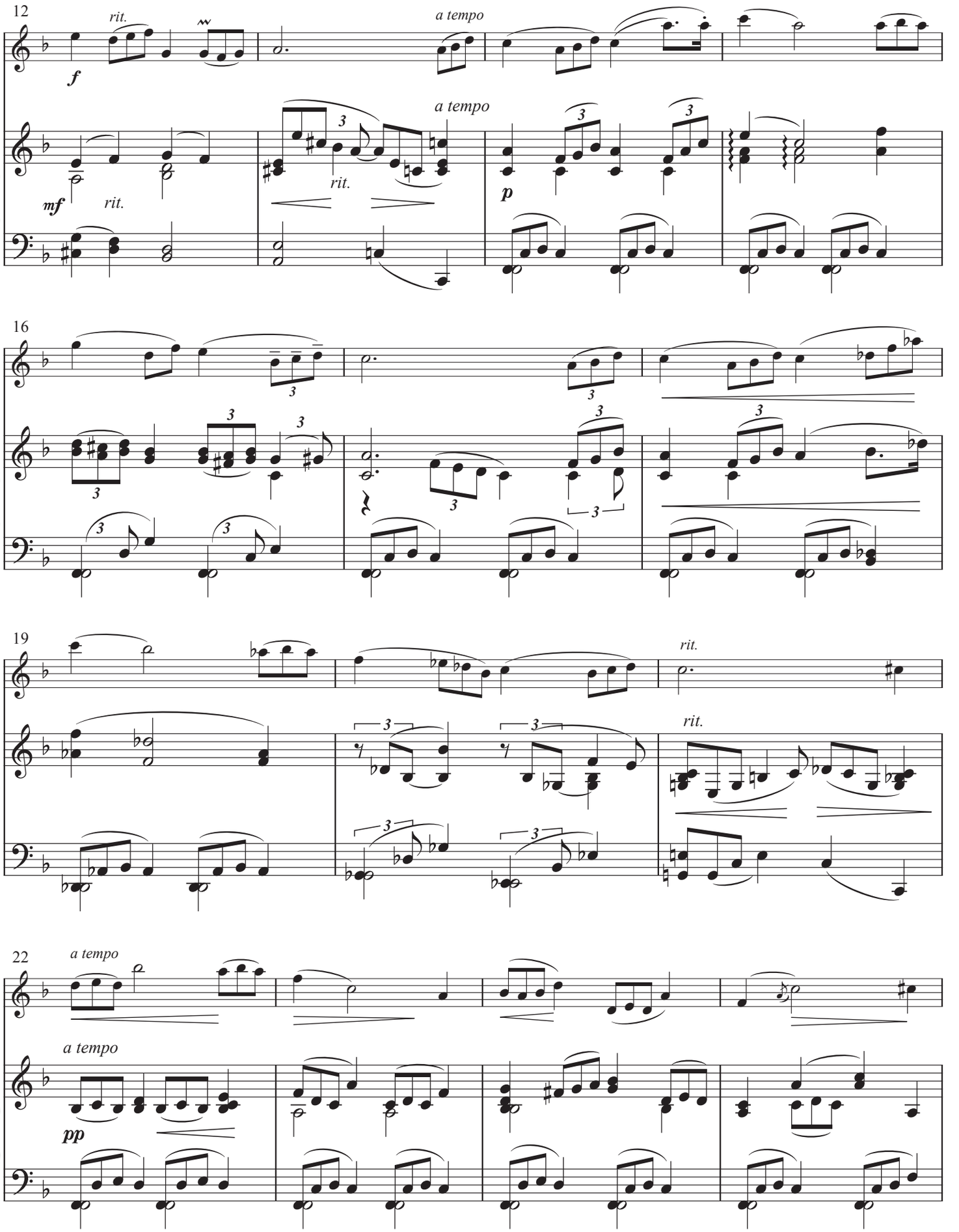

192
p cresc.
f
3
dim.
sf p cresc.
f
dim.
199
rit.
a tempo
3
a tempo
suivez
rit.
m.g.
p
206
stringendo
a tempo
sempre f
3
sec.
sec.
sec.
sec.
sec.
a tempo
cresc.
stringendo
mf
3
213
poco rit.
a tempo
p
pp
f
a tempo
sec.
p
pp
poco rit.
f
sec.

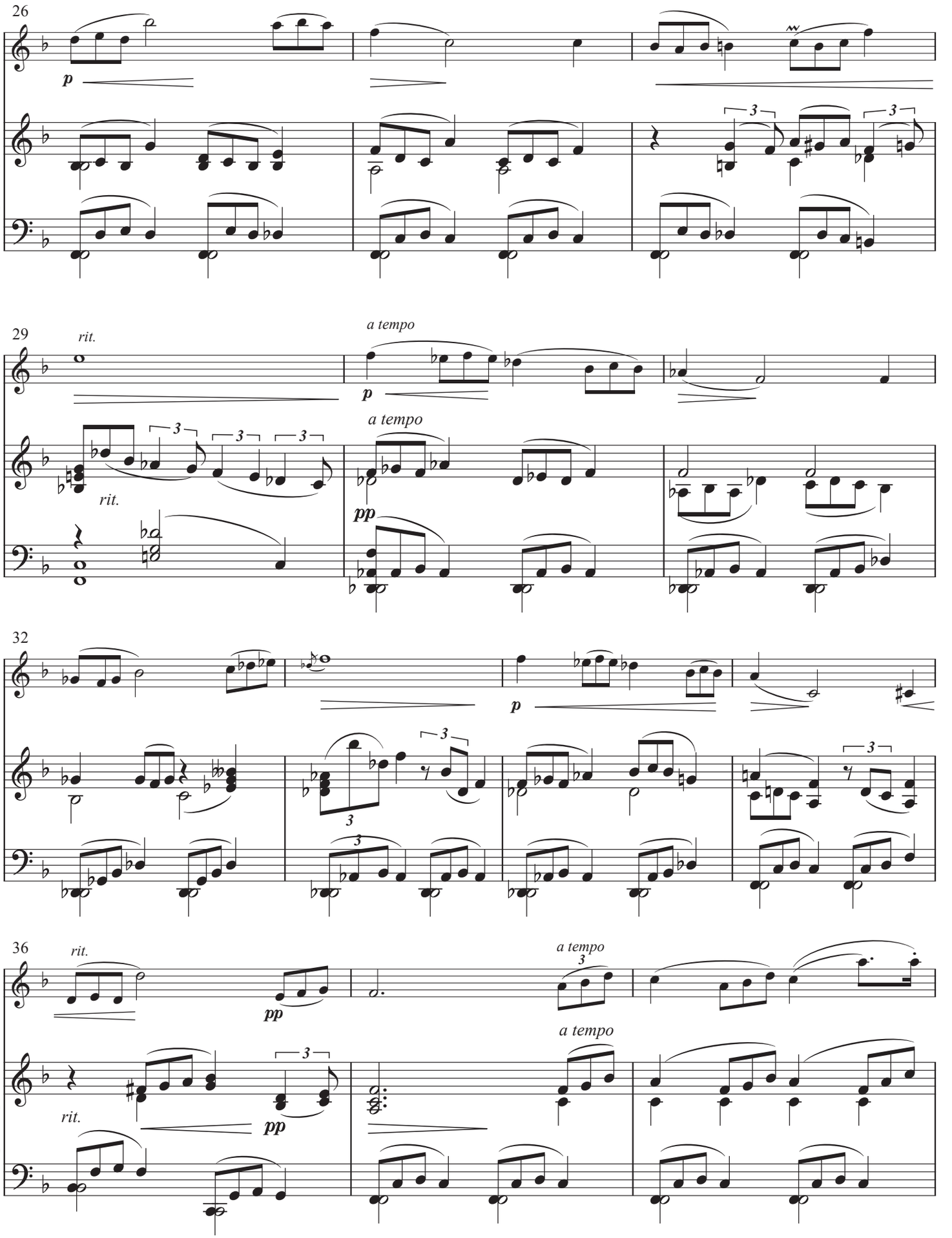
No.4 BERSEUSE

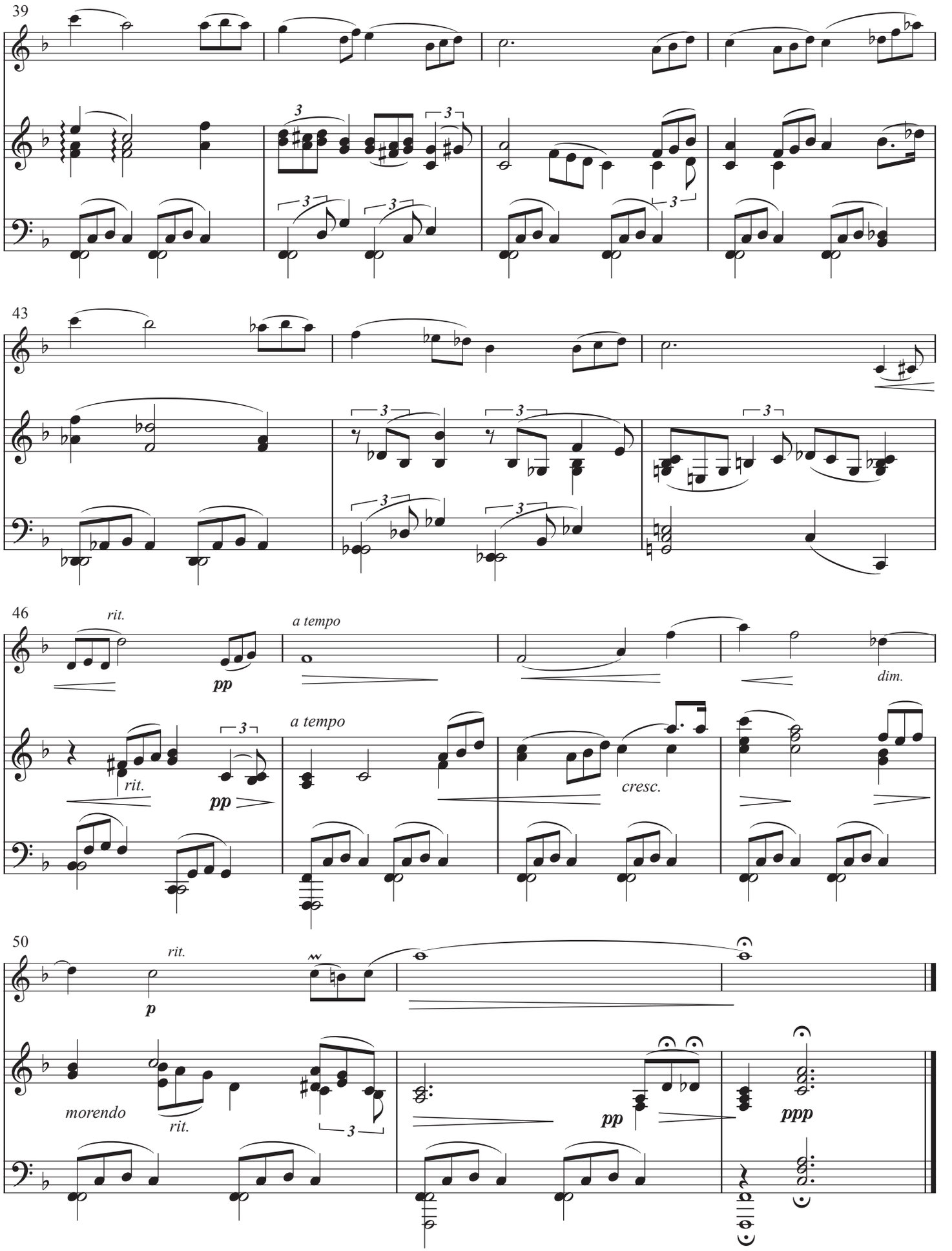
子守歌

Franz Drdla, Op.56
Arr. Toshinori Ishihara




12
rit.
a tempo
f
a tempo
mf
rit.
rit.
p
16
19
rit.
rit.
22
a tempo
a tempo
pp

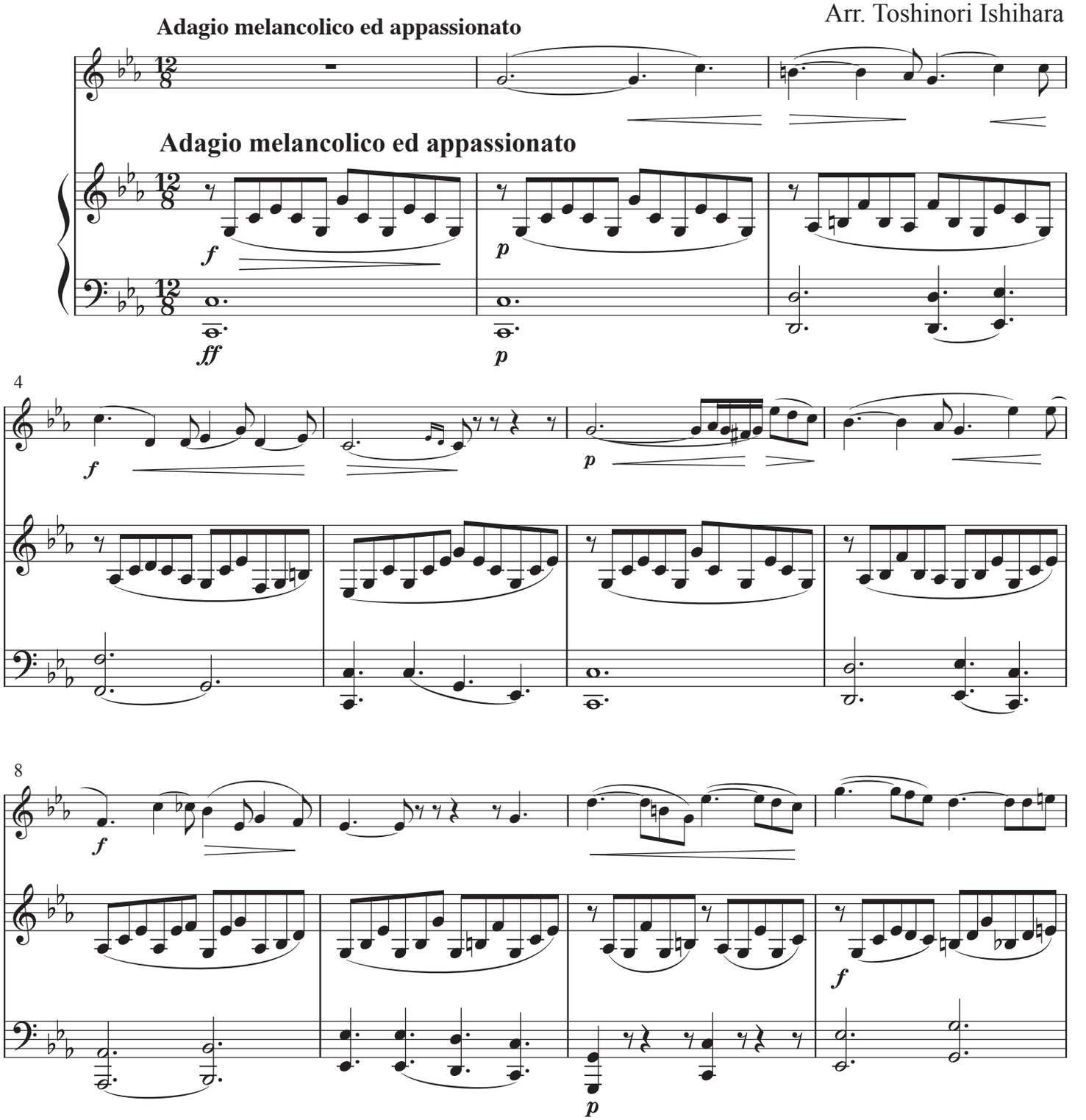

26
p
3
3
29
rit.
a tempo
p
a tempo
3
3
3
rit.
pp
32
p
3
3
3
36
rit.
pp
a tempo
3
a tempo
3
rit.
pp

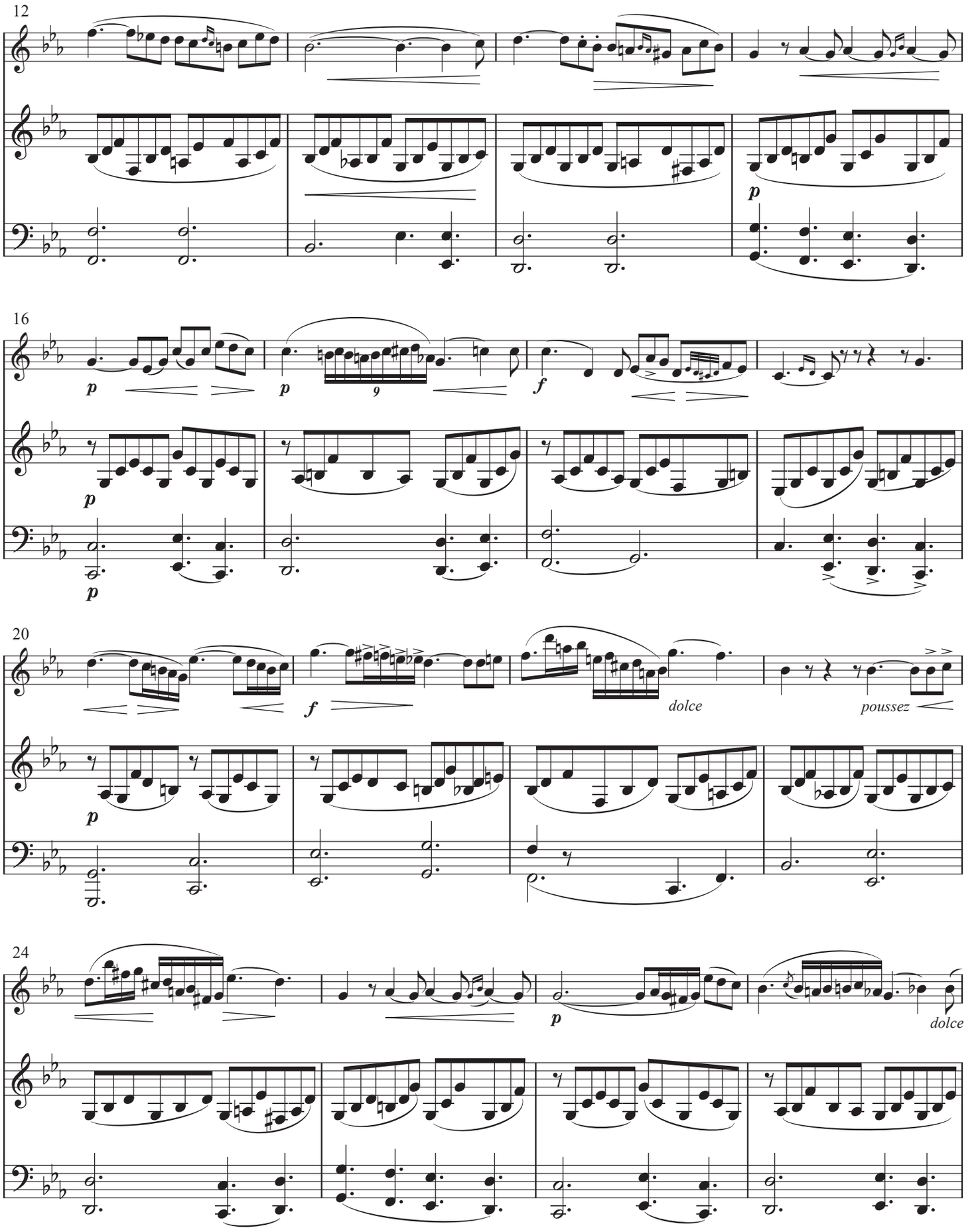

39
43
46
rit.
pp
a tempo
dim.
rit.
pp
a tempo
cresc.
50
rit.
p
morendo
rit.
pp
ppp

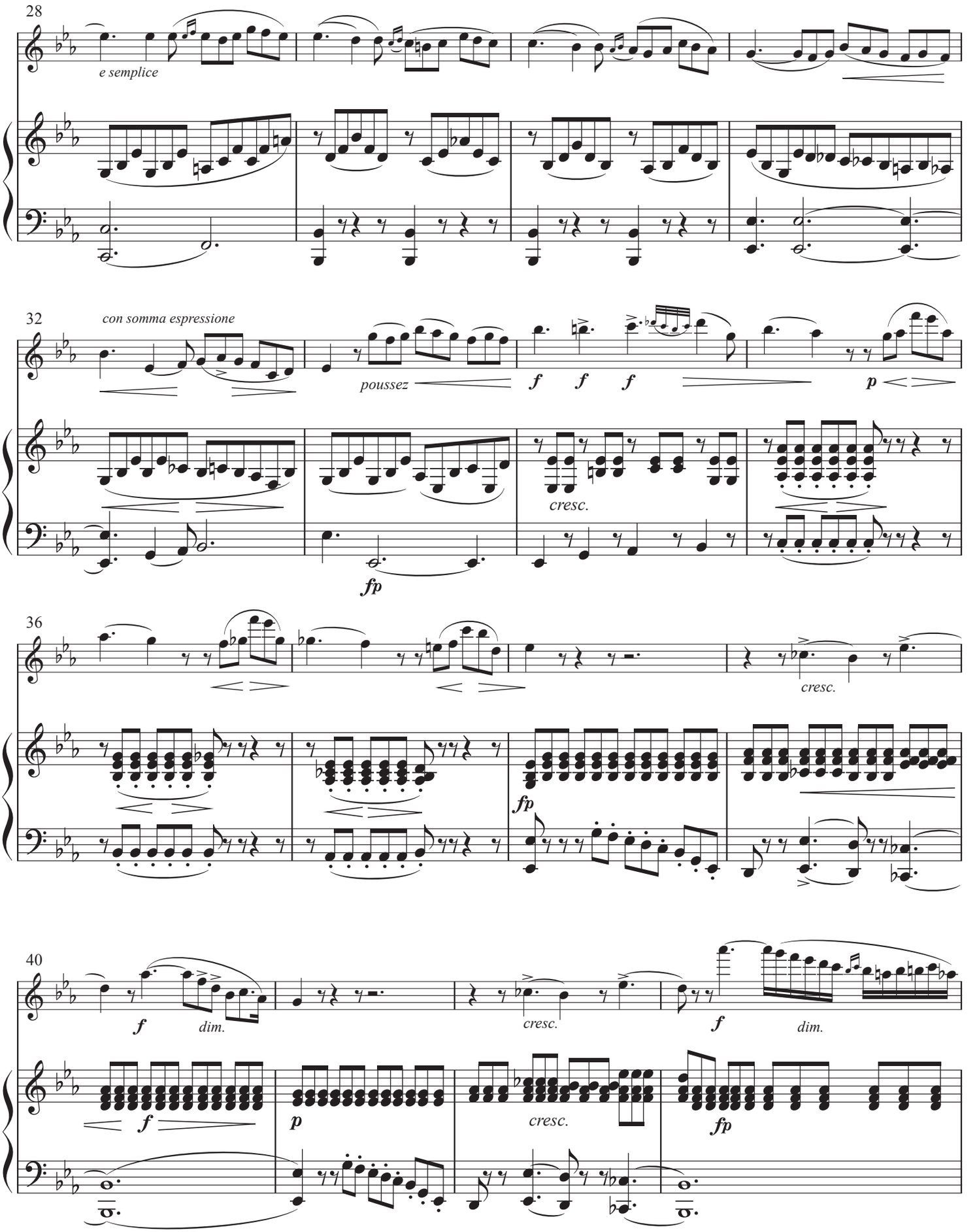
No.5 ÉLÉGIE

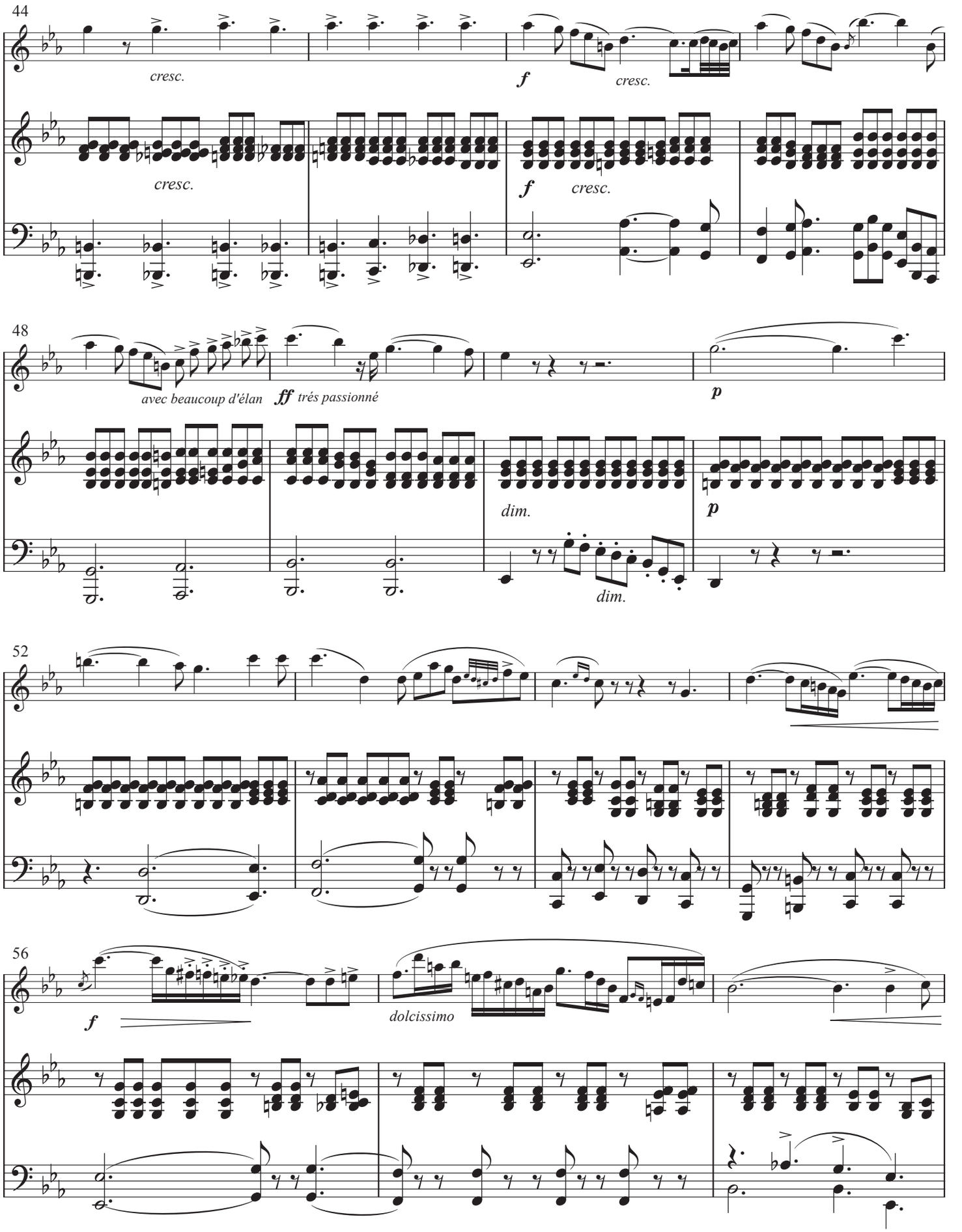
悲曲

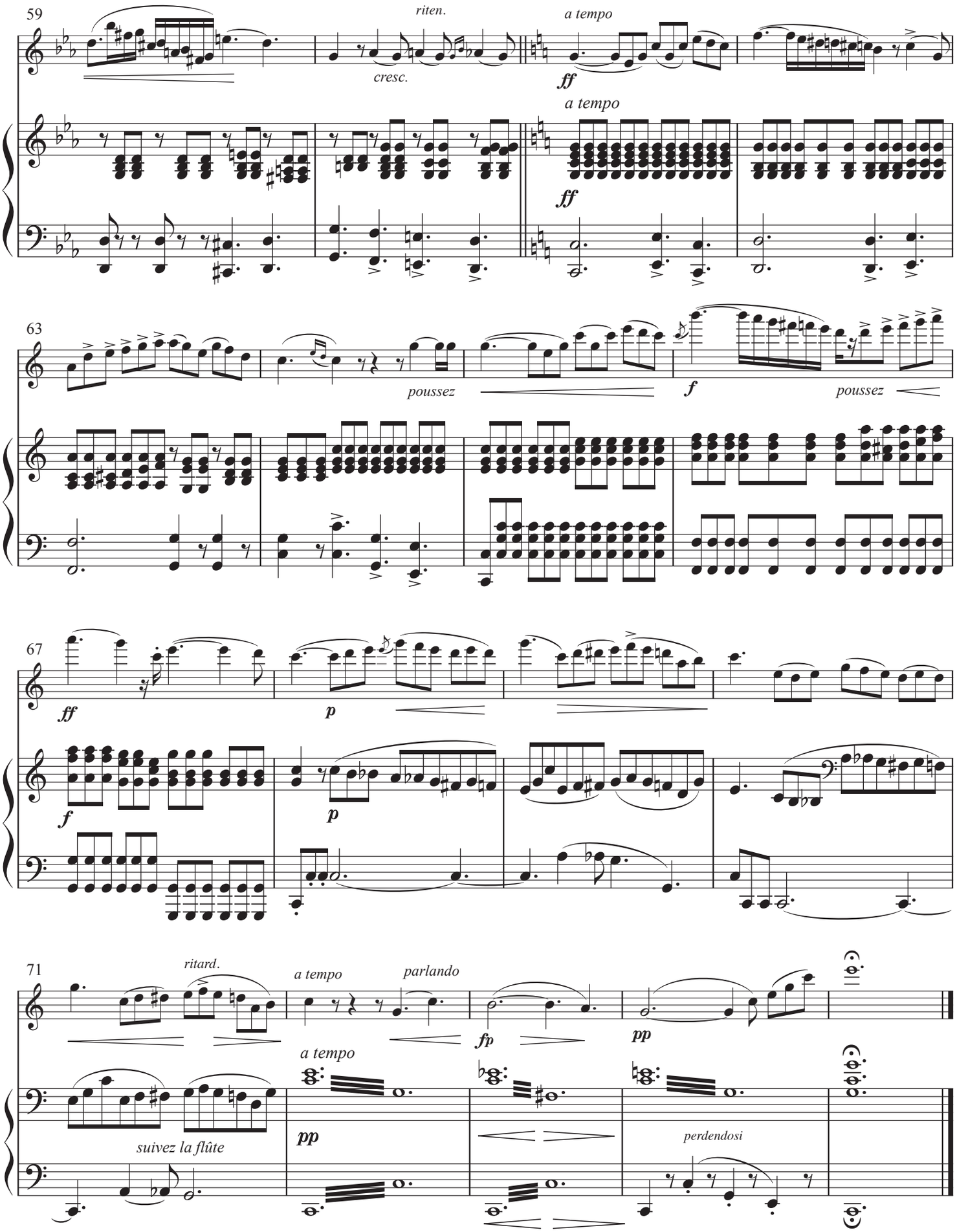
Heinlich Wilhelm Ernst, Op.10
Arr. Toshinori Ishihara




12
16
20
24
dolce
poussez
dolce


28
e semplice
32
con somma espressione
poussez
f
f
f
p
cresc.
fp
36
cresc.
fp
40
f
dim.
cresc.
f
dim.
f
p
cresc.
fp


44
cresc.
cresc.
f
cresc.
cresc.
f
cresc.
48
avec beaucoup d'élan
ff trés passionné
p
dim.
dim.
p
52
56
f
dolcissimo


59
riten.
cresc.
a tempo
ff
a tempo
ff
63
poussez
f
poussez
67
ff
p
f
p
71
ritard.
a tempo
parlando
fp
pp
a tempo
pp
suivez la flûte
perdendosi

Original: Opera

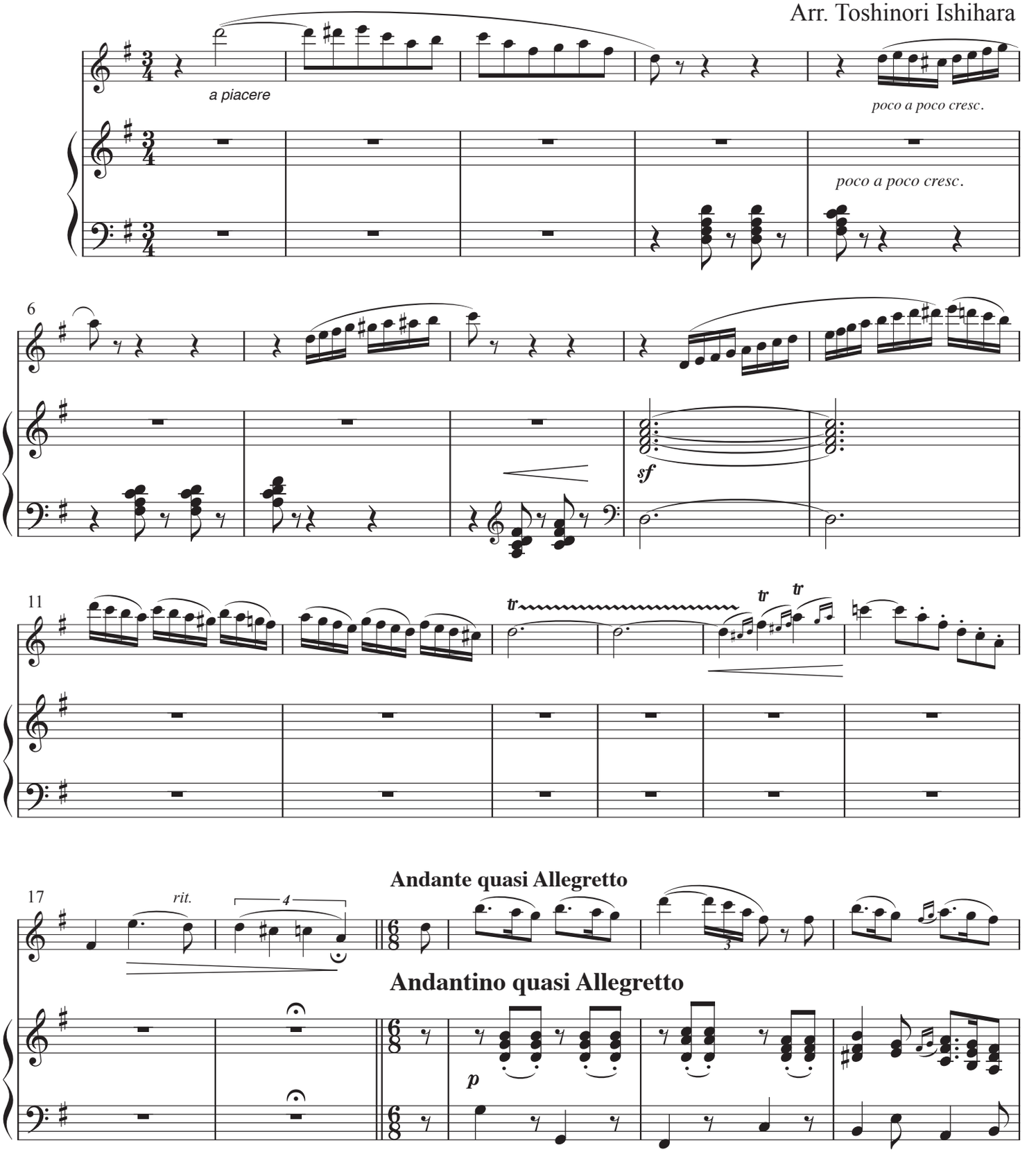
No.6 LULU SUITE

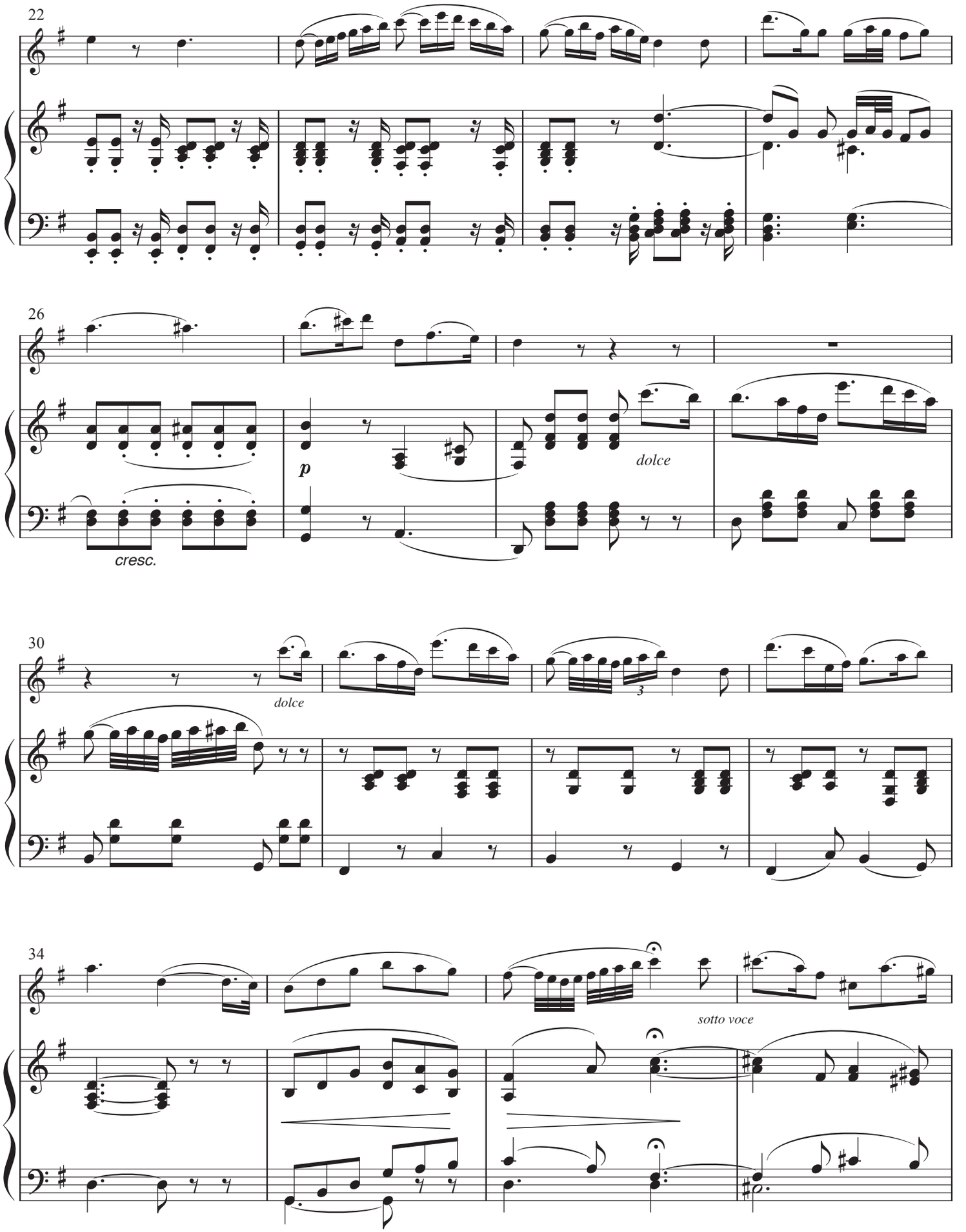
Nr.1 Lulu und gefangene Sidi

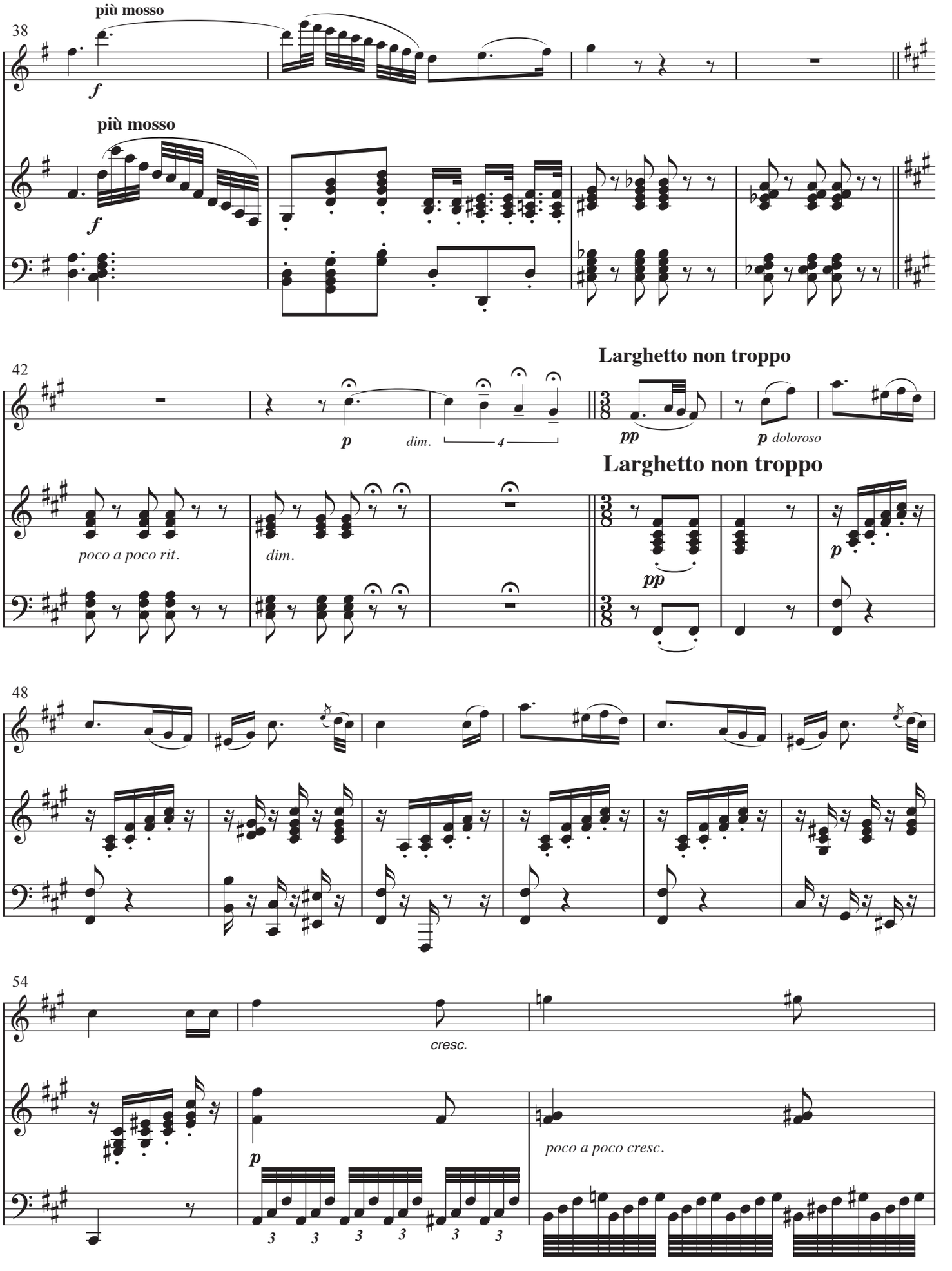
『ルル』組曲

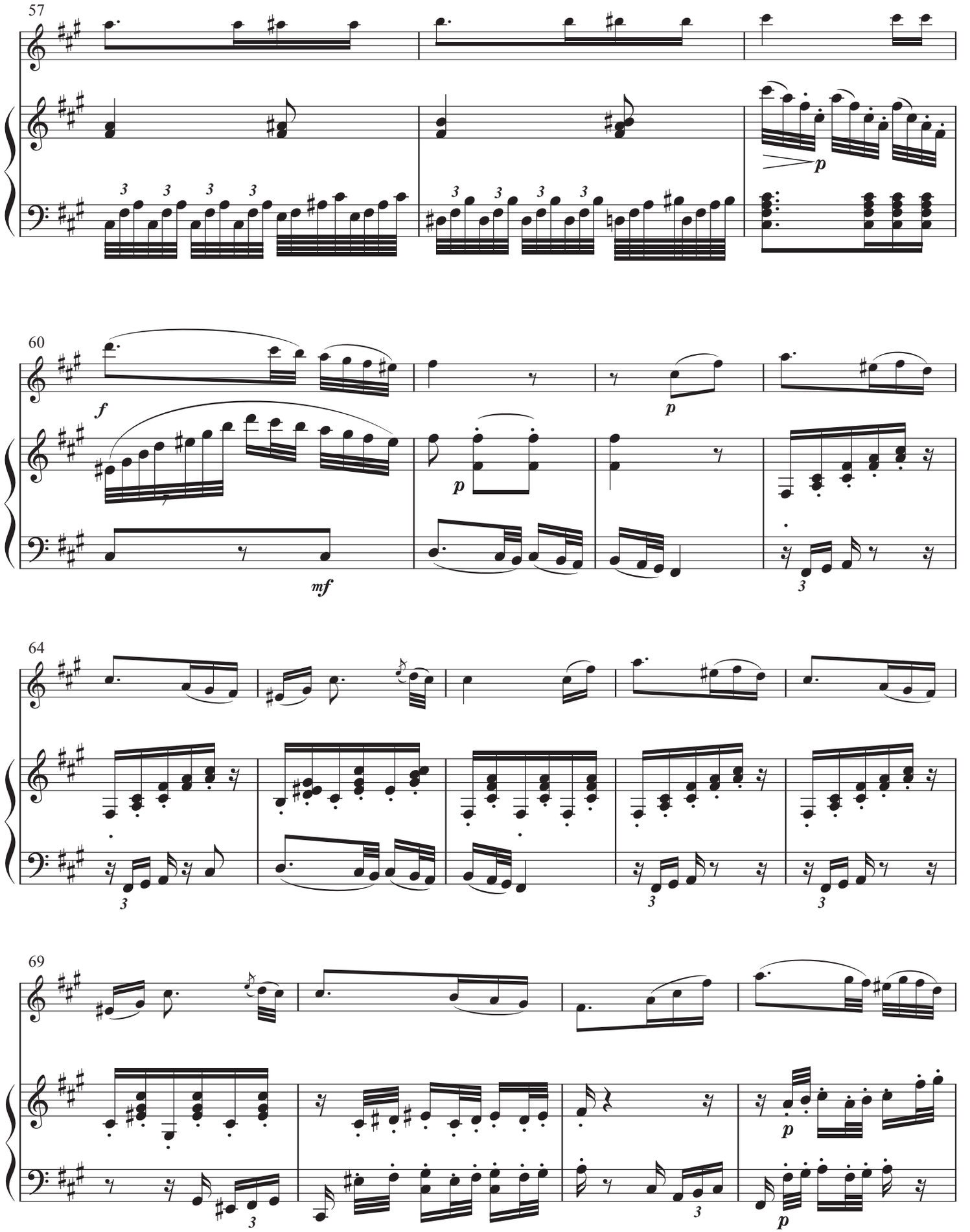
第1曲　ルルと拐われのシディ

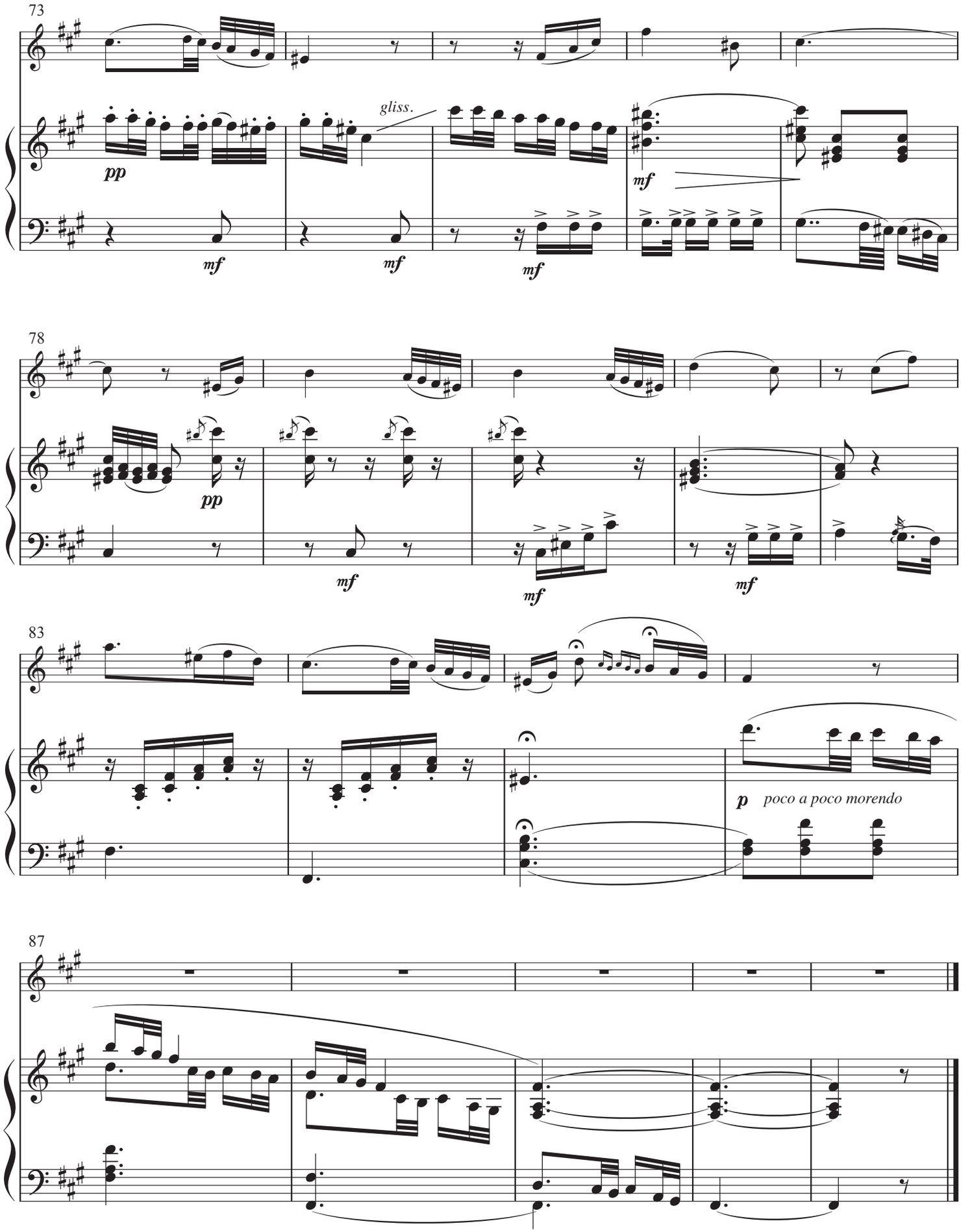
Friedrich Kuhlau, Op.56
Arr. Toshinori Ishihara




22
26
p
dolce
cresc.
30
dolce
3
34
sotto voce


più mosso
38
f
più mosso
f
42
Larghetto non troppo
p
dim.
4
pp
p doloroso
Larghetto non troppo
poco a poco rit.
dim.
pp
p
48
54
cresc.
p
poco a poco cresc.
3 3 3 3 3 3


57
60
64
69
f
p
mf


73
gliss.
pp
mf
mf
mf
mf
78
pp
mf
mf
mf
83
p
poco a poco morendo
87

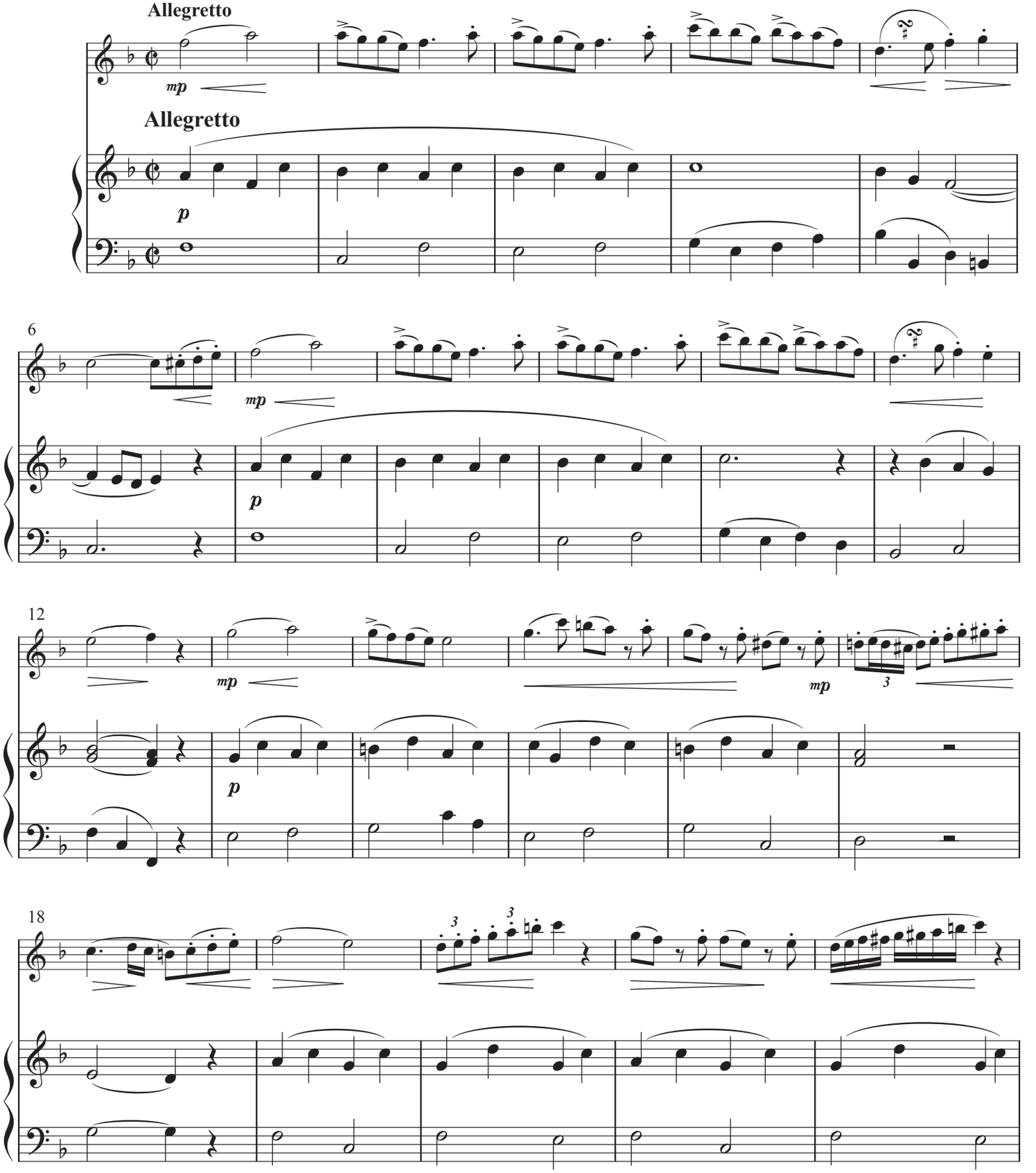
Original: Piano solo

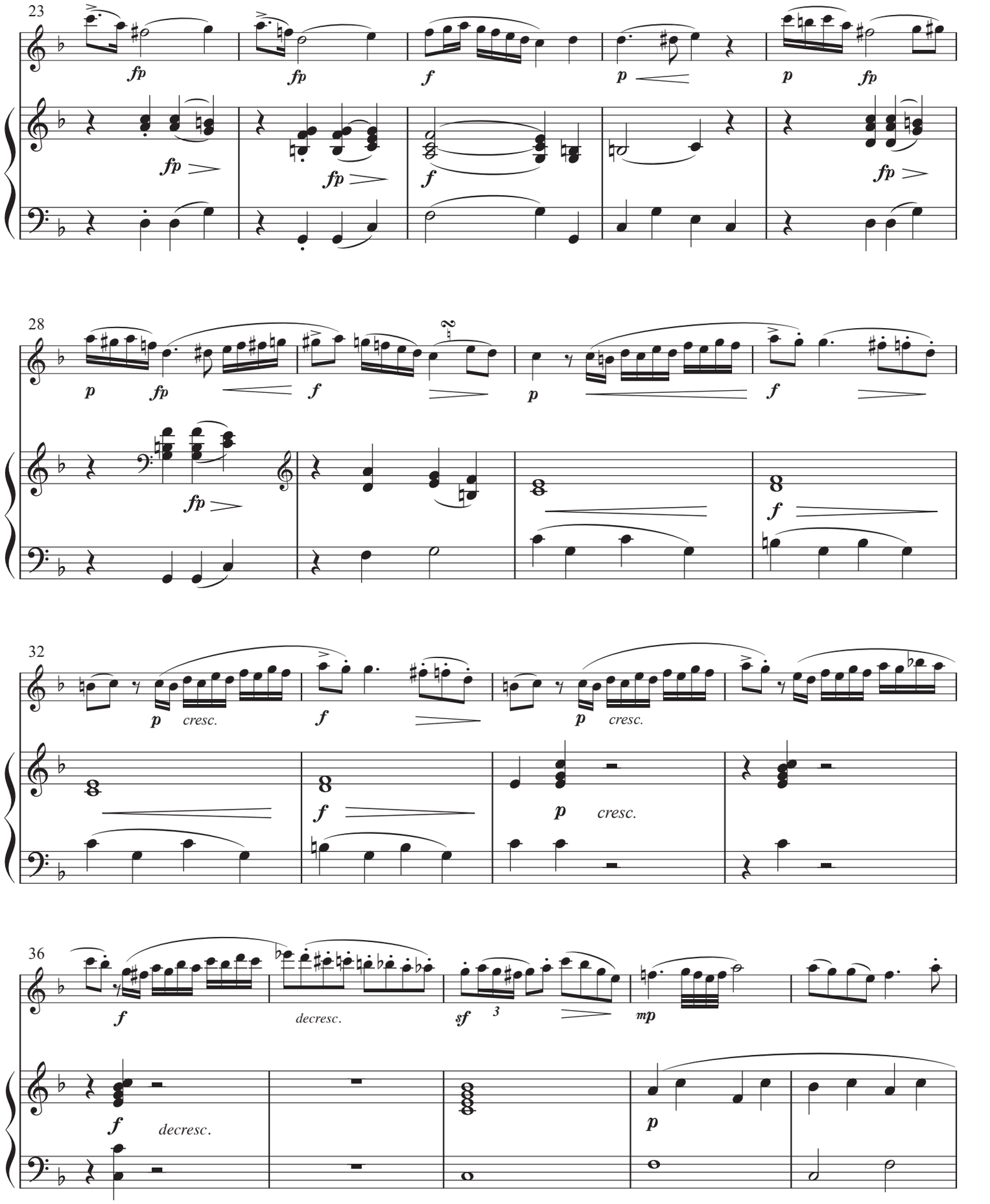
No.7 RONDO

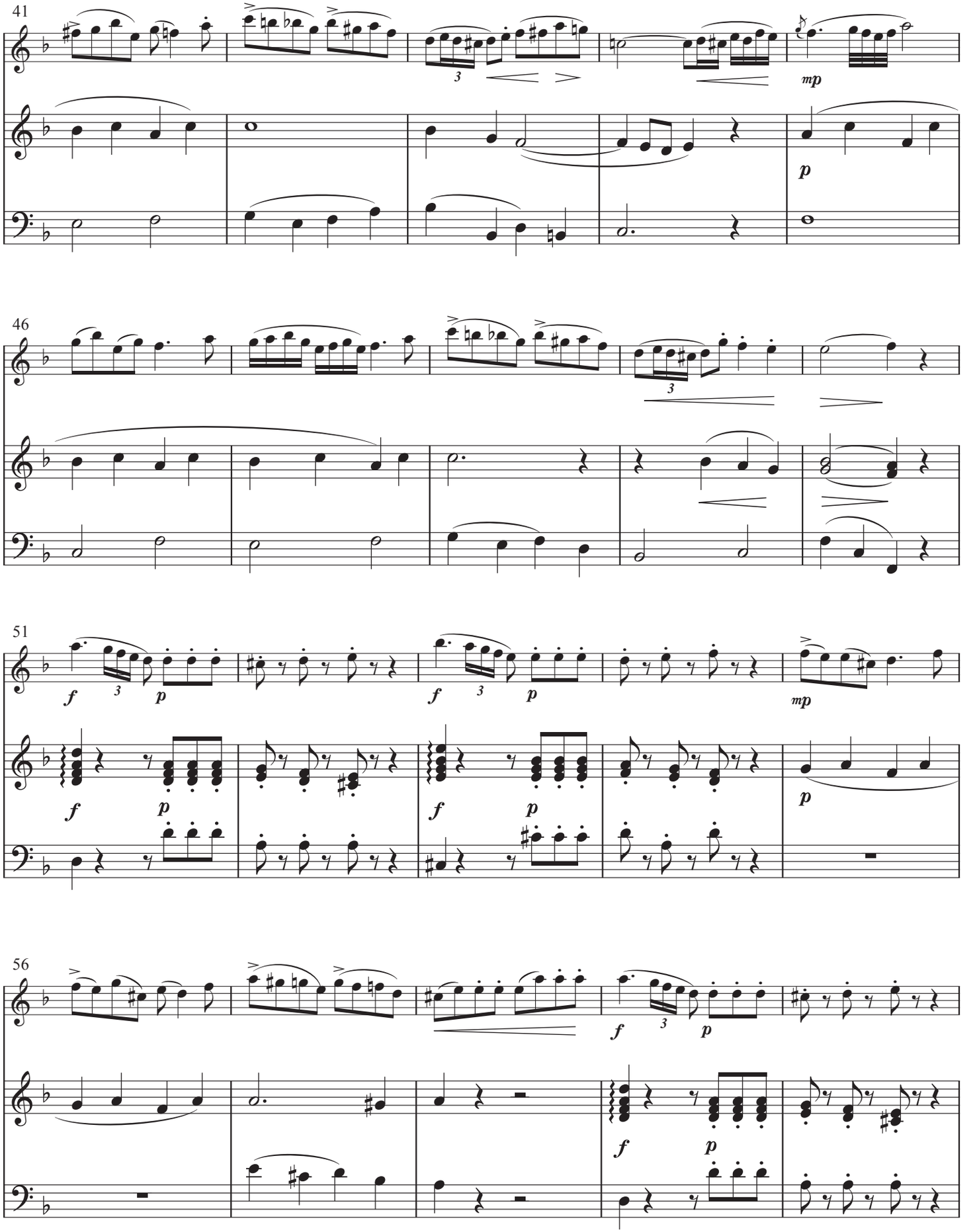
ロンド

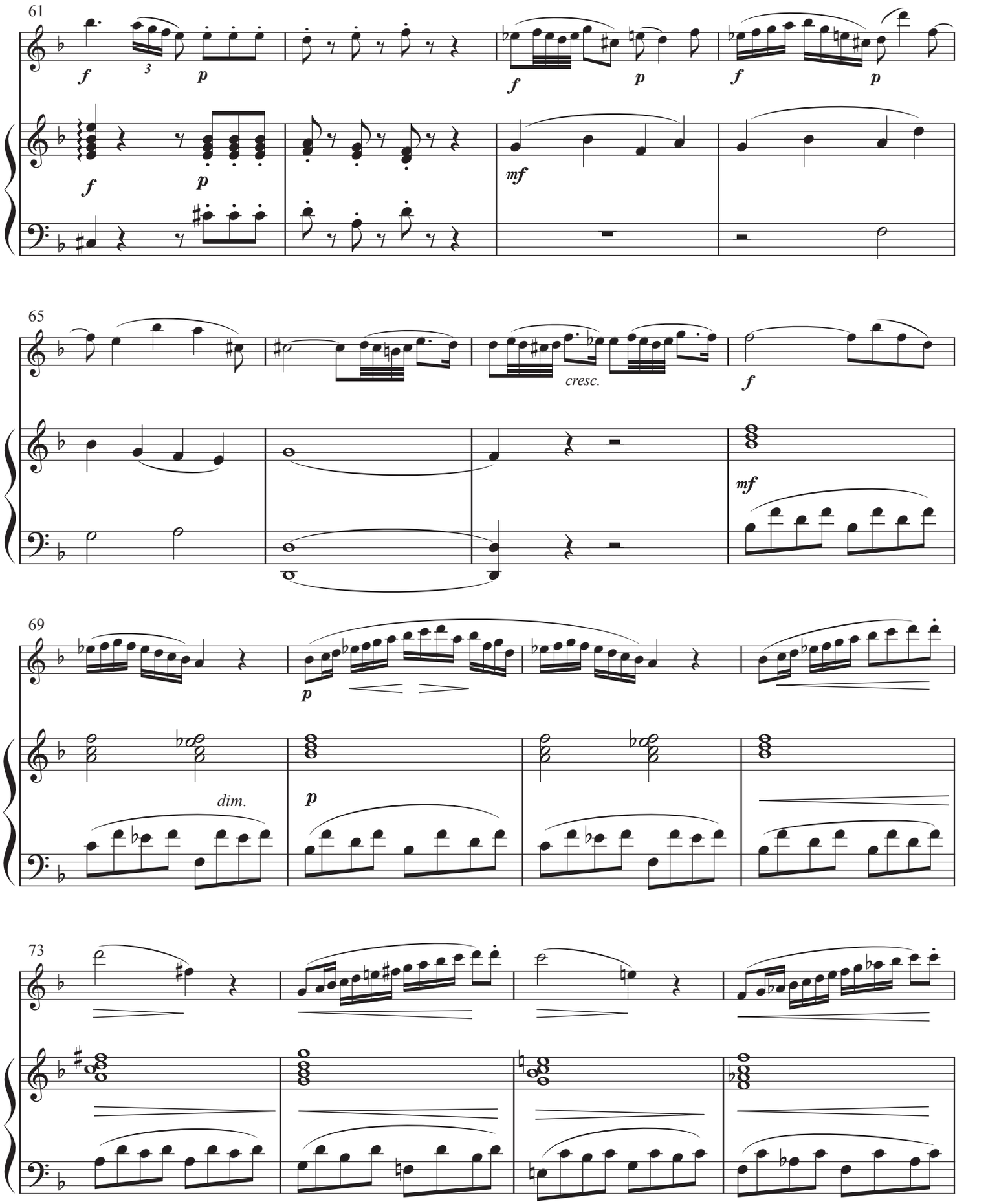
Wolfgang Amadeus Mozart, KV. 494

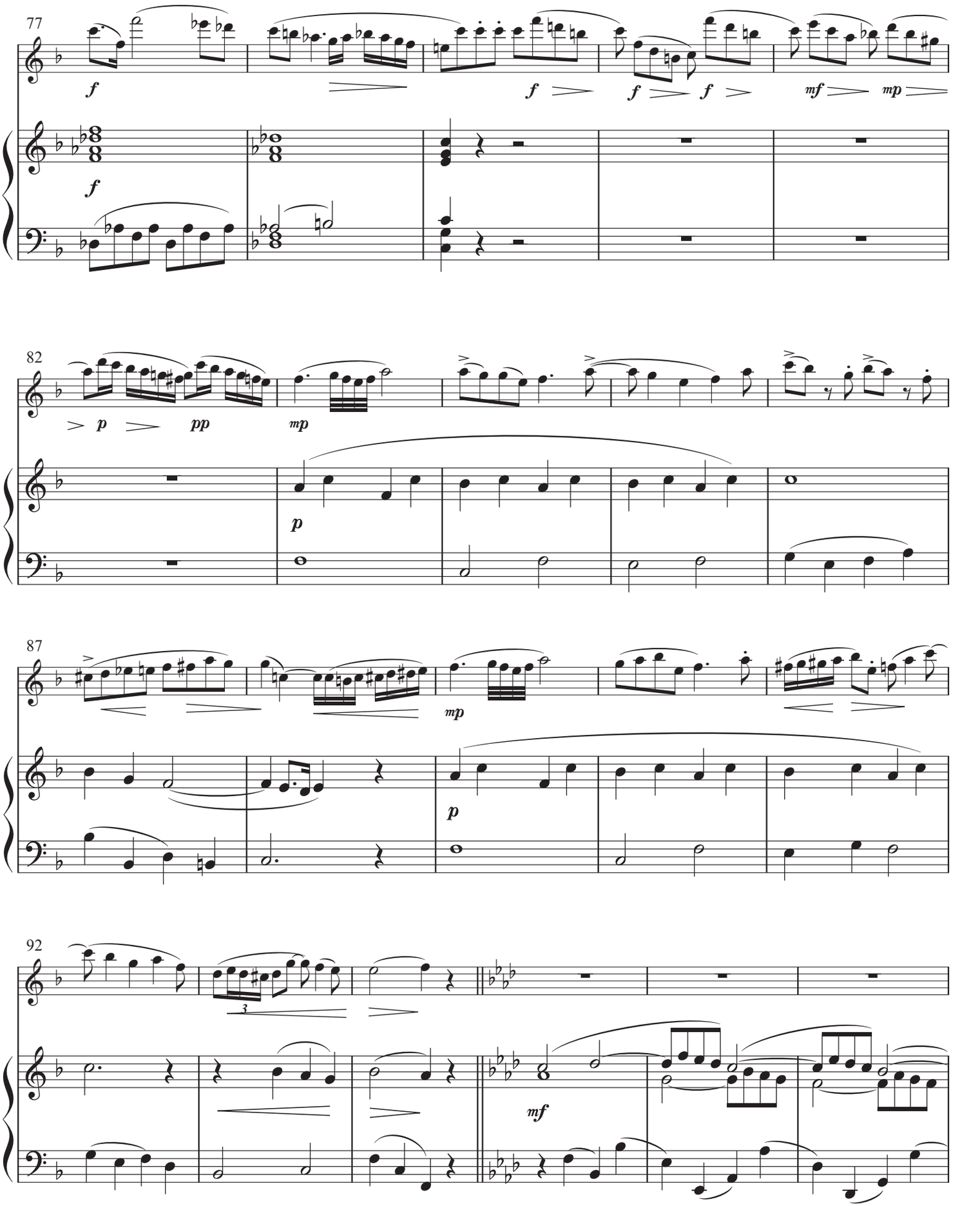
Arr. Toshinori Ishihara

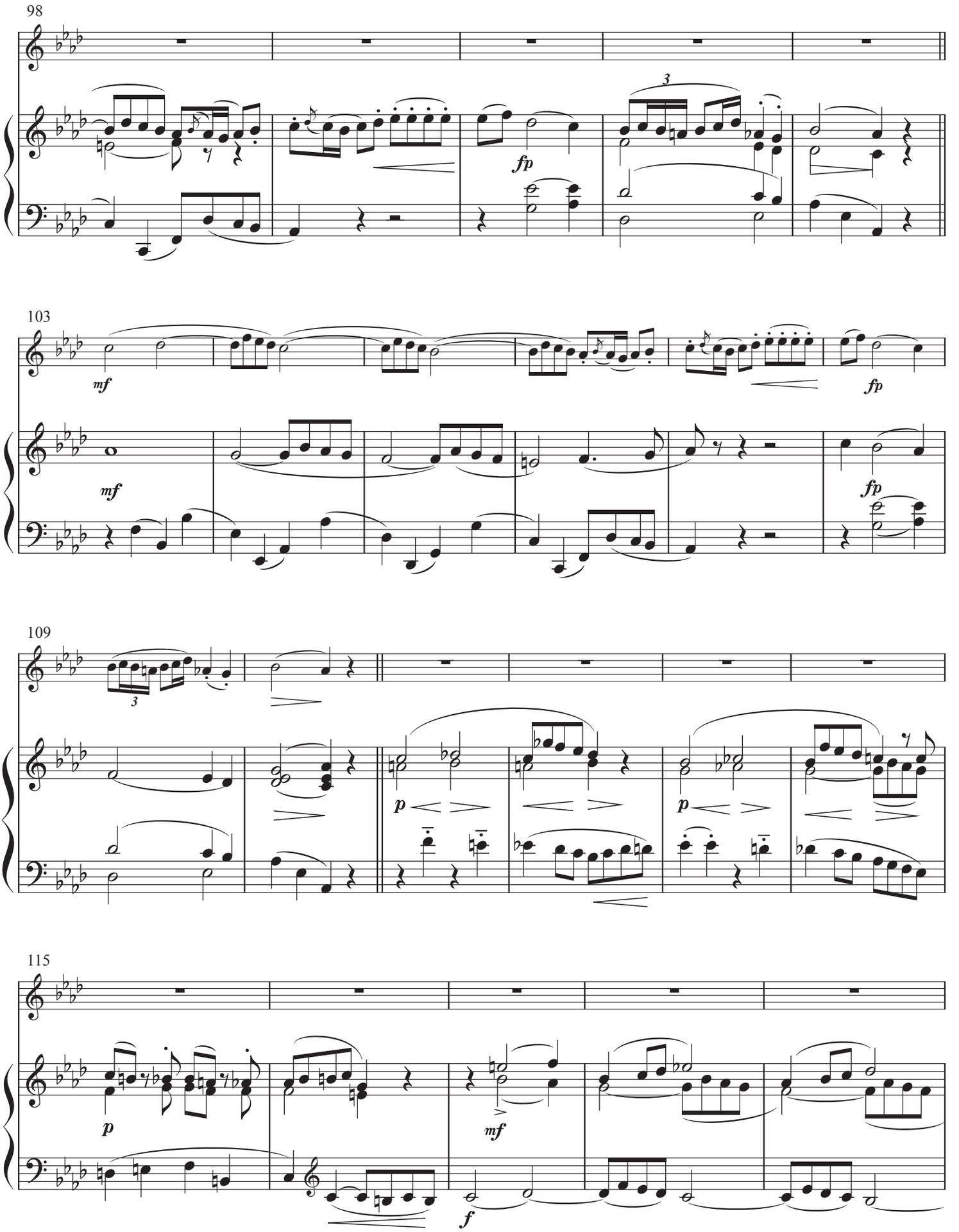


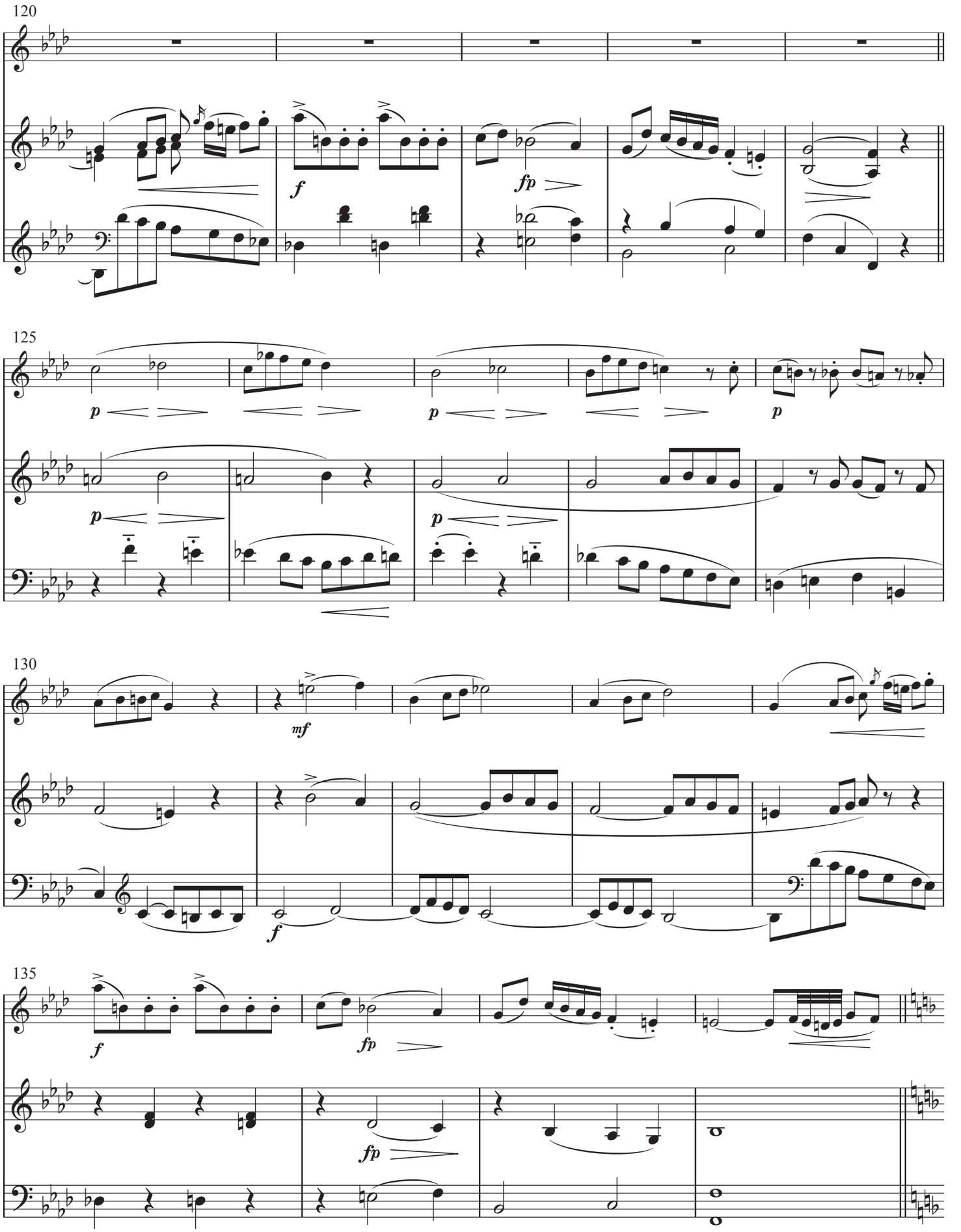

23
fp
fp
f
p
p
fp
fp
fp
f
fp
28
p
fp
f
p
f
fp
f
32
p
cresc.
f
p
cresc.
f
p
cresc.
36
f
decresc.
sf
3
mp
f
decresc.
p

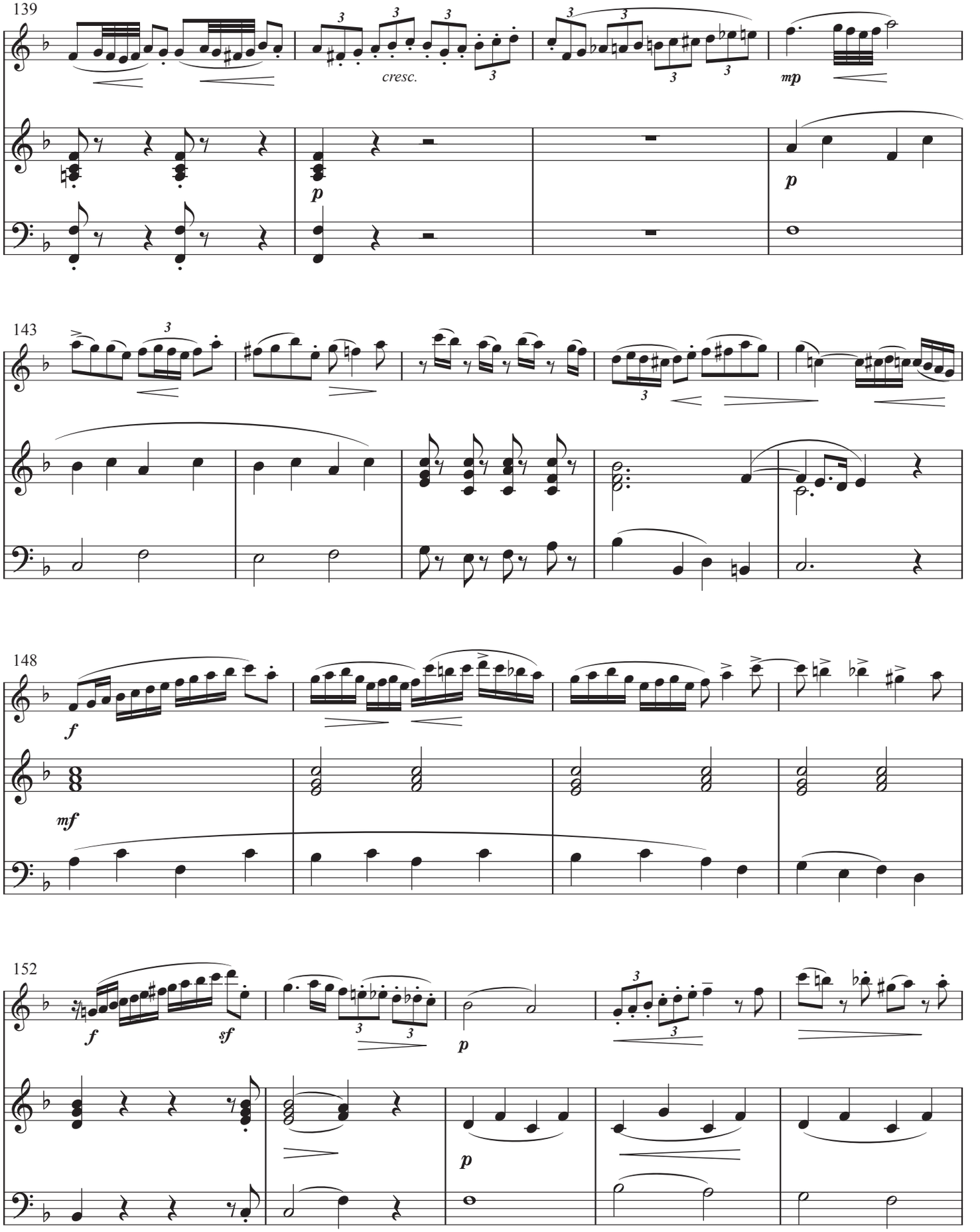

41
mp
p
46
51
f
p
mp
56

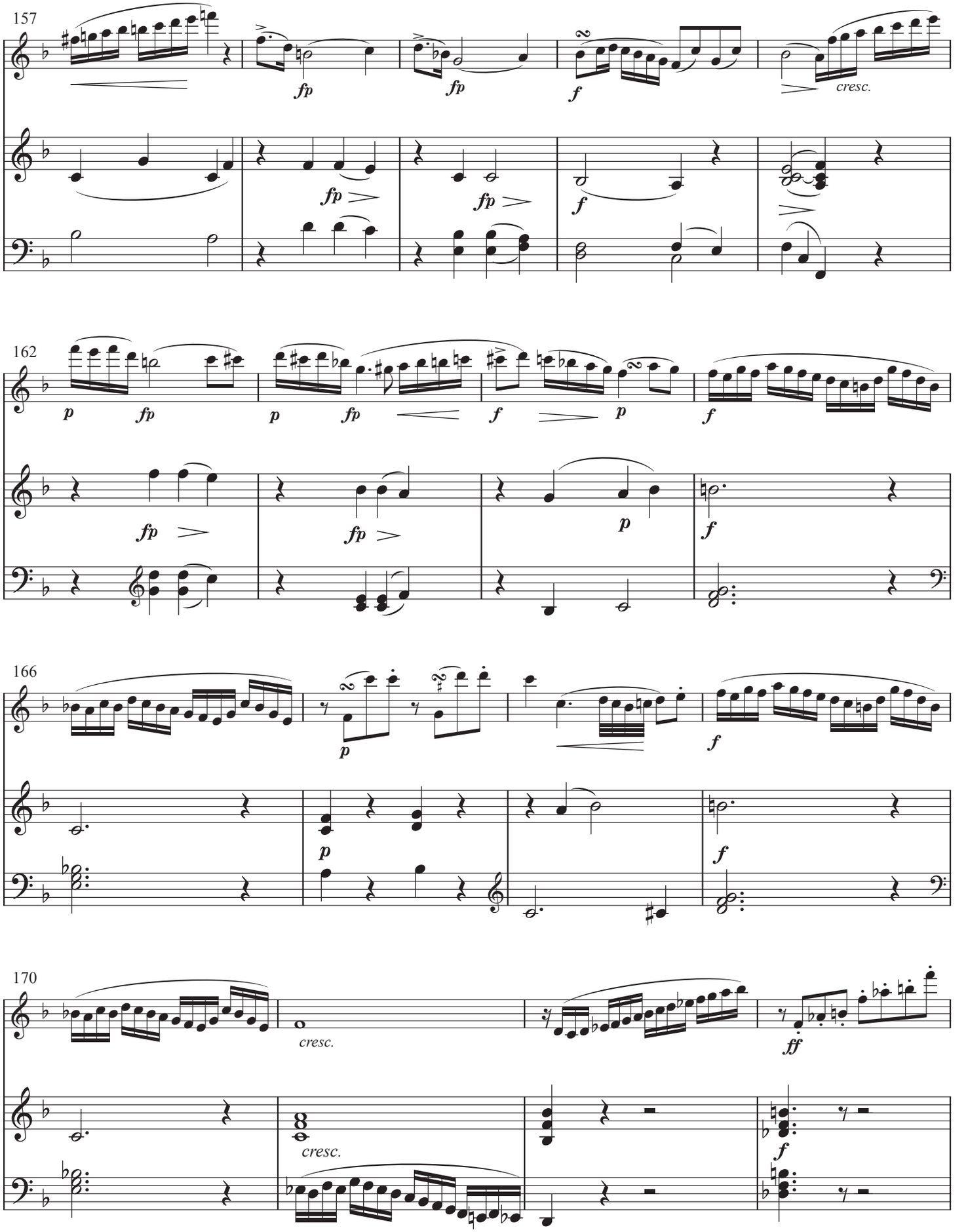

61
65
69
73
cresc.
dim.

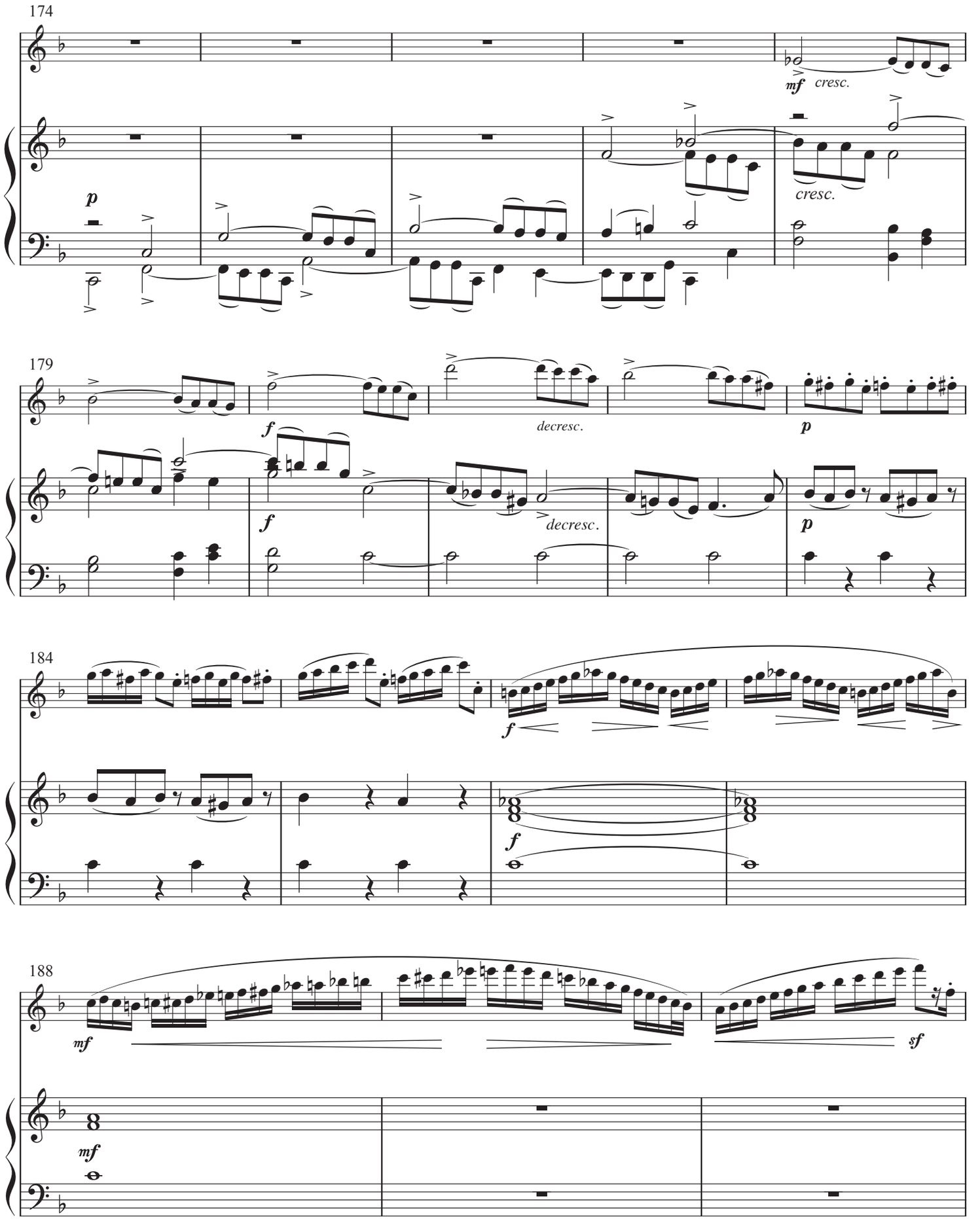

77
f
f
f
f
f
mf
mp
82
p
pp
mp
p
87
mp
p
92
3
mf

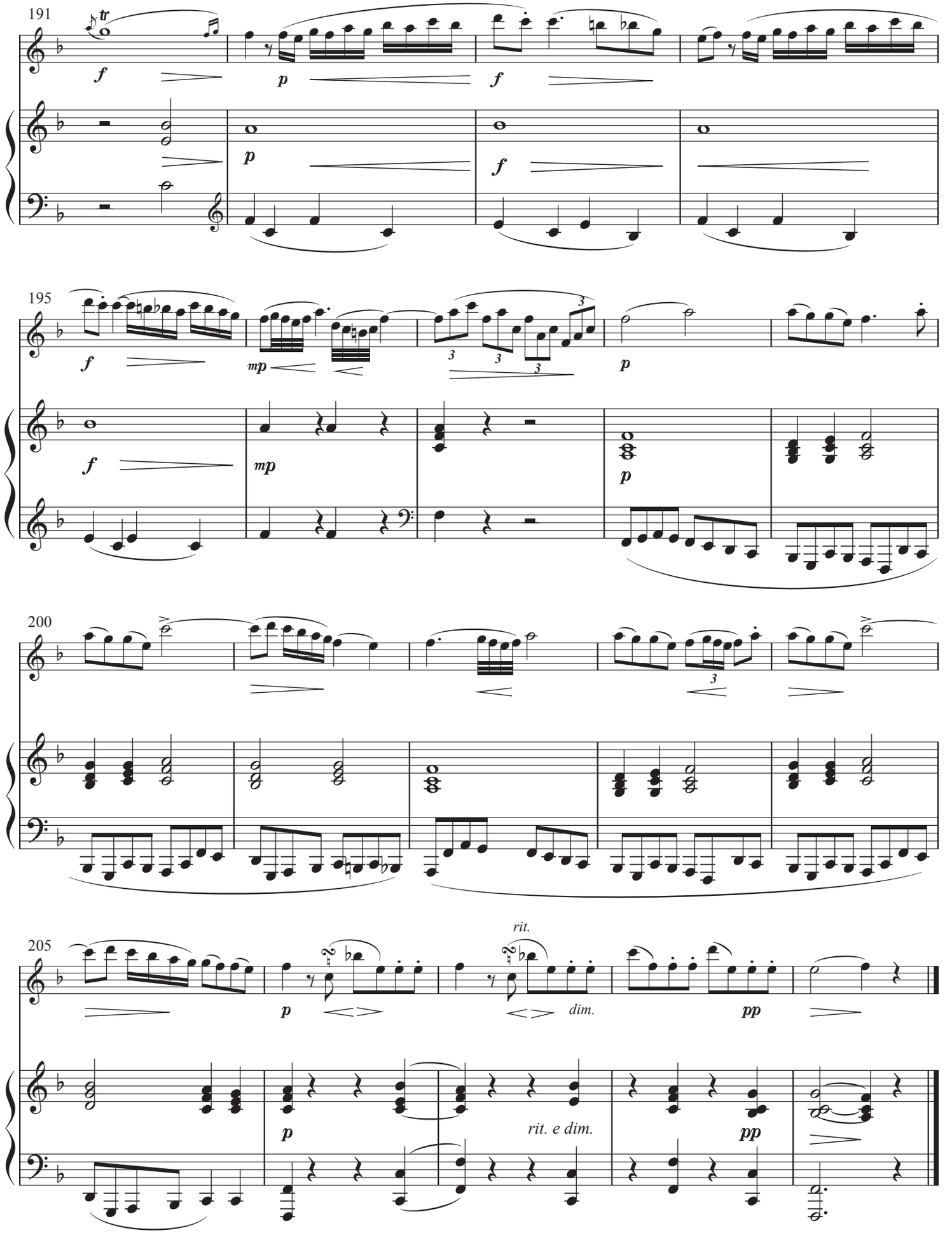

98
fp
103
mf
mf
fp
fp
109
p
p
115
p
mf
f


120
f
fp
125
p
p
p
p
130
mf
f
135
f
fp
fp


139
cresc.
mp
p
143
148
f
mf
152
f
sf
p


157
fp
fp
f
cresc.
fp
fp
f
162
p
fp
p
fp
f
p
f
fp
fp
p
f
166
p
f
p
f
170
cresc.
ff
cresc.
f


174
mf
cresc.
p
cresc.
179
f
decresc.
p
f
decresc.
p
184
f
f
188
mf
mf
sf


191
tr
f
p
f
p
f
f
195
f
mp
3
3
3
3
p
f
mp
p
200
3
205
rit.
p
dim.
pp
p
rit. e dim.
pp

Original: Violin or Cello and Piano

No.8 ROMANZE

ロマンツェ

Carl Reinecke, Op.3
Arr. Toshinori Ishihara

Andante con moto

mf e con gran espressione

Andante con moto

p

4

8

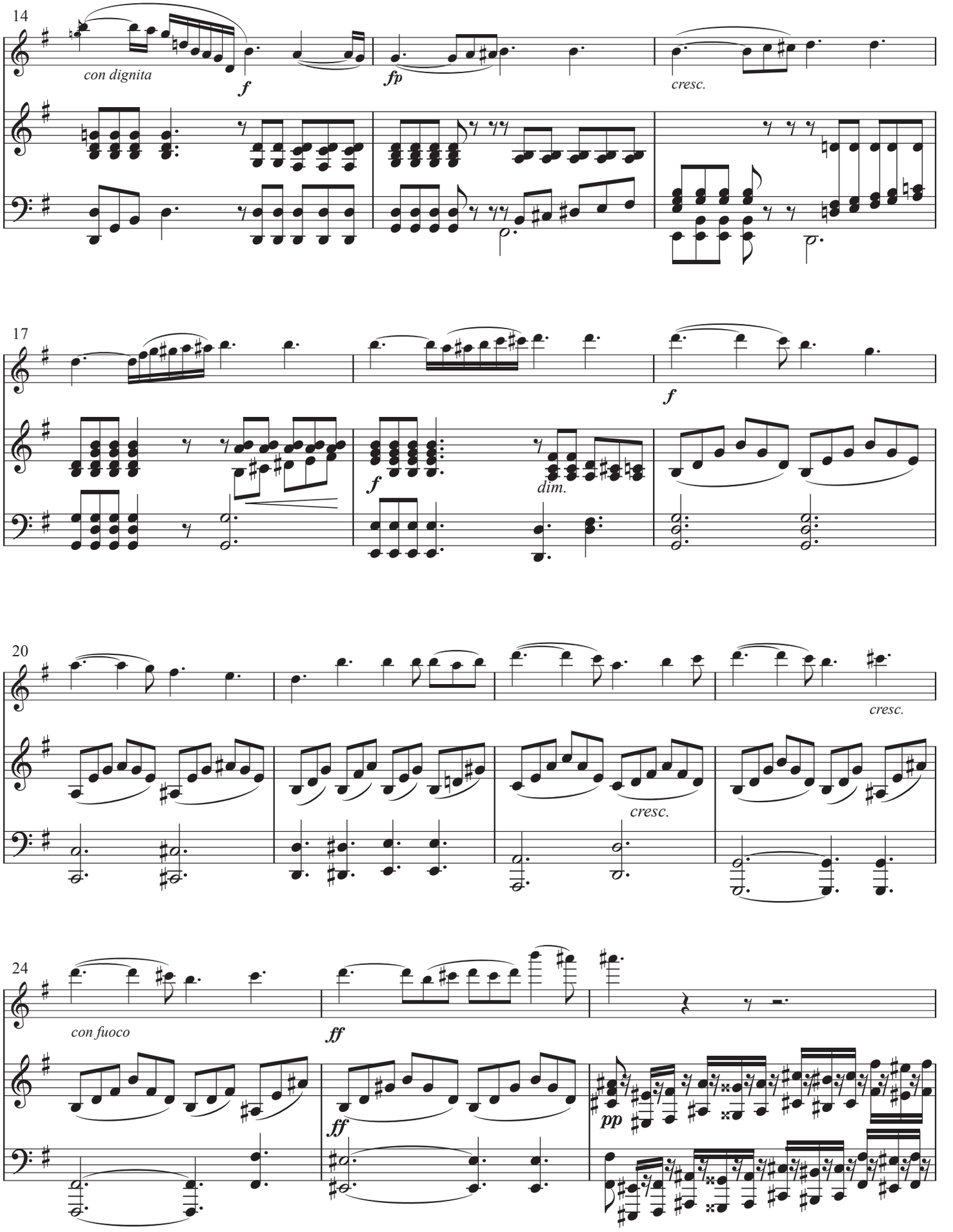
11

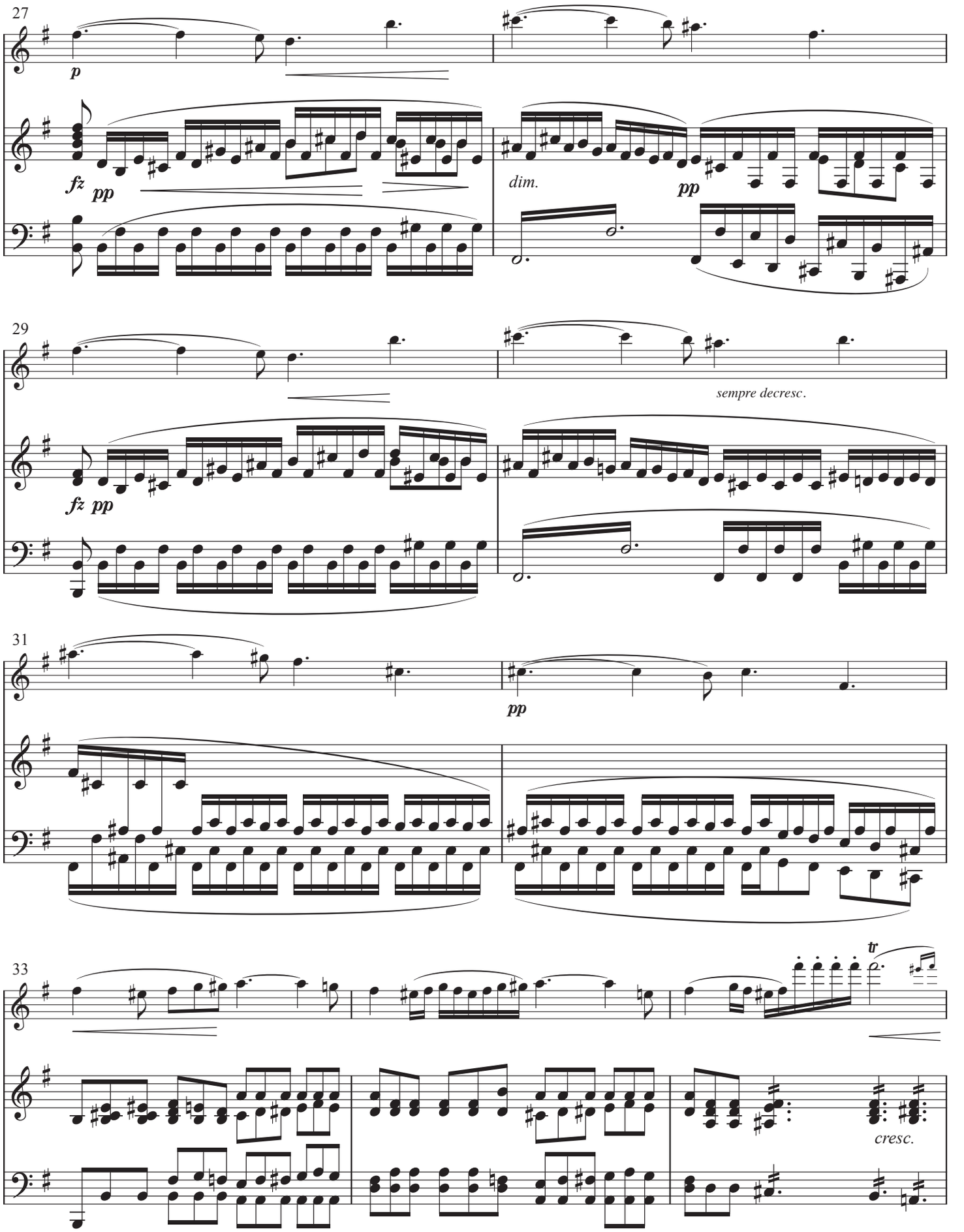
p

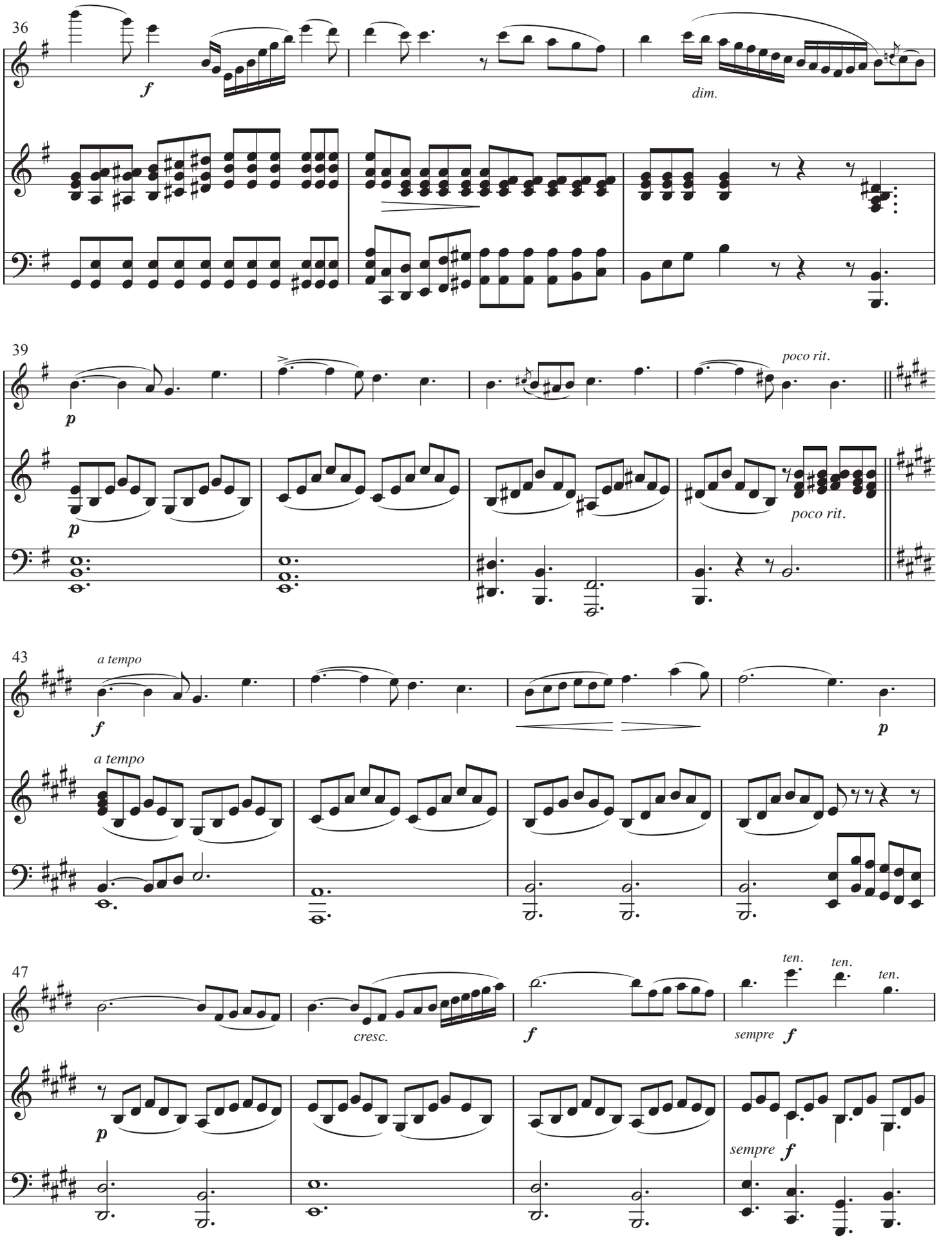
cresc.

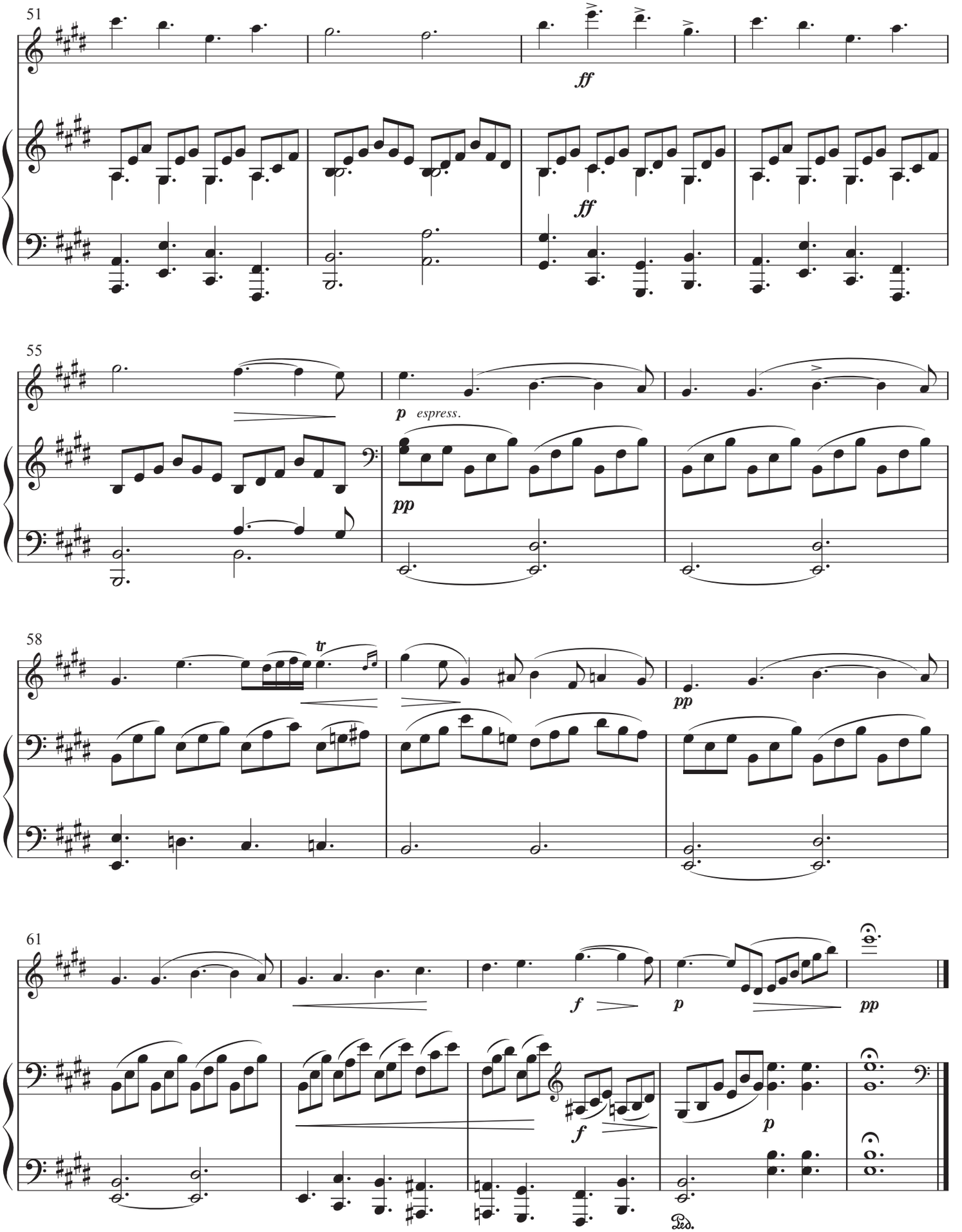
pp

f


14
con dignita
f
fp
cresc.
17
f
f
dim.
20
cresc.
cresc.
24
con fuoco
ff
ff
pp


27
p
fz
pp
dim.
pp
29
fz
pp
sempre decresc.
31
pp
33
tr
cresc.

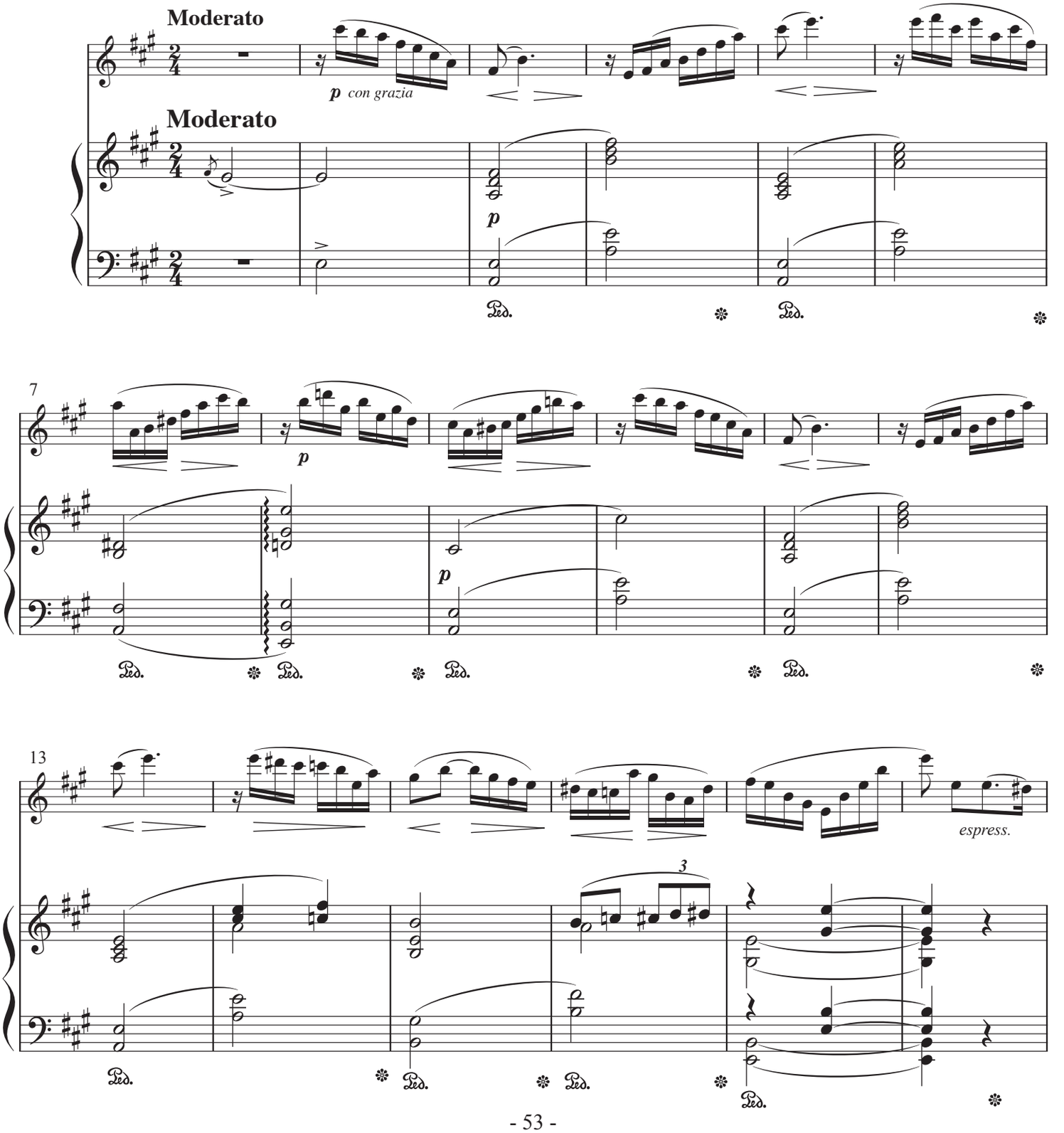

36
f
dim.
39
p
poco rit.
p
poco rit.
43
a tempo
f
p
a tempo
47
cresc.
f
ten.
ten.
ten.
sempre f
p
sempre f

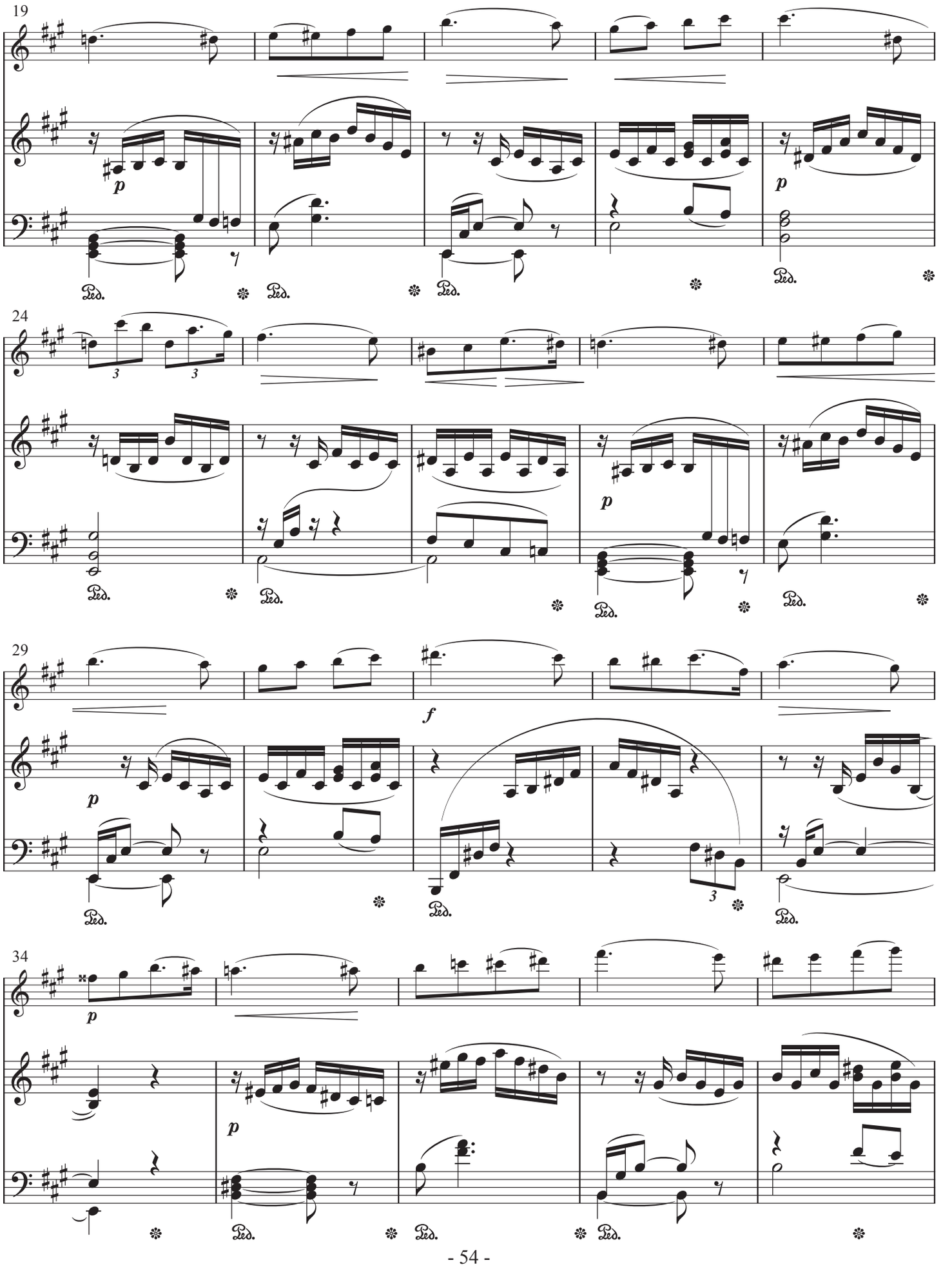

51
ff
ff
55
p espress.
pp
58
tr
pp
61
f
p
pp
f
p
Ped.

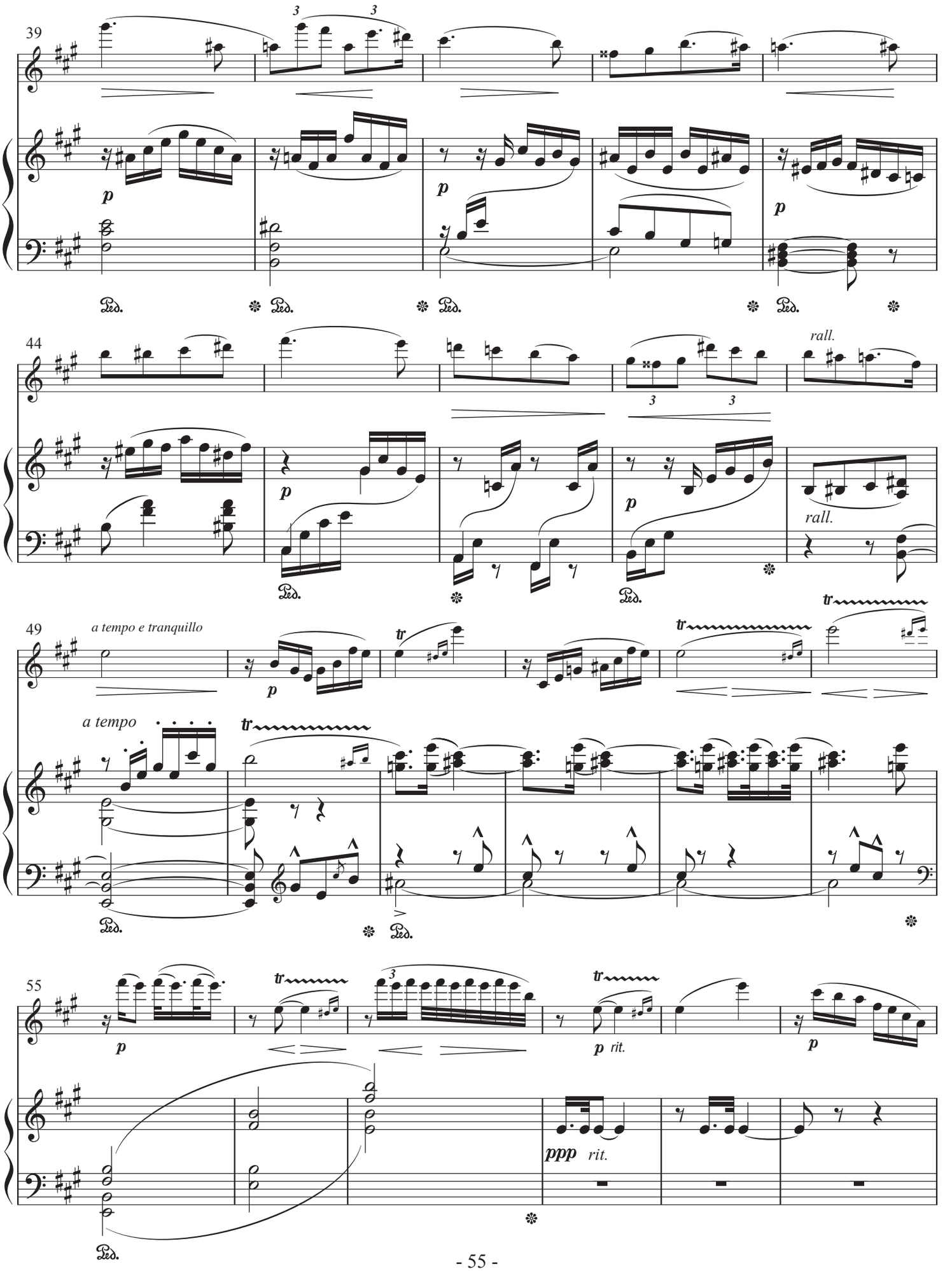
No.9 LE MATIN

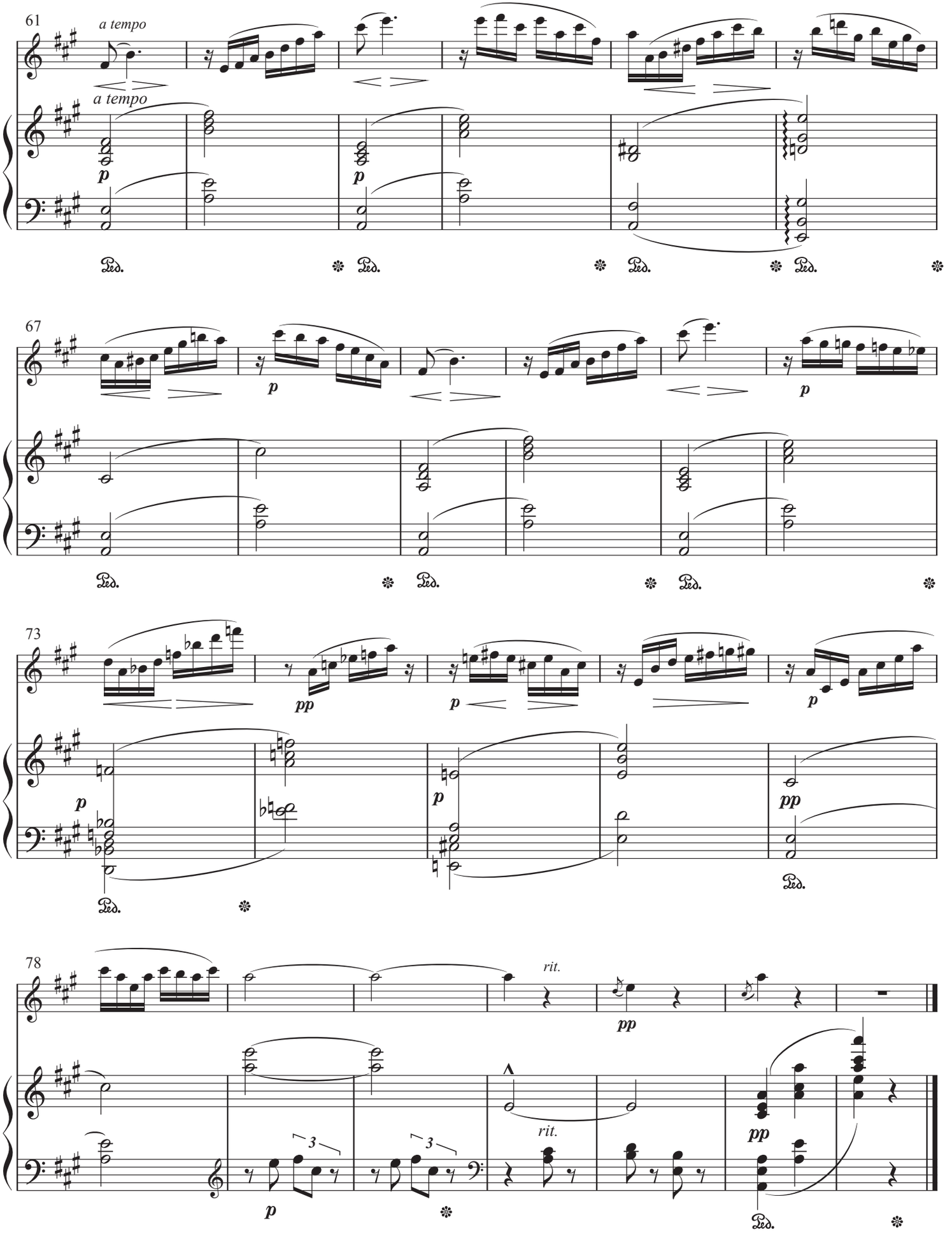
朝

Emile Sauret, Op.50-1
Arr. Toshinori Ishihara




19
24
29
34
p
f
Ped.


39
44
rall.
rall.
49
a tempo e tranquillo
a tempo
55
rit.
rit.


61
a tempo
a tempo
p
Ped.
67
p
73
pp
p
78
rit.
pp
3
rit.

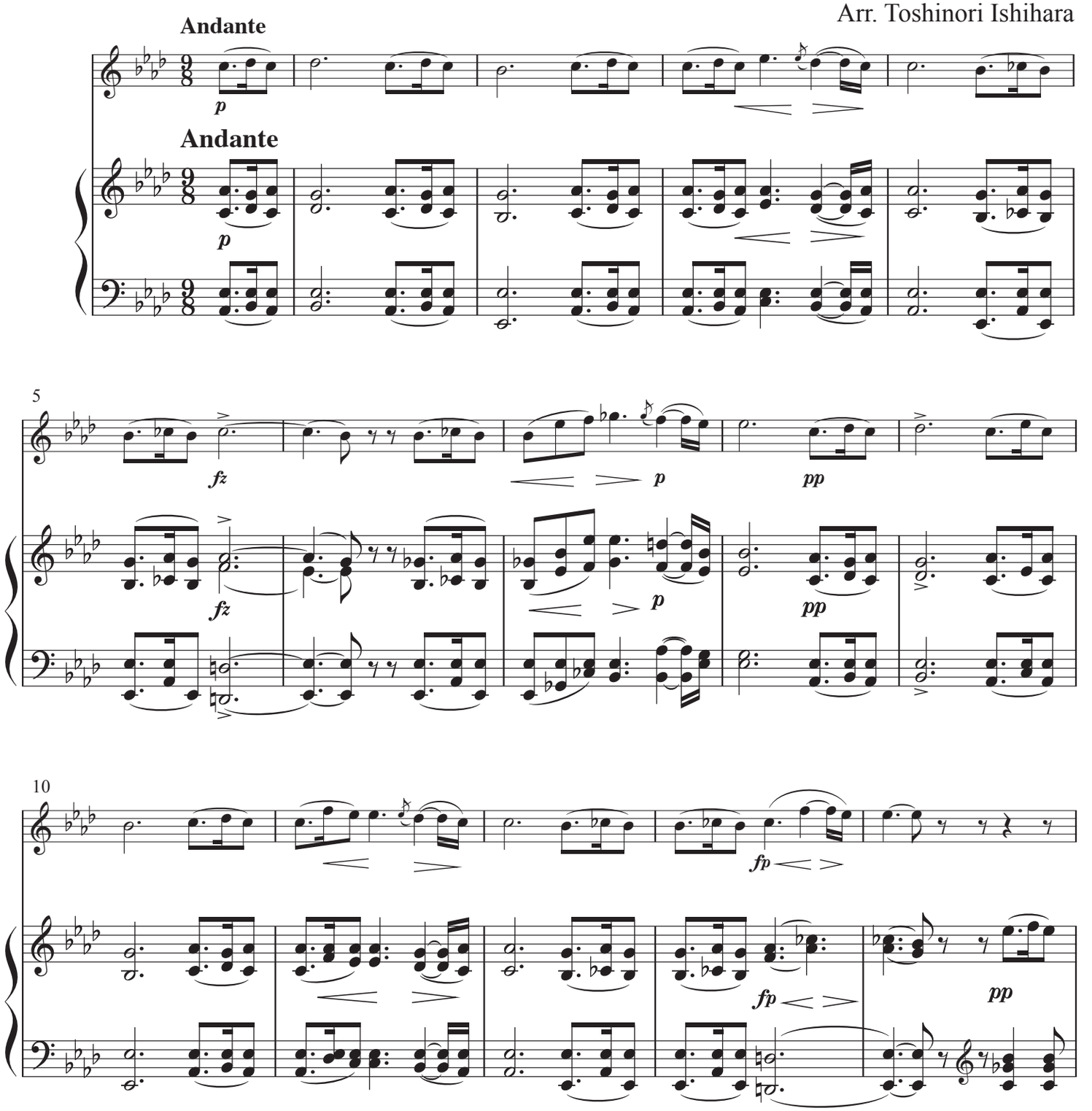
Original: Piano solo

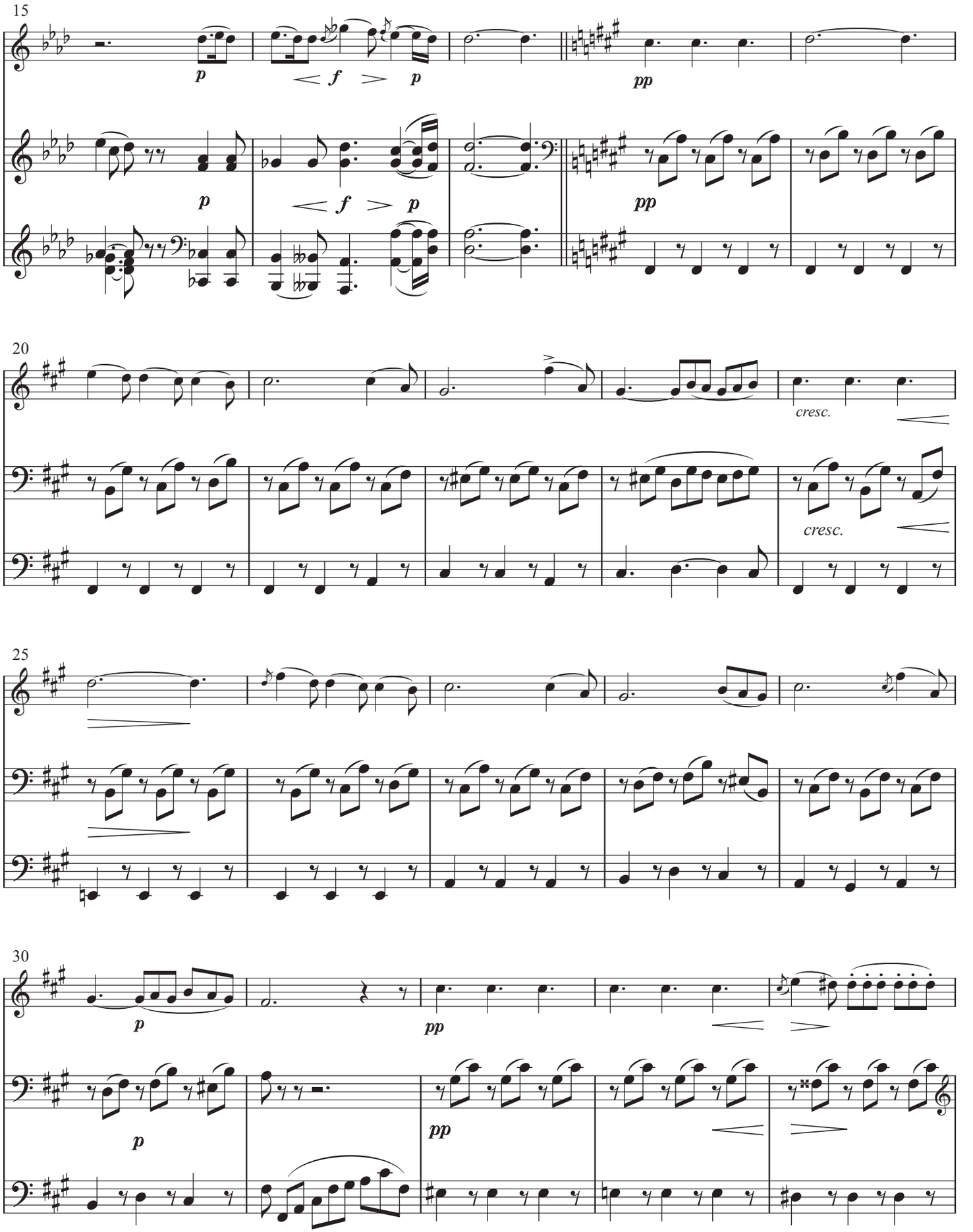
No.10 MOMENT MUSICAL II

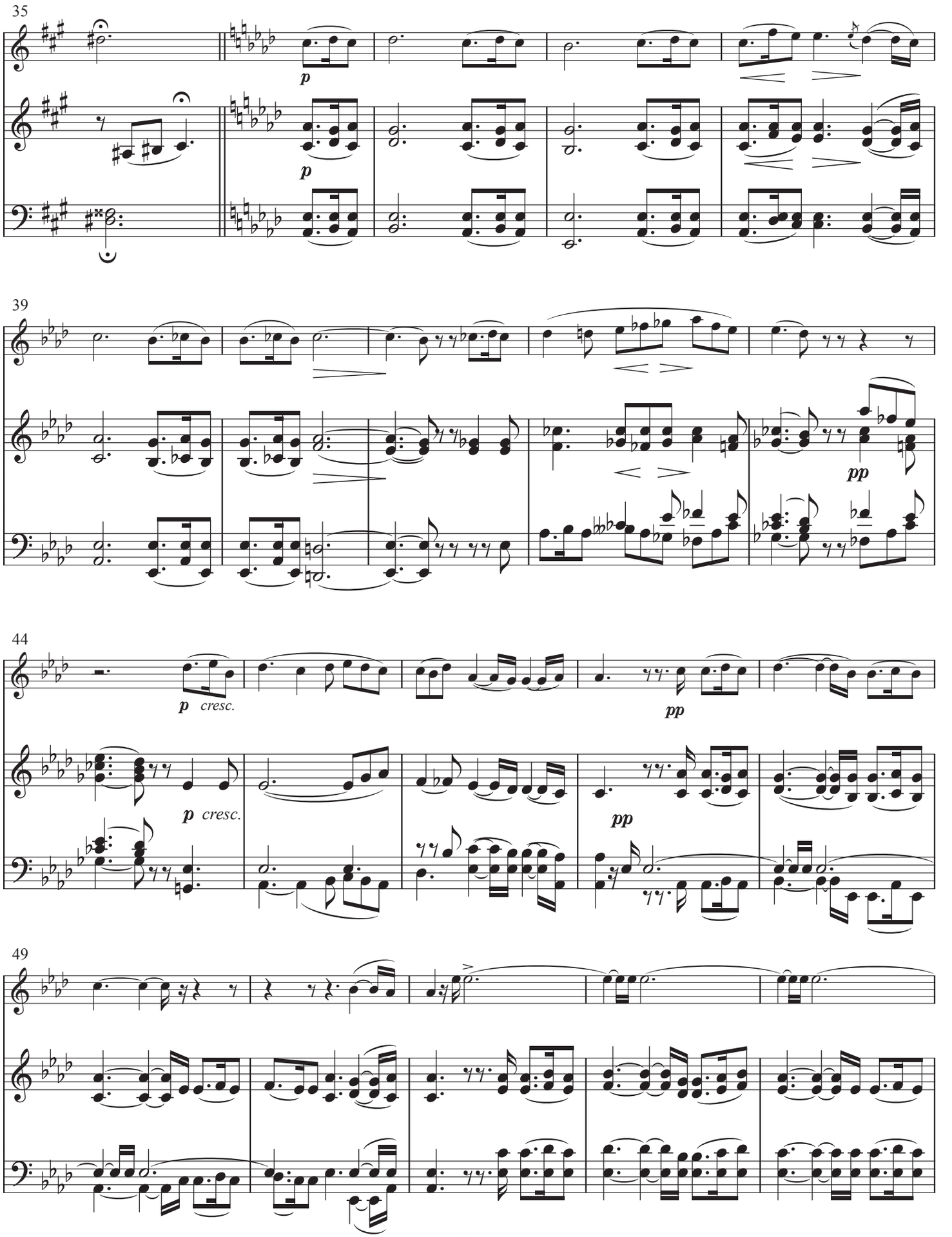
楽興の時　第2番

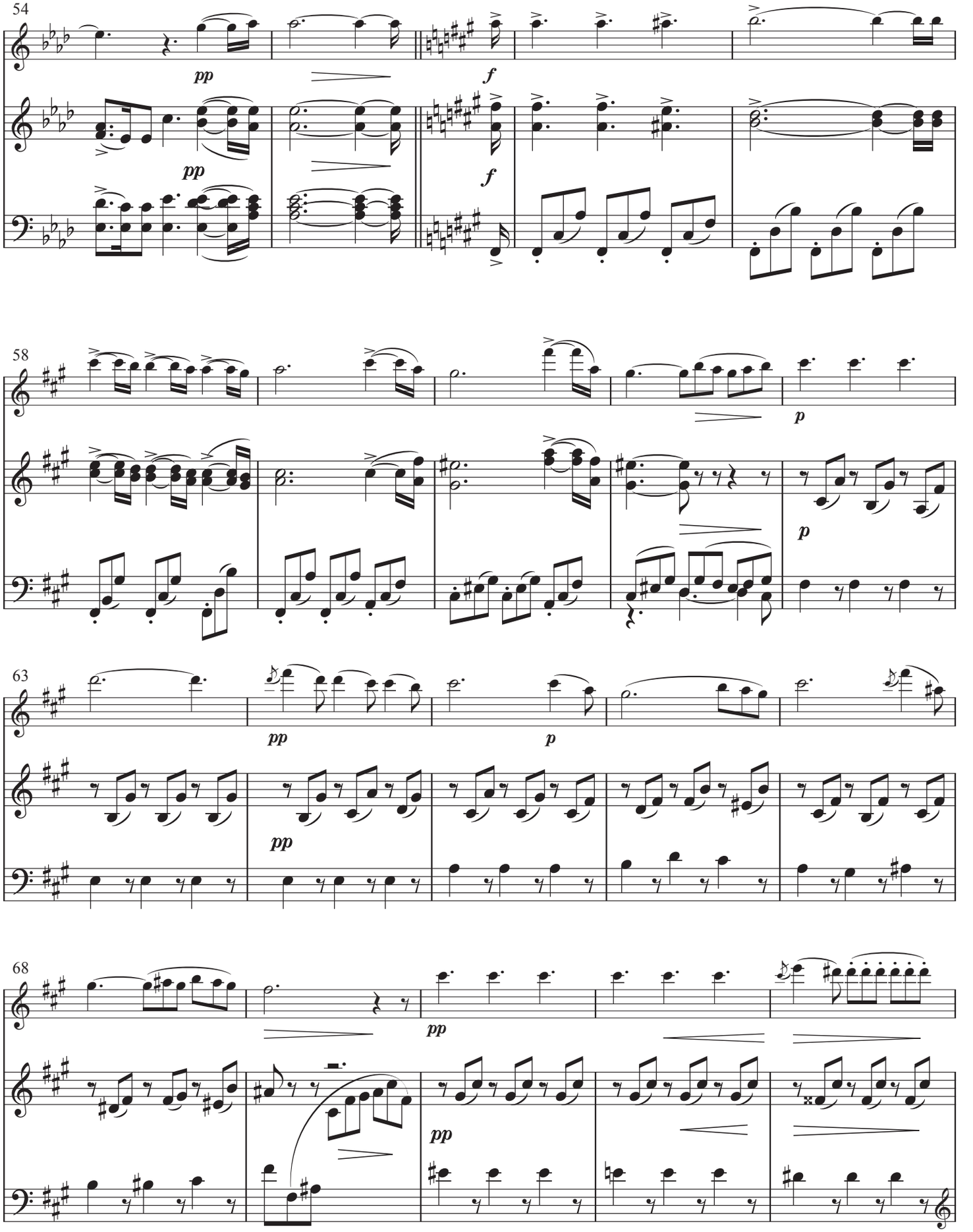
Franz Schubert, Op.94-2

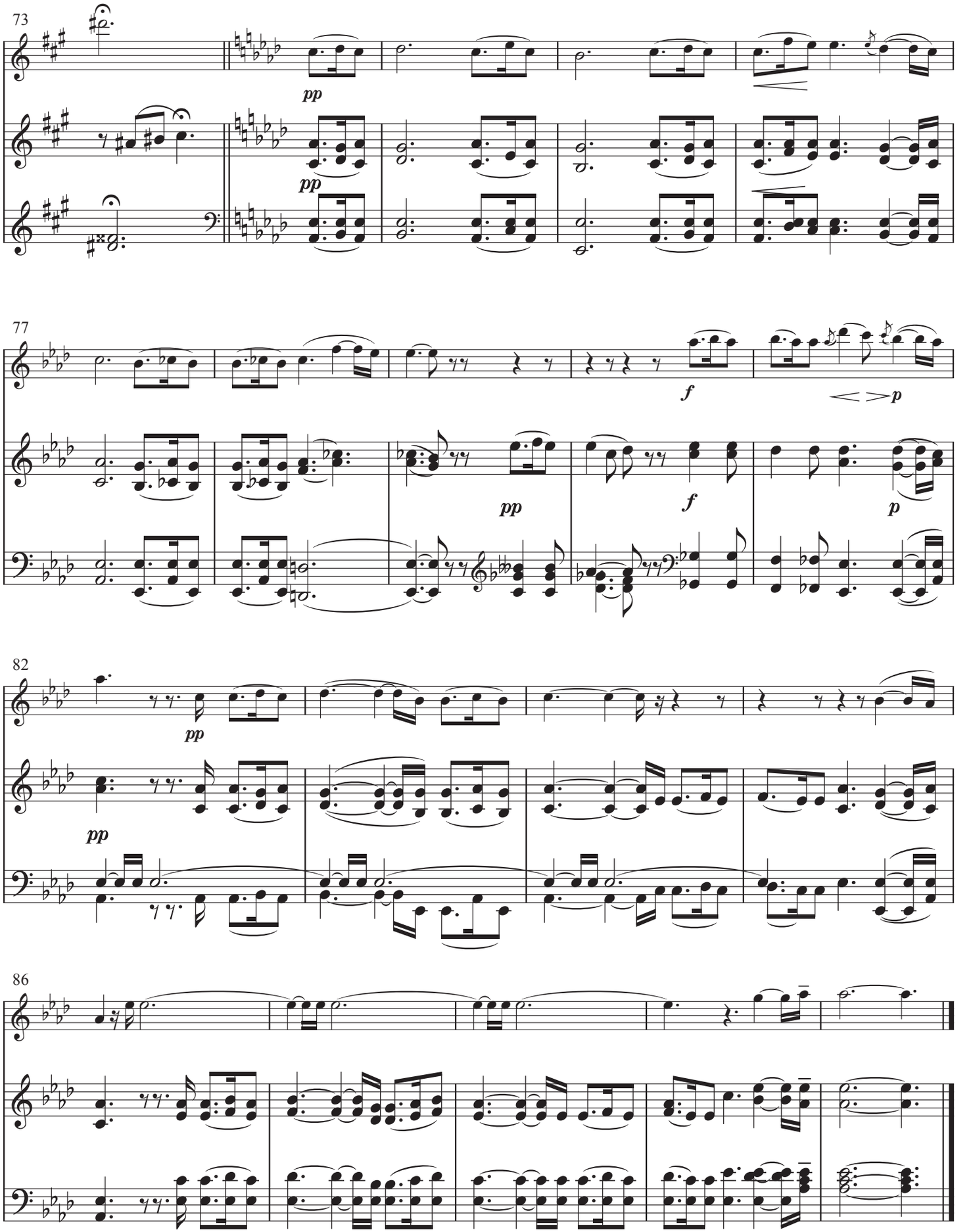
Arr. Toshinori Ishihara




15
p
< f > p
pp
20
cresc.
cresc.
25
30
p
pp
p
pp


35
p
39
pp
44
p cresc.
pp
49


54
pp
pp
f
f
58
p
p
63
pp
p
pp
68
pp
pp


73
pp
pp
77
f
p
pp
f
p
82
pp
pp
86

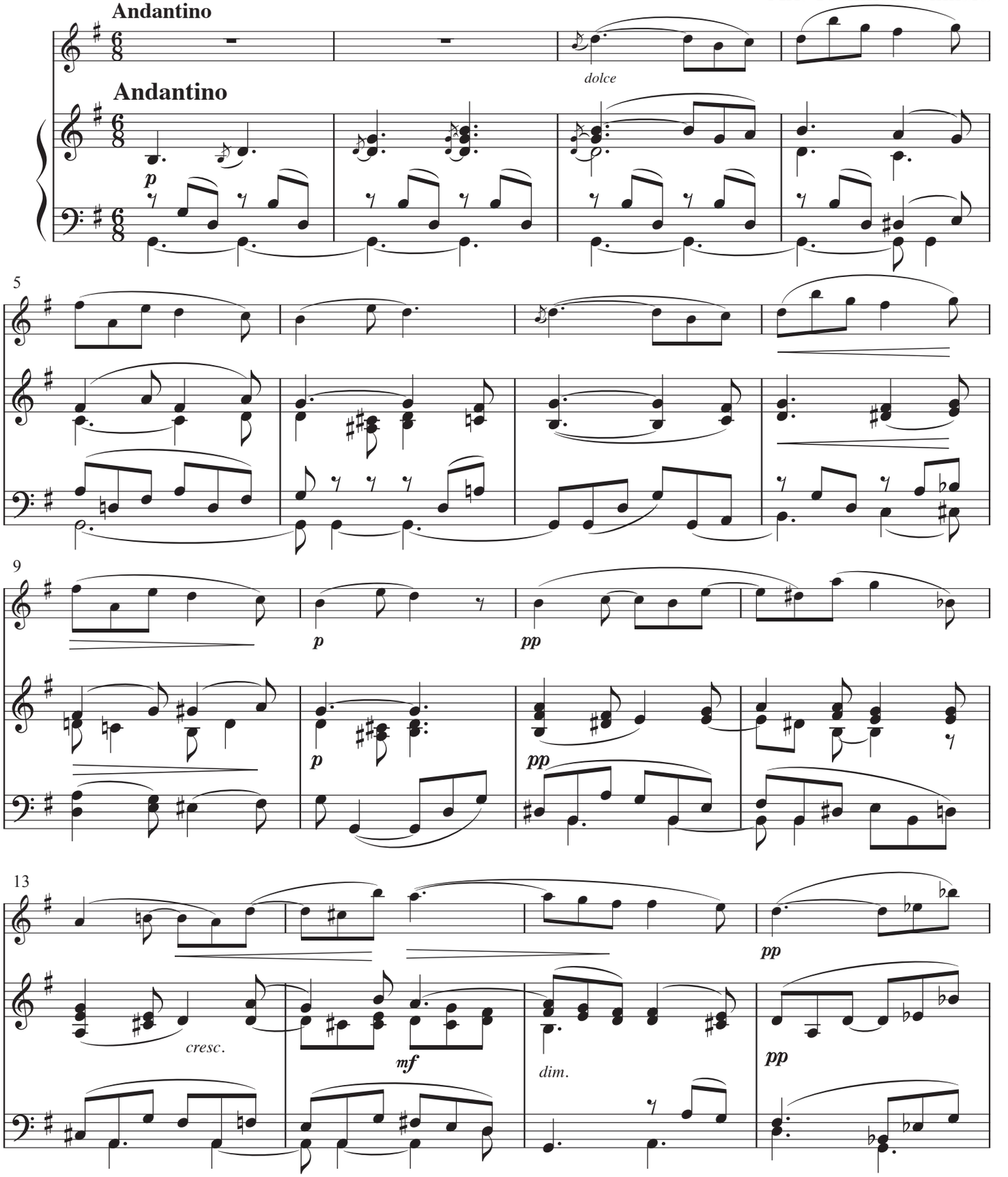
Original: Violin and Piano

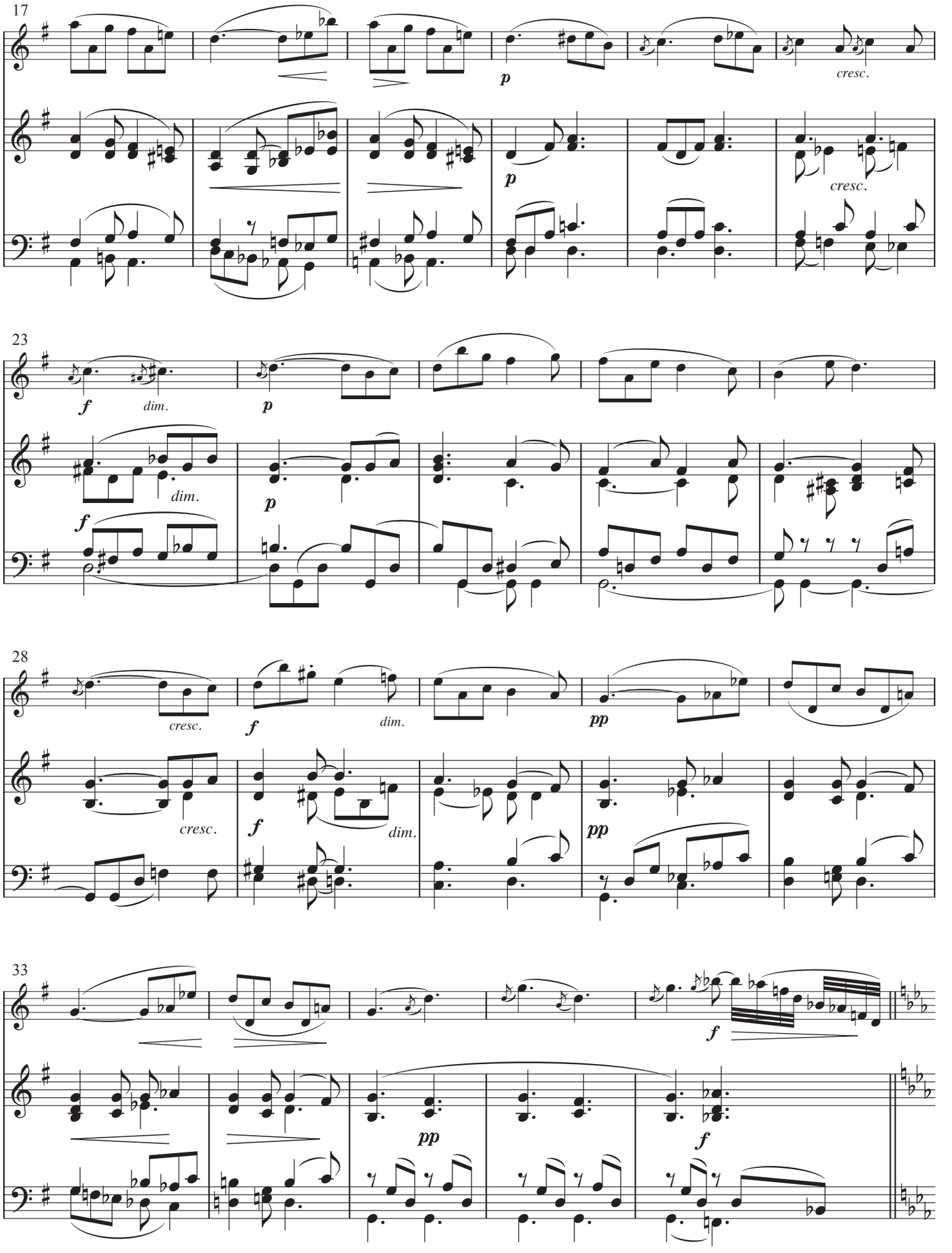
No.11 BARCAROLE

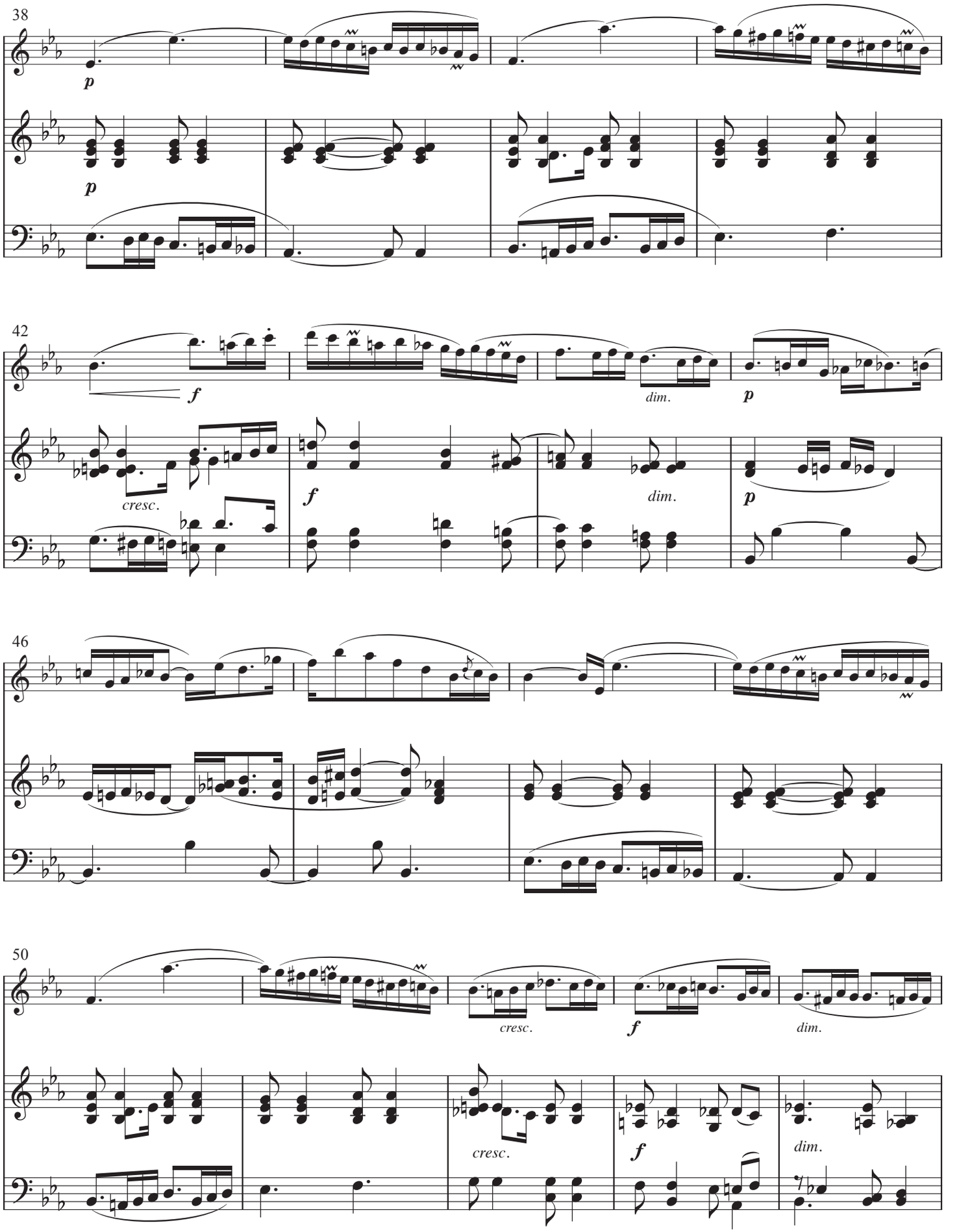
舟歌

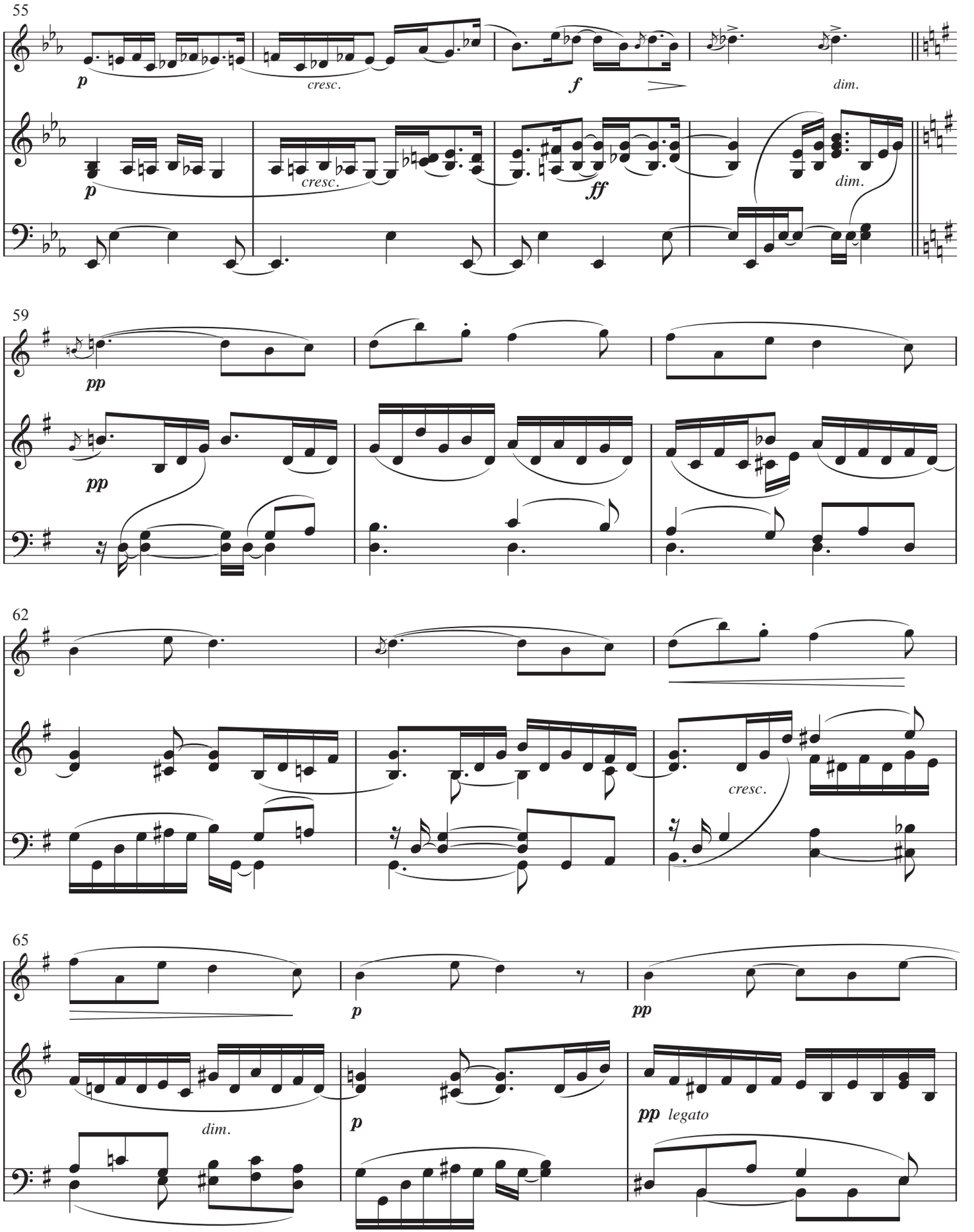
Louis Spohr, Op.135-1

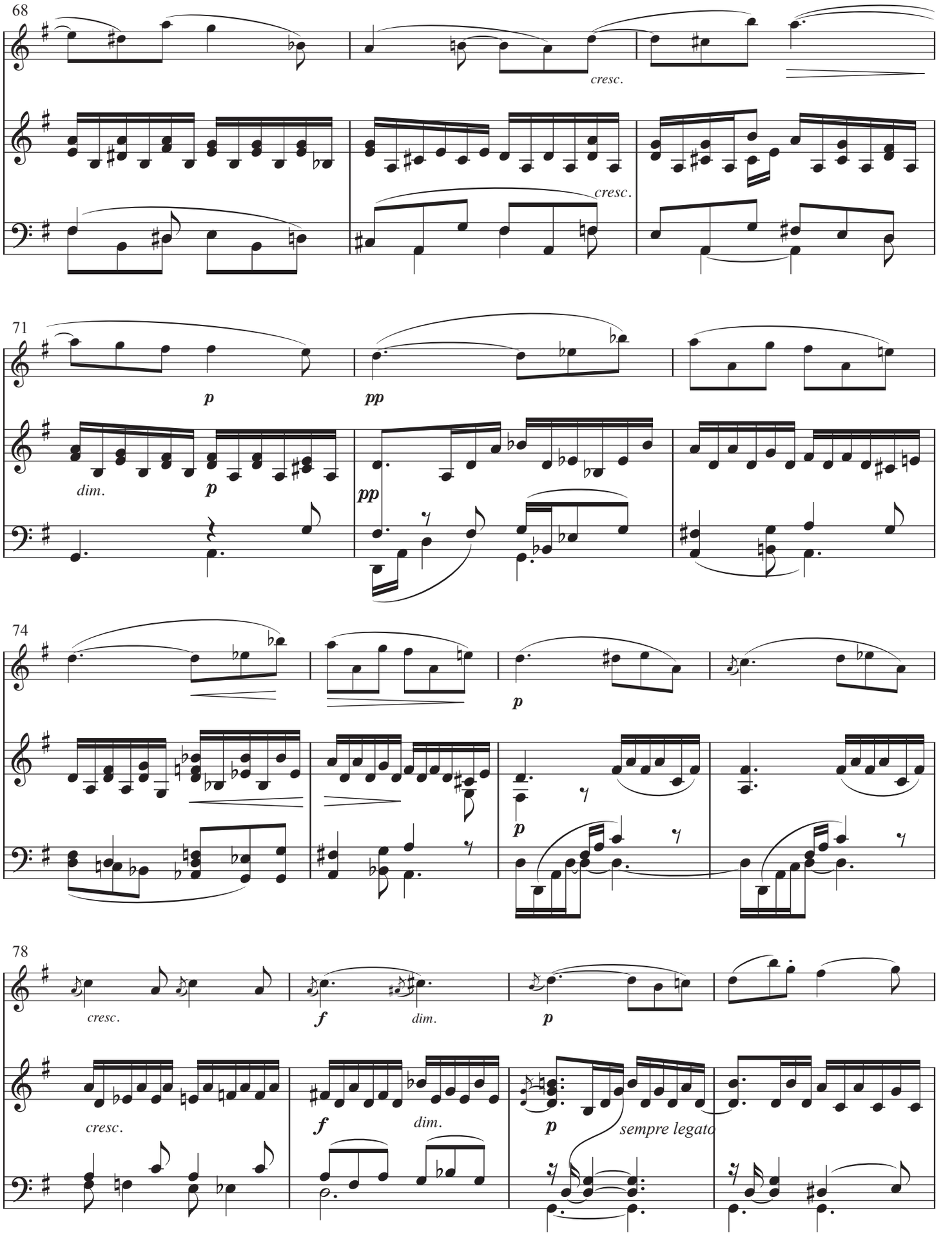
Arr. Toshinori Ishihara

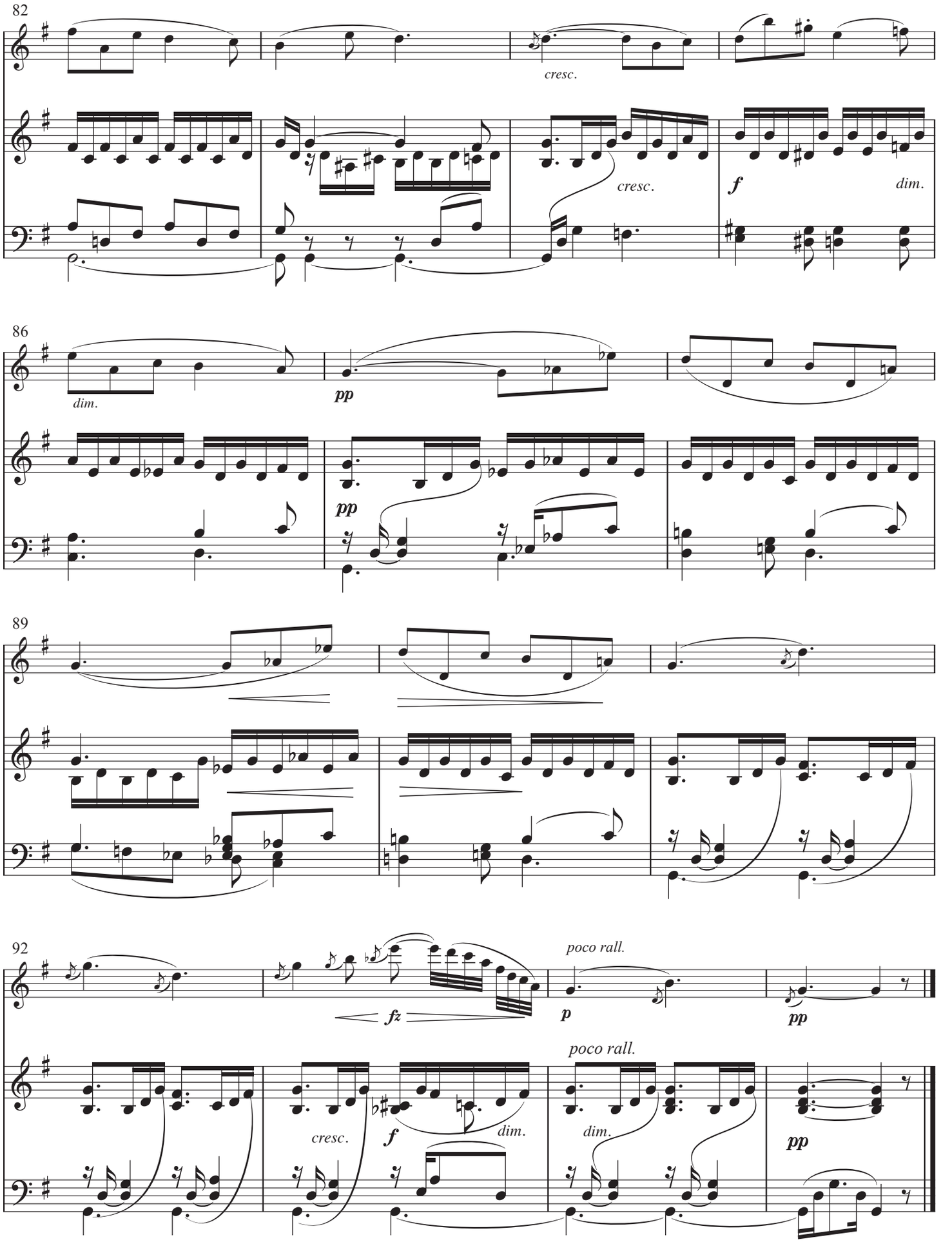



17
p
cresc.
p
cresc.
23
f
dim.
p
dim.
p
f
28
cresc.
f
dim.
pp
cresc.
f
dim.
pp
33
f
pp
f


38
p
p
42
f
cresc.
dim.
p
f
dim.
p
46
50
cresc.
f
dim.
cresc.
f
dim.


55
p
cresc.
f
dim.
p
cresc.
ff
dim.
59
pp
pp
62
cresc.
65
p
pp
dim.
p
pp legato


68
cresc.
cresc.
71
p
pp
dim.
p
pp
74
p
p
78
cresc.
f
dim.
p
cresc.
f
dim.
p
sempre legato


82
cresc.
cresc.
f
dim.
86
dim.
pp
pp
89
92
fz
poco rall.
p
pp
poco rall.
cresc.
f
dim.
dim.
pp

No.12 PROMENADE DANS GRENADE

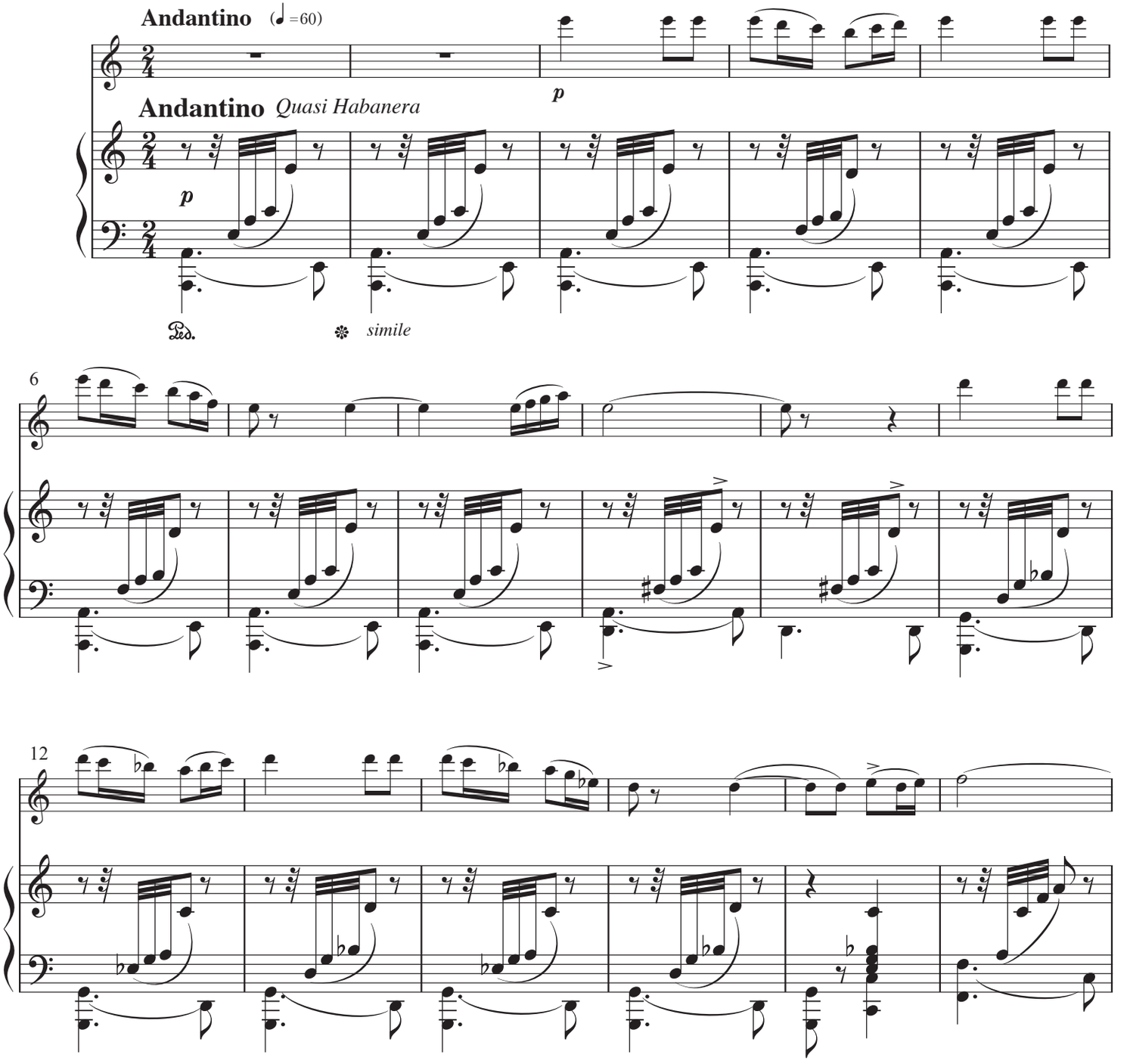
Piéce caractéristique

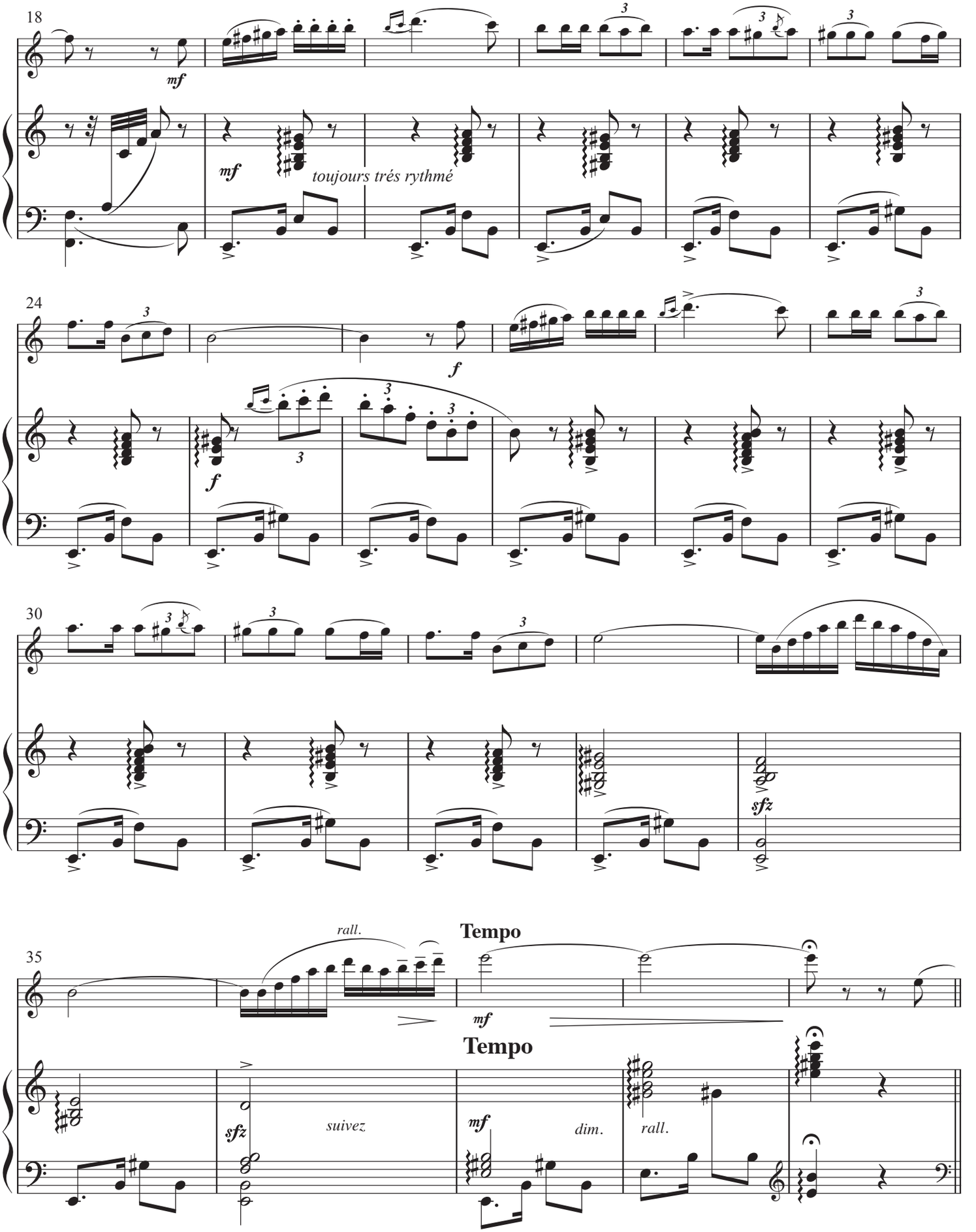
グラナダの散策

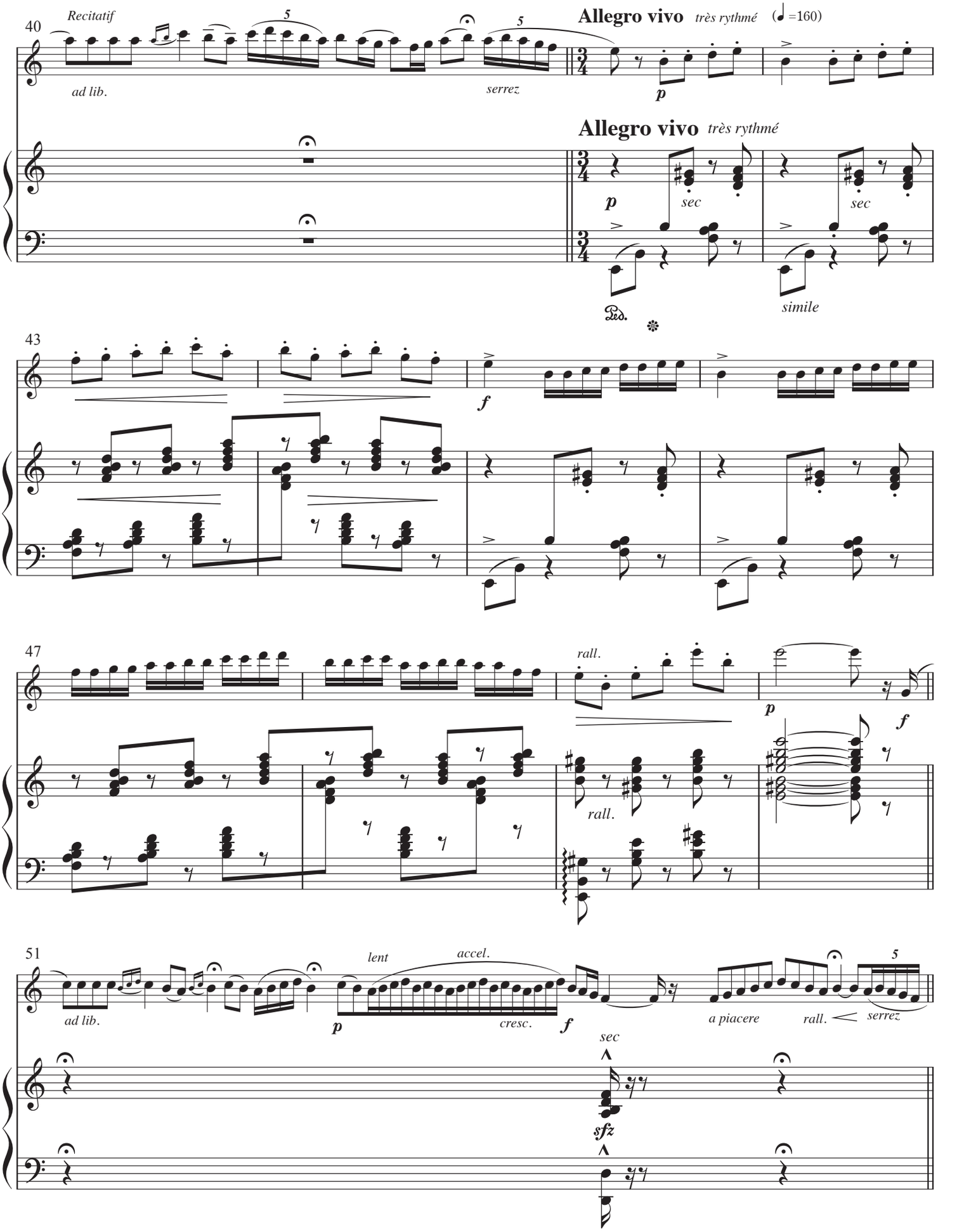
地方色豊かな作品

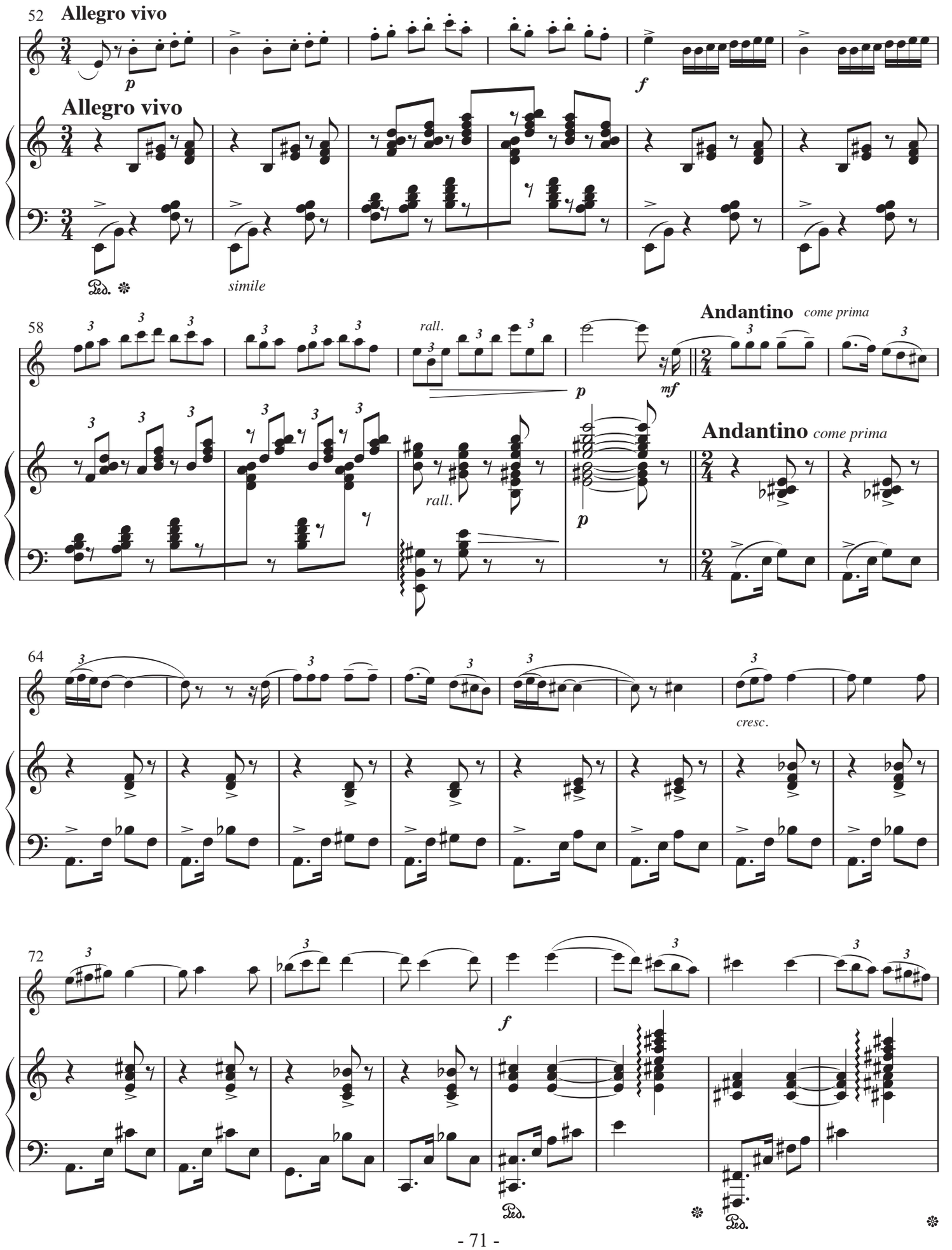
Emile Noblot

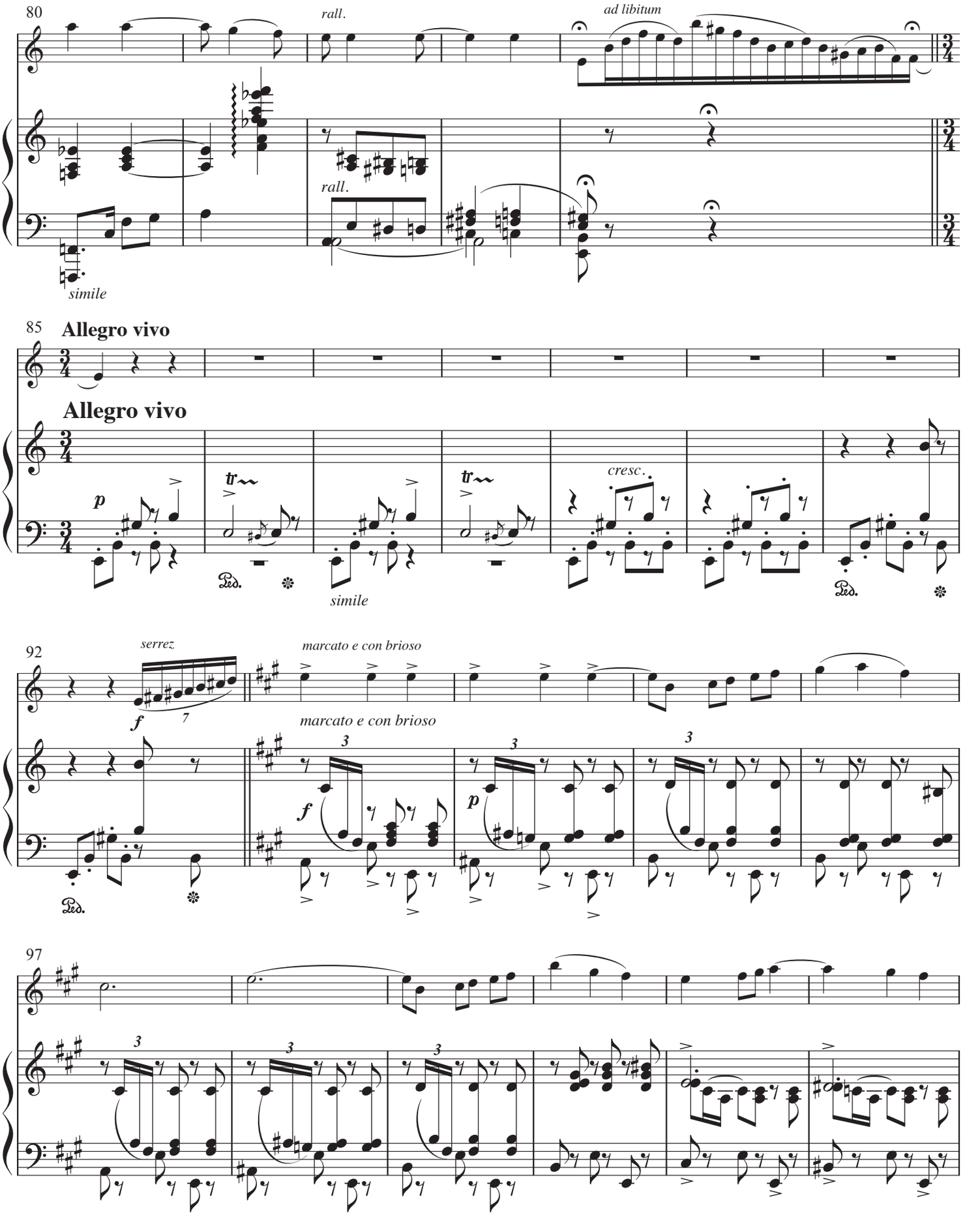
Arr. Toshinori Ishihara

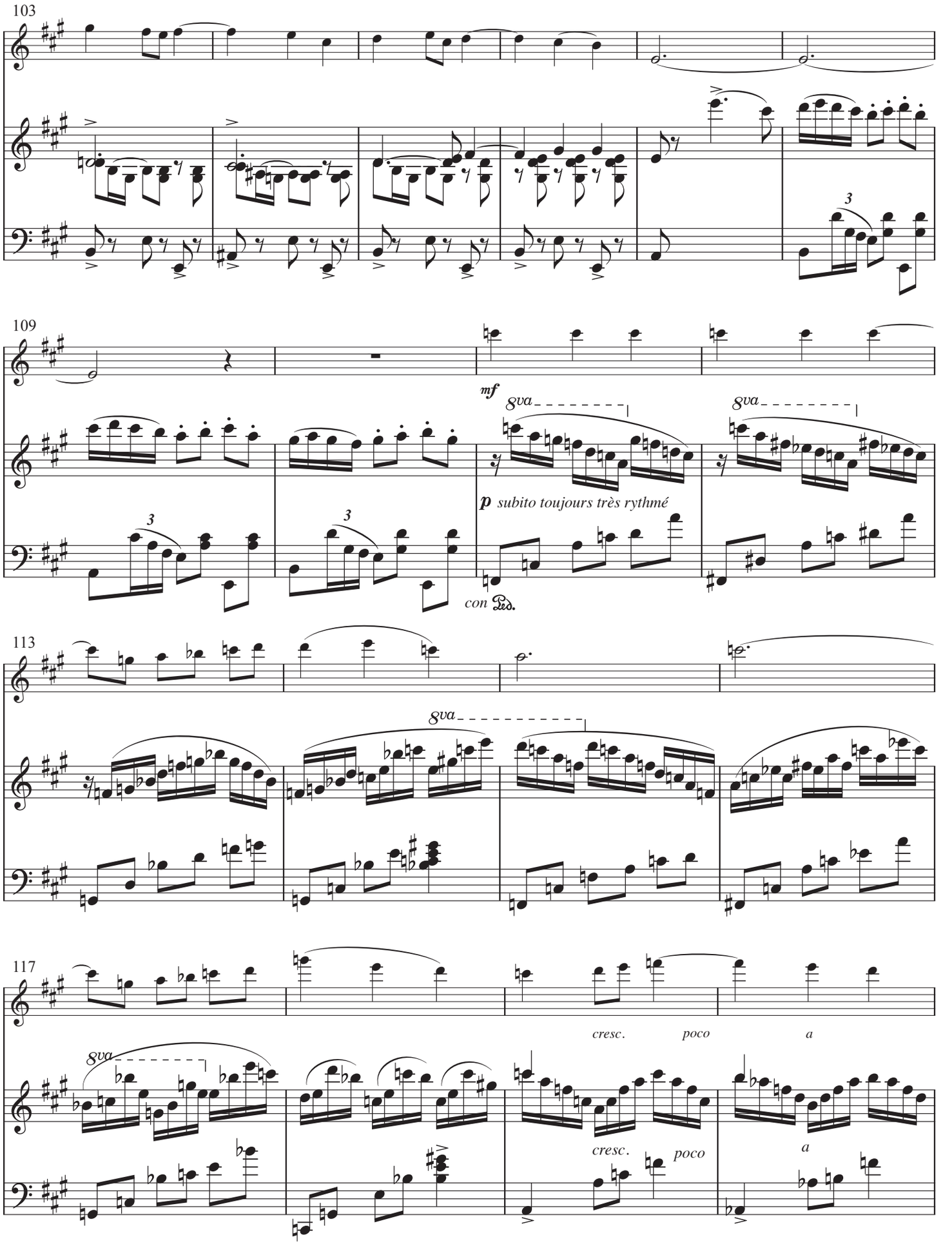


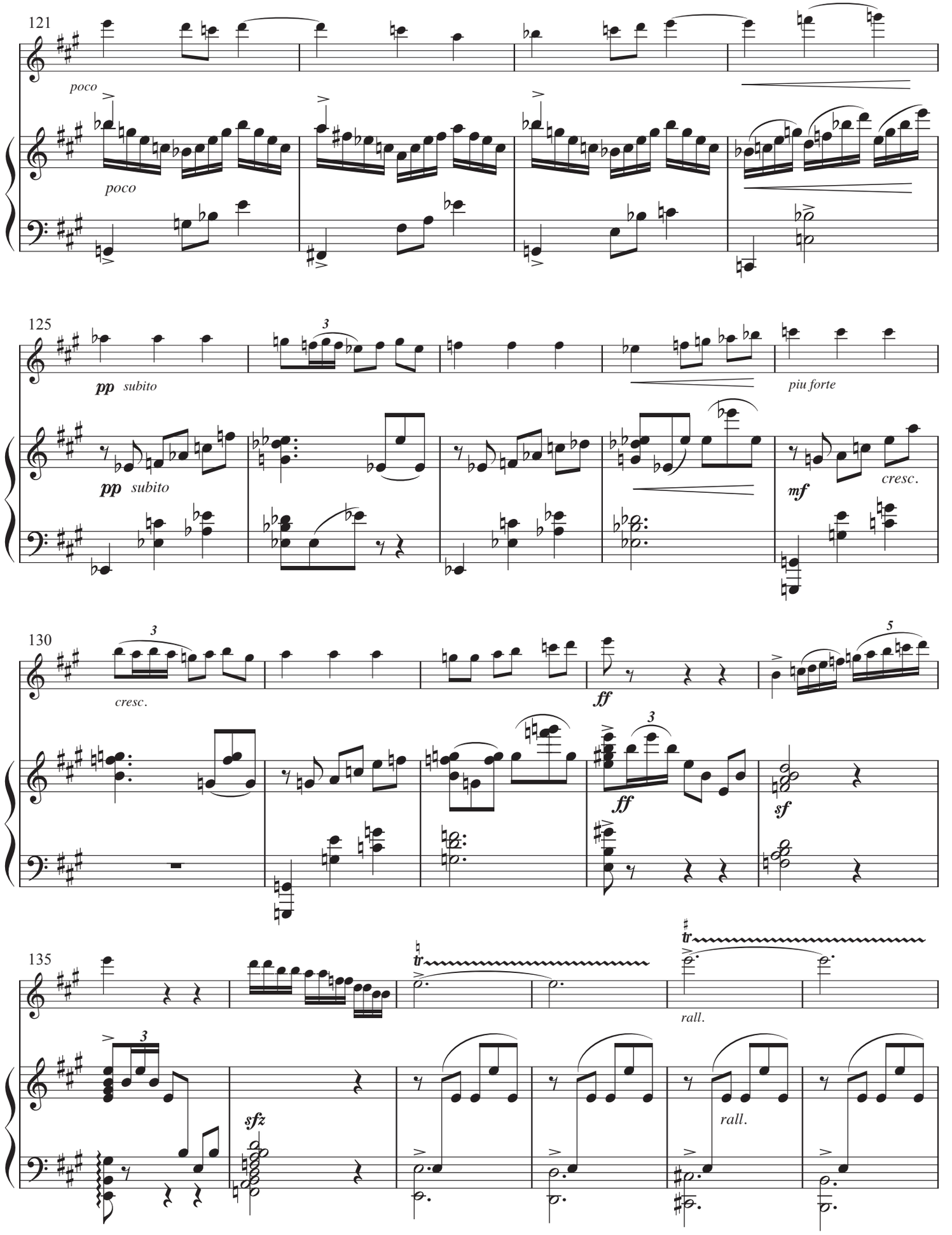

18
mf
mf
toujours trés rythmé
24
f
f
30
sfz
35
rall.
Tempo
mf
Tempo
sfz
suivez
mf
dim.
rall.

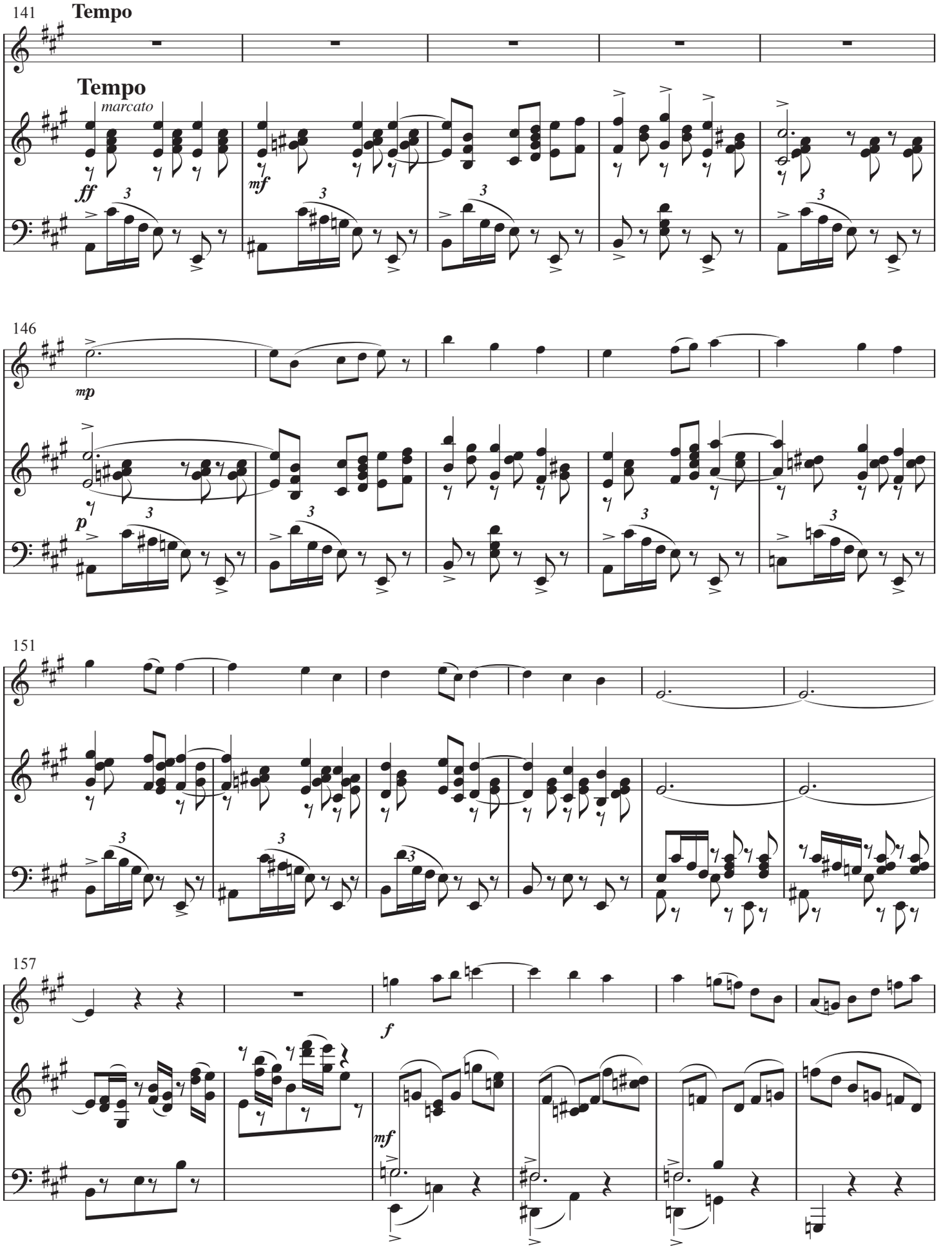

40
Recitatif
ad lib.
5
5
serrez
Allegro vivo très rythmé (♩=160)
p
Allegro vivo très rythmé
p
sec
sec
simile
Ped.
43
f
47
rall.
p
f
rall.
51
ad lib.
lent
accel.
p
cresc.
f
a piacere
rall.
serrez
sec
sfz

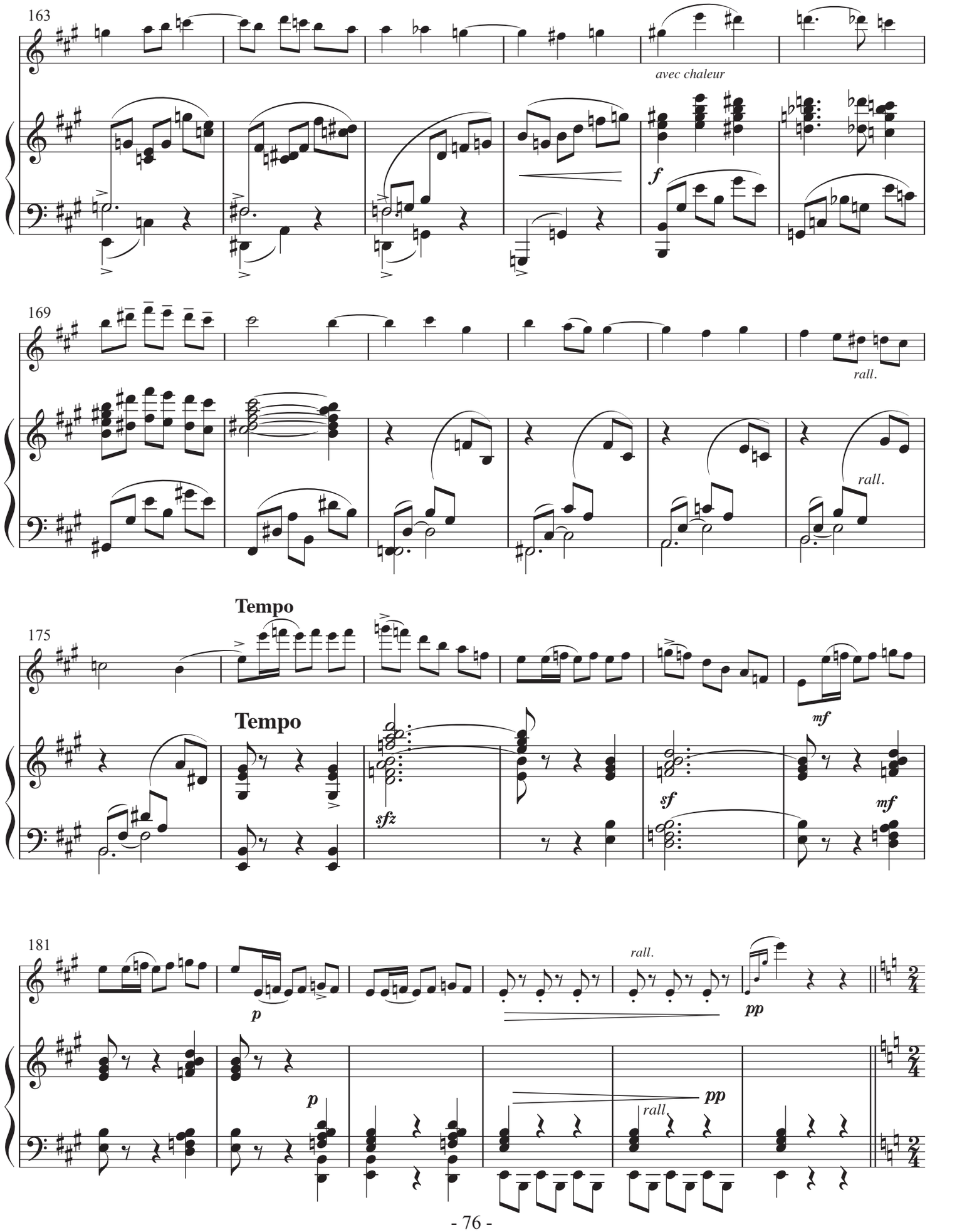

52
Allegro vivo
p
f
Allegro vivo
Ped.
simile
58
rall.
Andantino come prima
p
mf
rall.
Andantino come prima
p
64
cresc.
72
f
Ped.
Ped.

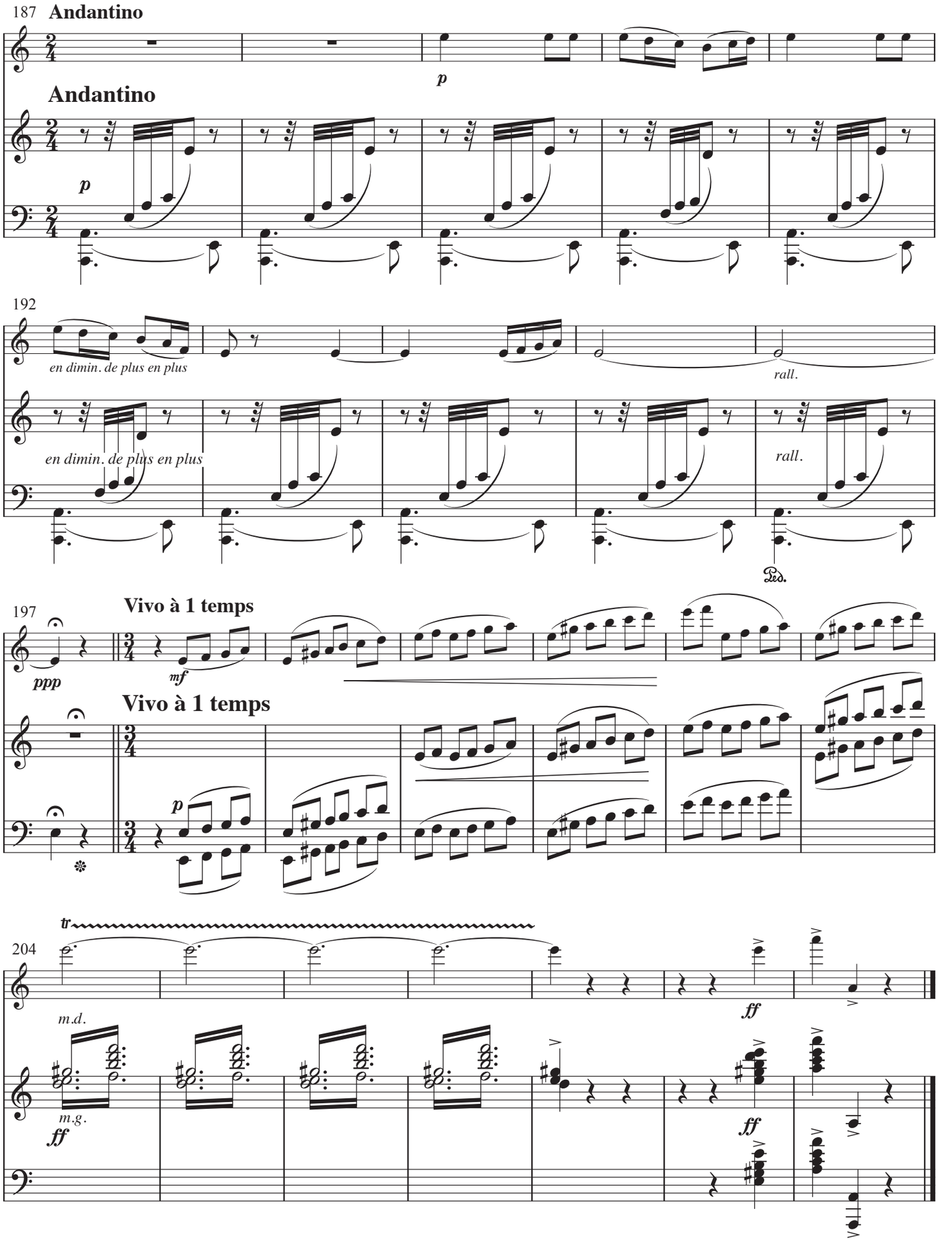

80
rall.
ad libitum
rall.
simile
85
Allegro vivo
Allegro vivo
p
tr
Ped.
simile
tr
cresc.
Ped.
92
serrez
f
7
marcato e con brioso
marcato e con brioso
f
3
p
3
3
Ped.
97
3
3
3


103
109
mf
8va
8va
p subito toujours très rythmé
con Ped.
113
8va
117
cresc. poco a
8va
cresc. poco
a


121
poco
poco
125
pp subito
pp subito
piu forte
mf
cresc.
130
cresc.
ff
ff
sf
135
tr
tr
rall.
sfz
rall.


141
Tempo
Tempo
marcato
ff
mf
146
mp
p
151
157
f
mf


163
avec chaleur
f
169
rall.
rall.
Tempo
175
Tempo
mf
sfz
sf
mf
181
rall.
pp
p
p
rall
pp

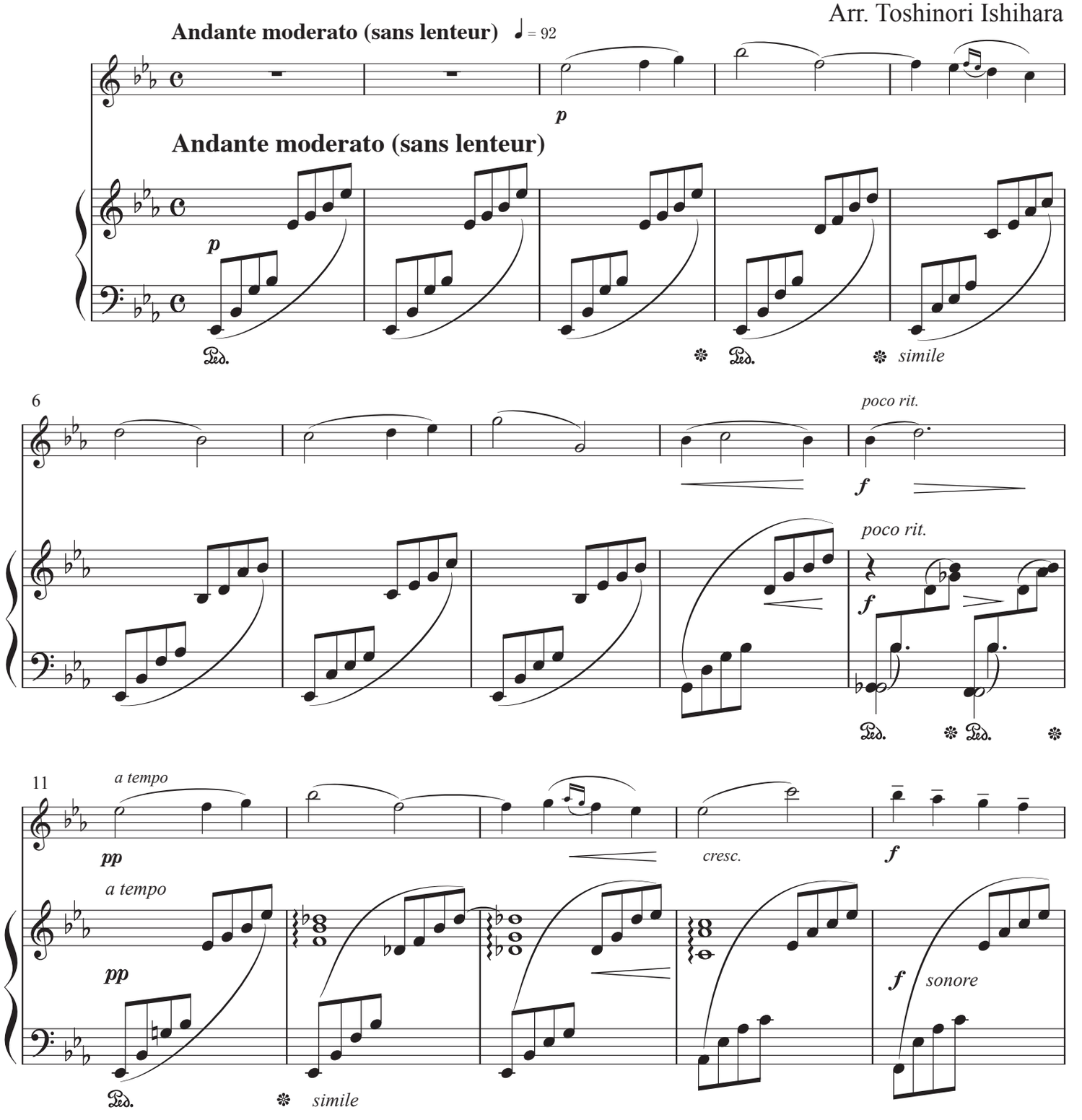

187
Andantino
p
Andantino
p
192
en dimin. de plus en plus
rall.
en dimin. de plus en plus
rall.
Ped.
197
Vivo à 1 temps
ppp
mf
Vivo à 1 temps
p
204
tr
m.d.
ff
m.g.
ff
ff

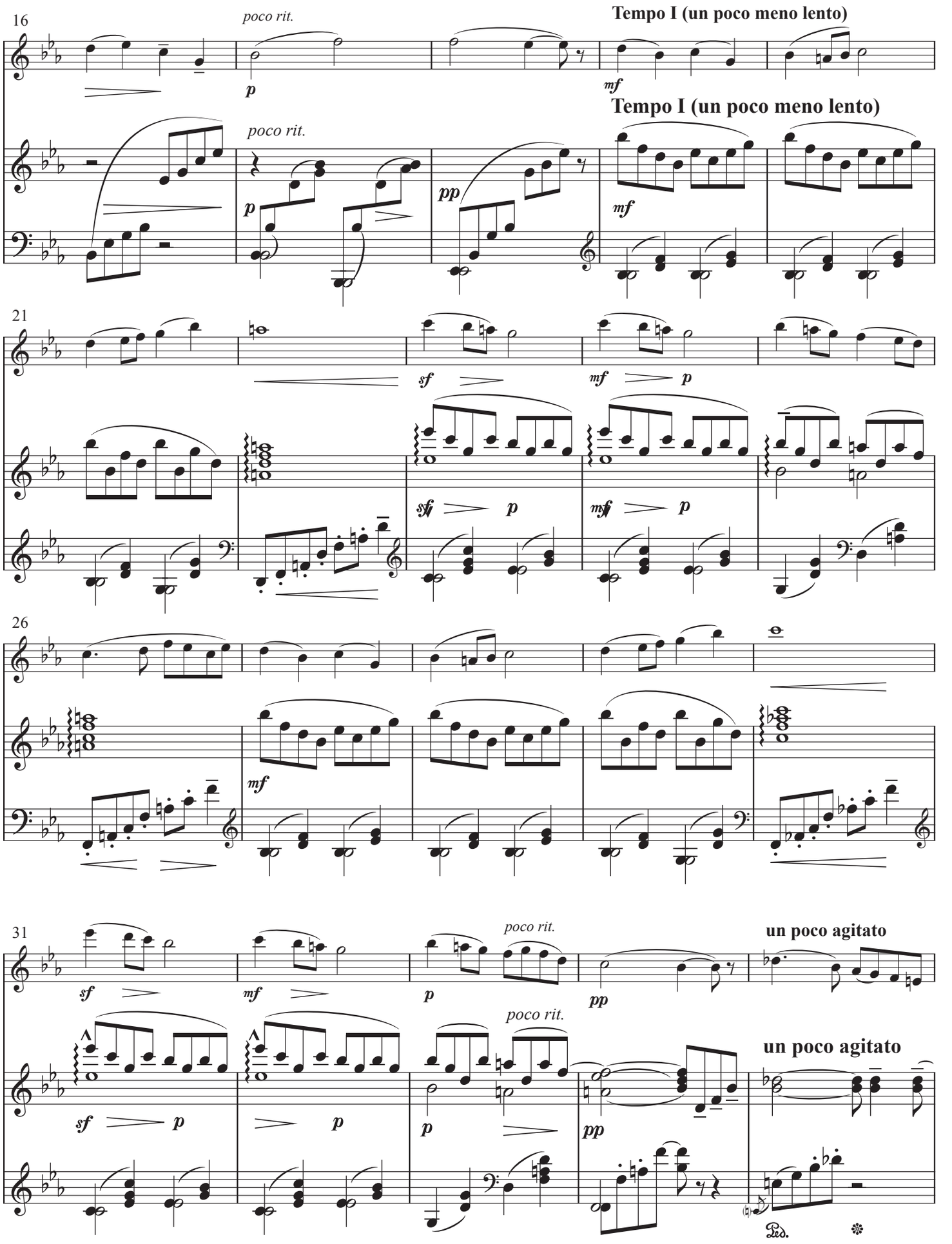
No.13 INVOCATION

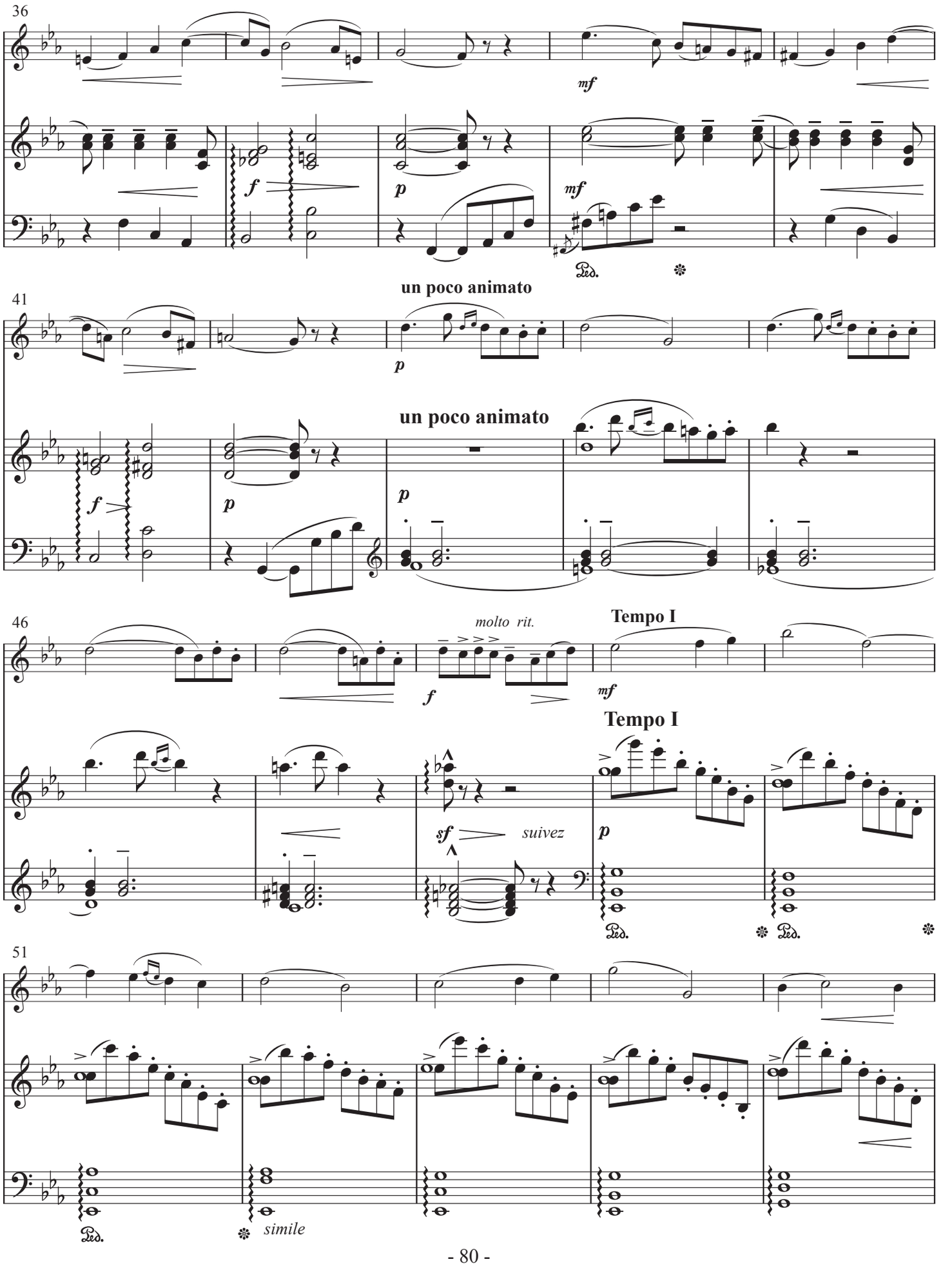
祈祷

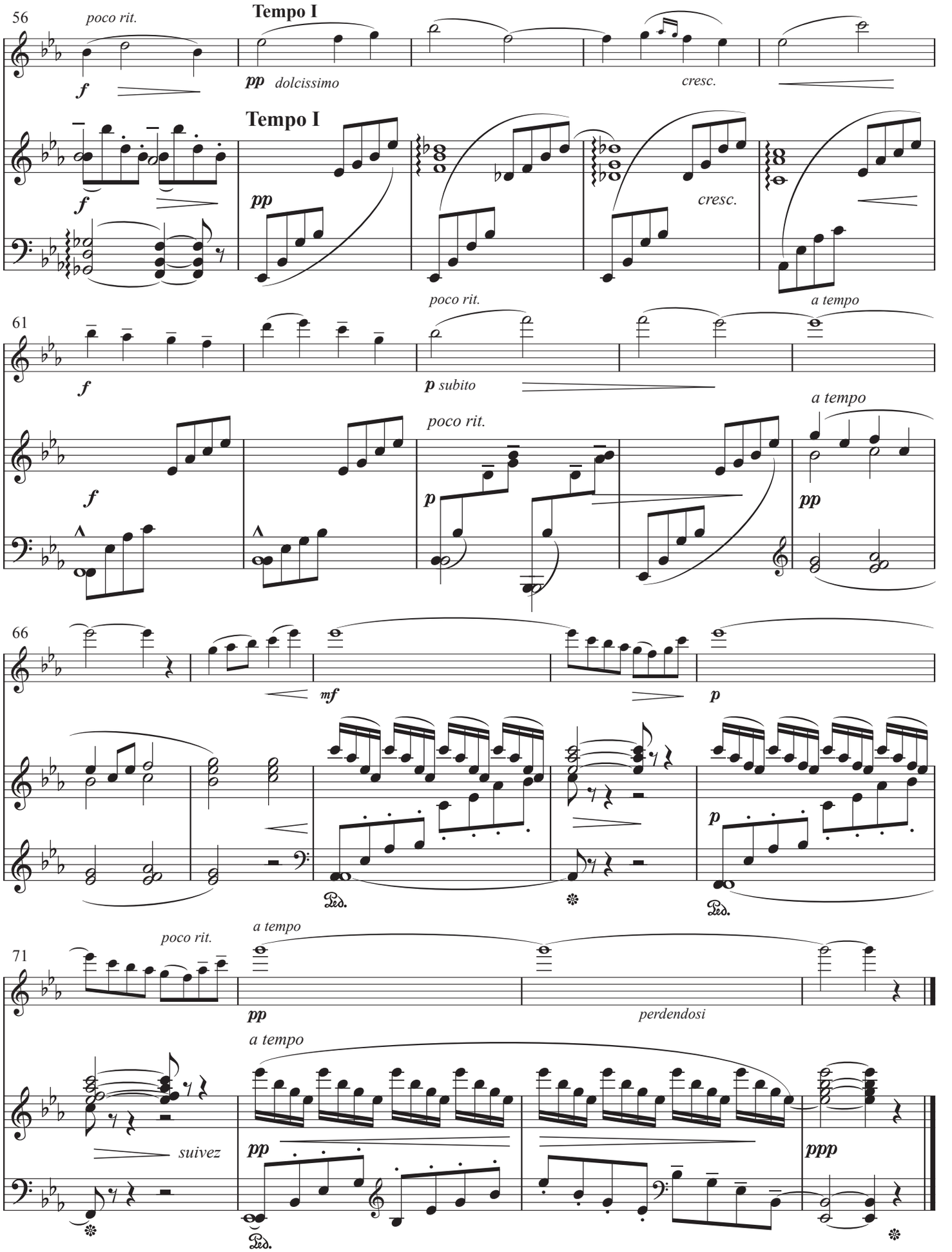
Louis Ganne

Arr. Toshinori Ishihara




16
poco rit.
Tempo I (un poco meno lento)
21
26
31
un poco agitato
Ped.


36
mf
f
p
mf
Ped.
un poco animato
41
p
un poco animato
f
p
p
46
molto rit.
Tempo I
f
mf
Tempo I
sf
suivez
p
Ped.
Ped.
51
Ped.
simile

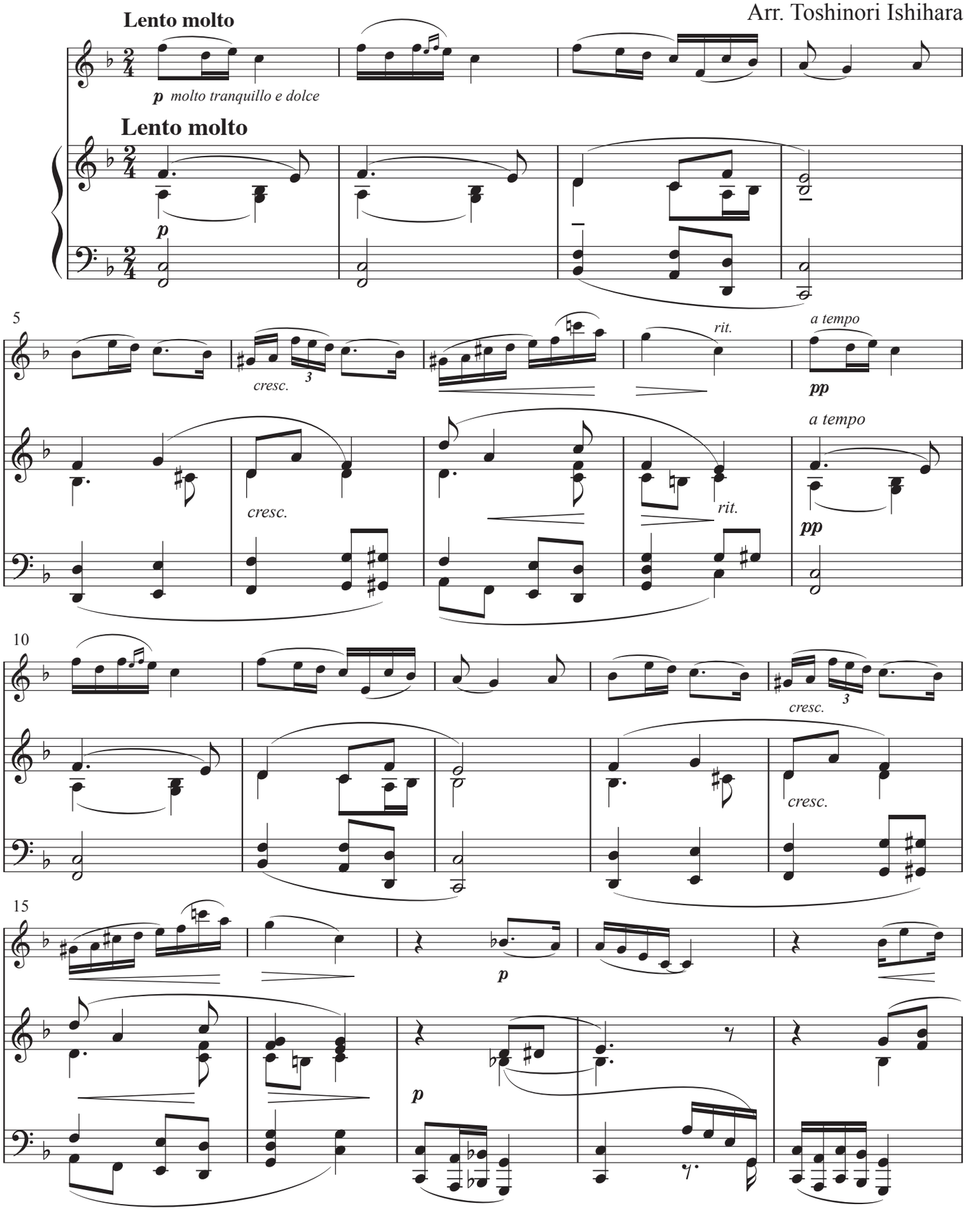

56
poco rit.
Tempo I
f
pp dolcissimo
cresc.
Tempo I
f
pp
cresc.
61
poco rit.
a tempo
f
p subito
f
poco rit.
a tempo
p
pp
66
mf
p
Ped.
Ped.
71
poco rit.
a tempo
pp
perdendosi
a tempo
suivez
pp
ppp
Ped.

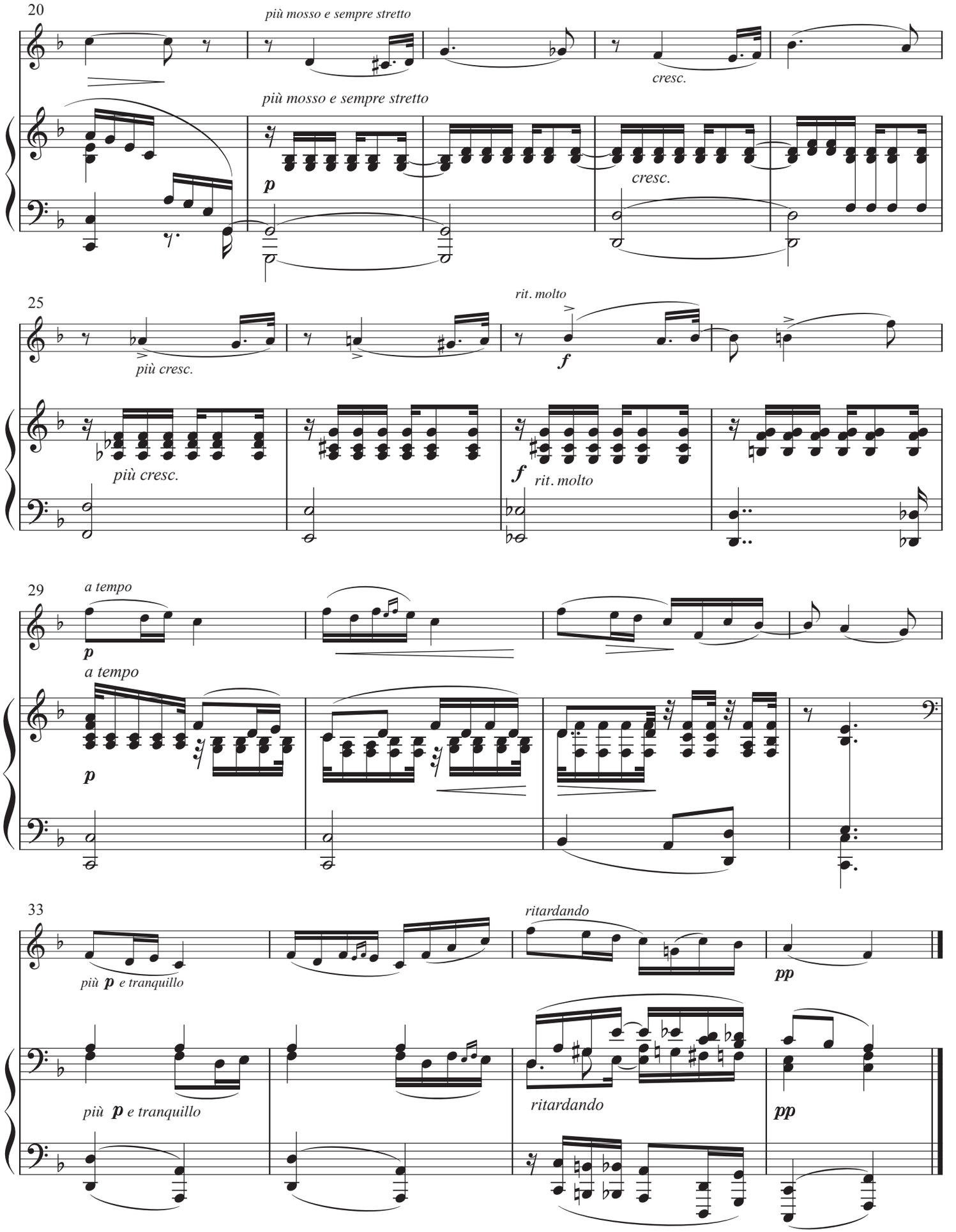
Original: Piano solo

No.14 POÈM ÉROTIQUE

愛の歌

Edvard Grieg, Op.43-21
Arr. Toshinori Ishihara




20
più mosso e sempre stretto
cresc.
più mosso e sempre stretto
p
cresc.
25
rit. molto
più cresc.
f
più cresc.
f
rit. molto
29
a tempo
p
a tempo
p
33
ritardando
più p e tranquillo
pp
più p e tranquillo
ritardando
pp

編曲・編著者　プロフィール

石原 利矩（いしはら としのり）

1964 年、国立音楽大学卒業。同年 NHK 交響楽団に入団。1966 年、オーストリア政府給費留学生としてウイーン留学。ウイーン・コンセルヴァトリウム、ウイーン国立音楽アカデミーに入学。ワナウゼック教授、レズニチェック教授に師事、さらにアンドレ・ジョネ氏に師事。1968 年 2 月ウイーン・コンセルヴァトリウムを卒業。3 月ウイーン国立音楽アカデミーを優秀賞で卒業後帰国。同年 9 月第 1 回リサイタルを開催し現在まで数多くのリサイタルを行っている。1982 年まで NHK 交響楽団に在籍。2005 年 3 月国立音楽大学講師退官。青山フルートインスティテュート主宰者。訳書にクヴァンツ著「フルート奏法試論」井本晌二共著、ヨッヘン・ゲルトナー著「フルート奏者のヴィブラート」がある。フルート音楽研究会所属。インターナショナル・フリードリヒ・クーラウ協会理事長。

隠れた名曲をフルートで　「人魚の涙」曲集　第 1 巻
発行日：2021 年 9 月 30 日
発行所：インターナショナル・フリードリヒ・クーラウ協会　(IFKS)
〒 107-0062　東京都港区南青山 2-18-5 アエリア南青山 801
Tel：03-5770-5220　Fax：03-5770-5221

表紙デザイン：持木 若菜